



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

宇城農地整備事業

浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事

積 算 書

（当初）

九州農政局
宇城農地整備事業所

九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費内訳			6,427,000	
直接工事費	1.000	式	6,427,000	
・輸送費 浅川3号揚水機場	1.000	式	185,000	
・輸送費	1.000	式	185,000	
・輸送費(用排水機)	1.000	式	185,000	
・輸送費 南豊崎4号揚水機場	1.000	式	185,000	
・輸送費	1.000	式	185,000	
・輸送費(用排水機)	1.000	式	185,000	
・用排水機据付工 浅川3号揚水機場	1.000	式	2,063,000	
・用排水機据付工	1.000	式	1,552,000	
・用排水機据付工	1.000	式	1,314,000	
・用排水機据付工(直接経費)	1.000	式	238,000	
・用排水機電気設備据付工	1.000	式	401,000	
・用排水機付帯設備(受配電盤)据付工	1.000	式	401,000	
・用排水機接地設置工	1.000	式	110,000	
・用排水機接地設置工	1.000	式	110,000	
・用排水機据付工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式	1,626,000	
・用排水機据付工	1.000	式	1,162,000	
・用排水機据付工	1.000	式	937,000	
・用排水機据付工(直接経費)	1.000	式	225,000	
・用排水機電気設備据付工	1.000	式	354,000	
・用排水機付帯設備(受配電盤)据付工	1.000	式	354,000	
・用排水機接地設置工	1.000	式	110,000	
・用排水機接地設置工	1.000	式	110,000	
・付帯設備据付工 浅川3号揚水機場	1.000	式	104,000	
・付帯設備据付工	1.000	式	104,000	
・鋼製付属設備据付工	1.000	式	104,000	
・付帯設備据付工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式	107,000	
・付帯設備据付工	1.000	式	107,000	
・鋼製付属設備据付工	1.000	式	107,000	
・試運転調整工 浅川3号揚水機場	1.000	式	280,000	
・試運転調整工 浅川3号揚水機場	1.000	式	280,000	
・試運転調整工	1.000	式	280,000	
・試運転調整工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式	277,000	

九州農政局

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その３）工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費				6,427,000	
・輸送費 浅川3号揚水機場	1.000	式		185,000	
・ ・ 輸送費	1.000	式		185,000	
・ ・ ・ 輸送費（用排水機）	1.000	式	185,000	185,000	1 式当たり
S41002 輸送費（用排水機） 用排水ポンプ設備,,,水中ポンプ（φ400未満）,400[各単位],3.9km	1.000	式	104,000	104,000	歩A・単A S単 17号
S41002 輸送費（鋼製付属） 鋼製付属設備,,,,,0.634[各単位],3.9km	1.000	式	81,000	81,000	歩A・単A S単 18号
合 計				185,000	
・輸送費 南豊崎4号揚水機場	1.000	式		185,000	
・ ・ 輸送費	1.000	式		185,000	
・ ・ ・ 輸送費（用排水機）	1.000	式	185,000	185,000	1 式当たり
S41002 輸送費（用排水機） 用排水ポンプ設備,,,水中ポンプ（φ400未満）,300[各単位],3.7km	1.000	式	104,000	104,000	歩A・単A S単 19号
S41002 輸送費（鋼製付属） 鋼製付属設備,,,,,0.678[各単位],3.7km	1.000	式	81,000	81,000	歩A・単A S単 20号
合 計				185,000	
・用排水機据付工 浅川3号揚水機場	1.000	式		2,063,000	
・ ・ 用排水機据付工	1.000	式		1,552,000	
・ ・ ・ 用排水機据付工	1.000	式	1,314,000	1,314,000	1 式当たり
S41003 用排水ポンプ据付工 ,水中ポンプ(固定・着脱),3超～5以下(3.5～5)m3/min, -,22.64,0箇所,電動機,給水,2台,0.84	2.000	台	556,836	1,113,672	歩A・単A S単 21号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	1,031,520	1,031,520	歩A・単A X単 15号
X41003 据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,立軸渦巻(斜流),水中,低圧受電,スレス管,15kW,	1.000	式	178,188	178,188	歩A・単A X単 7号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%	1.000	式	22,273	22,273	歩A・単A X単 1号
合 計				2,345,653	
計（１）（直接費対象分）				1,314,133	
計（２）（間接費対象分）				1,031,520	
・ ・ ・ 用排水機据付工（直接経費）	1.000	式	238,000	238,000	1 式当たり
X41005 雑器具損料	1.000	式	2,127	2,127	歩A・単A X単 13号
S02115 運転手（特殊）	5.000	人	25,908	129,540	歩A・単A S単 2号
S16002 トラック[クレーン装置付] ,ベーストラック2t積 2.9t吊,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	5.000	日	12,978	64,890	歩A・単A S単 12号
S16002 電気溶接機[ディーズエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] ,最大溶接電流200A,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	5.000	日	3,654	18,270	歩A・単A S単 13号
S16002 空気圧縮機[可搬式・スクリューエンジン掛・排対型(1次)] ,吐出量2.5m3/min 吐出圧0.7MPa,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	1.000	日	5,000	5,000	歩A・単A S単 14号
S16002 発動発電機[ディーズエンジン駆動(超低騒音型)・排対1] ,定格容量37/45kVA(50/60Hz),交替制補正対象外,運転1日当たり算出	2.000	日	9,107	18,214	歩A・単A S単 15号
合 計				238,041	
・ ・ 用排水機電気設備据付工	1.000	式		401,000	
・ ・ ・ 用排水機付帯設備（受配電盤）据付工	1.000	式	401,000	401,000	1 式当たり
S41006 用排水ポンプ受配電盤据付工 低圧受電,電動機,30kW	1.000	式	367,562	367,562	歩A・単A S単 23号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	178,699	178,699	歩A・単A X単 16号
X41003 据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),,電動機駆動,,低圧受電,,30kW,	1.000	式	25,729	25,729	歩A・単A X単 8号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%	1.000	式	7,351	7,351	歩A・単A X単 2号

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
合 計				579,341	
計(1)(直接費対象分)				400,642	
計(2)(間接費対象分)				178,699	
・用排水機接地設置工	1.000	式		110,000	
・ ・ 用排水機接地設置工	1.000	式	110,000	110,000	1 式当たり
S42028 接地設置工 A種接地,土工有,0.0	1.000	極	94,240	94,240	歩A・単A S単 27号
S42028 接地設置工 D種接地,土工有,0.0	1.000	極	15,396	15,396	歩A・単A S単 28号
合 計				109,636	
・用排水機据付工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式		1,626,000	
・ ・ 用排水機据付工	1.000	式		1,162,000	
・ ・ ・ 用排水機据付工	1.000	式	937,000	937,000	1 式当たり
S41003 用排水ポンプ据付工 水中ポンプ(固定・着脱),1.80超~3.00以下(2.00~3.50)m3/min,-,16.14, 0箇所,電動機,給水,2台,0.84	2.000	台	397,081	794,162	歩A・単A S単 22号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	735,563	735,563	歩A・単A X単 17号
X41003 据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,立軸渦巻(斜流),水中,低圧受電,ｽﾚｽ管, 11kW,	1.000	式	127,066	127,066	歩A・単A X単 9号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%	1.000	式	15,883	15,883	歩A・単A X単 3号
合 計				1,672,674	
計(1)(直接費対象分)				937,111	
計(2)(間接費対象分)				735,563	
・ ・ ・ 用排水機据付工(直接経費)	1.000	式	225,000	225,000	1 式当たり
X41005 雑器具損料	1.000	式	1,872	1,872	歩A・単A X単 14号
S02115 運転手(特殊)	5.000	人	25,908	129,540	歩A・単A S単 2号
S16002 トラック[クレーン装置付] ﾊﾞｰｽﾄﾗｯｸ2ｵｰﾄ 2.9t吊,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	5.000	日	12,978	64,890	歩A・単A S単 12号
S16002 電気溶接機[ディーズエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 最大溶接電流200A,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	4.000	日	3,654	14,616	歩A・単A S単 13号
S16002 空気圧縮機[可搬式・スクエアエンジン掛・排対型(1次)] 吐出量2.5m3/min 吐出圧0.7MPa,交替制補正対象外,運転1日当たり算出	1.000	日	5,000	5,000	歩A・単A S単 14号
S16002 発動発電機[ディーズエンジン駆動(超低騒音型)・排対1] 定格容量37/45kVA(50/60Hz),交替制補正対象外,運転1日当たり算出	1.000	日	9,107	9,107	歩A・単A S単 15号
合 計				225,025	
・用排水機電気設備据付工	1.000	式		354,000	
・ ・ ・ 用排水機付帯設備(受配電盤)据付工	1.000	式	354,000	354,000	1 式当たり
S41006 用排水ポンプ受配電盤据付工 低圧受電,電動機,22kW	1.000	式	321,377	321,377	歩A・単A S単 24号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	156,199	156,199	歩A・単A X単 18号
X41003 据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),電動機駆動,,低圧受電,,22kW,	1.000	式	25,710	25,710	歩A・単A X単 10号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%	1.000	式	6,428	6,428	歩A・単A X単 4号
合 計				509,714	
計(1)(直接費対象分)				353,515	
計(2)(間接費対象分)				156,199	
・用排水機接地設置工	1.000	式		110,000	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
・・・ 用排水機接地設置工					1 式当たり
S42028 接地設置工 ・ A種接地,土工,0.0	1.000	式	110,000	110,000	歩A・単A S単 27号
S42028 接地設置工 ・ D種接地,土工,0.0	1.000	式	15,396	15,396	歩A・単A S単 28号
合 計				109,636	
・ 付帯設備据付工 浅川3号揚水機場	1.000	式		104,000	
・・・ 付帯設備据付工	1.000	式		104,000	
・・・ 鋼製付属設備据付工	1.000	式	104,000	104,000	1 式当たり
X41004 鋼製付属設備据付工 スクリーン,0.2 x 5.0,0.00,1基,1.00,,633.6	1.000	基	103,198	103,198	歩A・単A X単 11号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	122,882	122,882	歩A・単A X単 19号
X41002 補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%	1.000	式	1,032	1,032	歩A・単A X単 5号
合 計				227,112	
計(1)(直接費対象分)				104,230	
計(2)(間接費対象分)				122,882	
・ 付帯設備据付工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式		107,000	
・・・ 付帯設備据付工	1.000	式		107,000	
・・・ 鋼製付属設備据付工	1.000	式	107,000	107,000	1 式当たり
X41004 鋼製付属設備据付工 スクリーン,0.2 x 5.0,0.00,1基,1.00,,677.8	1.000	基	106,415	106,415	歩A・単A X単 12号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	126,777	126,777	歩A・単A X単 20号
X41002 補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%	1.000	式	1,064	1,064	歩A・単A X単 6号
合 計				234,256	
計(1)(直接費対象分)				107,479	
計(2)(間接費対象分)				126,777	
・ 試運転調整工 浅川3号揚水機場	1.000	式		280,000	
・・・ 試運転調整工 浅川3号揚水機場	1.000	式		280,000	
・・・ 試運転調整工	1.000	式	280,000	280,000	1 式当たり
S41018 総合試運転調整労務 ,3.5超~5.0以下m3/min,2台,横軸渦巻・立軸渦巻・水中,1.6,回転数制御, 0.00	1.000	式	279,699	279,699	歩A・単A S単 25号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	391,579	391,579	歩A・単A X単 21号
合 計				671,278	
計(1)(直接費対象分)				279,699	
計(2)(間接費対象分)				391,579	
・ 試運転調整工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式		277,000	
・・・ 試運転調整工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式		277,000	
・・・ 試運転調整工	1.000	式	277,000	277,000	1 式当たり
S41018 総合試運転調整労務 ,2.0超~3.5以下m3/min,2台,横軸渦巻・立軸渦巻・水中,1.6,回転数制御, 0.00	1.000	式	276,918	276,918	歩A・単A S単 26号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	387,685	387,685	歩A・単A X単 22号
合 計				664,603	
計(1)(直接費対象分)				276,918	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
計(2)(間接費対象分)				387,685	
・附帯土工 浅川3号揚水機場	1.000	式		800,000	
・配管工	1.000	式		756,000	
・・・配管工	1.000	箇所	734,000	734,000	1箇所当たり
T00001 配管据付工	1.000	箇所	734,015	734,015	歩A・単A T単 1号
合 計				734,015	
・・・空気弁工	1.000	基	22,000	22,000	1基当たり
S07093 空気弁人力据付 75mm,急排空気弁,あり	1.000	基	21,992	21,992	歩A・単A S単 10号
合 計				21,992	
・制御盤基礎工	1.000	式		44,000	
・・・制御盤基礎	1.000	箇所	40,000	40,000	1箇所当たり
SA0301 SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0 mm	2.640	m ²	1,463	3,862	歩A・単A S単 29号
S03701 【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,-,無し,一般構造物(切梁無し),10%未満	0.050	ton	174,324	8,716	歩A・単A S単 9号
SA0311 SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,21-12-25(20) (高炉B) W/C60%	0.360	m ³	31,530	11,351	歩A・単A S単 30号
SA0312 SP 型枠 一般型枠,鉄筋・無筋構造物	1.800	m ²	9,154	16,477	歩A・単A S単 31号
合 計				40,406	
・・・あと施工アンカー	1.000	式	4,000	4,000	1式当たり
T00002 コンクリート削孔	4.000	孔	530	2,120	歩A・単A T単 2号
S02116 あと施工アンカー SUS M8*L65ナット付属,,	4.000	個	570	2,280	歩A・単A S単 8号
合 計				4,400	
・附帯土工 南豊崎4号揚水機場	1.000	式		800,000	
・配管工	1.000	式		756,000	
・・・配管工	1.000	箇所	734,000	734,000	1箇所当たり
T00001 配管据付工	1.000	箇所	734,015	734,015	歩A・単A T単 1号
合 計				734,015	
・・・空気弁	1.000	基	22,000	22,000	1基当たり
S07093 空気弁人力据付 75mm,急排空気弁,あり	1.000	基	21,992	21,992	歩A・単A S単 10号
合 計				21,992	
・制御盤基礎工	1.000	式		44,000	
・・・制御盤基礎	1.000	箇所	40,000	40,000	1箇所当たり
SA0301 SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0 mm	2.640	m ²	1,463	3,862	歩A・単A S単 29号
S03701 【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,-,無し,一般構造物(切梁無し),10%未満	0.050	ton	174,324	8,716	歩A・単A S単 9号
SA0311 SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,21-12-25(20)	0.360	m ³	31,530	11,351	歩A・単A S単 30号

九州農政局

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02111	電動ハンマドリル					
	電動ハンマドリル 穴あけ能力φ30～40mm		日	59		歩A・単A
	*** S単 - 2号 ***					
S02115	運転手（特殊）					
	運転手（特殊）		人	25,908		歩A・単A
	*** S単 - 3号 ***					
S02115	据付工					
	据付工		人	30,906		歩A・単A
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	普通作業員					
	普通作業員		人	21,726		歩A・単A
	*** S単 - 5号 ***					
S02115	電工					
	電工		人	24,888		歩A・単A
	*** S単 - 6号 ***					
S02115	特殊作業員					
	特殊作業員		人	25,602		歩A・単A
	*** S単 - 7号 ***					
S02115	土木一般世話役					
	土木一般世話役		人	29,988		歩A・単A
	*** S単 - 8号 ***					
S02116	あと施工アンカー					
	あと施工アンカー SUS M8*L65ナット付属		個	570		歩A・単A
	*** S単 - 9号 ***					
S03701	【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満, -,無し,一般構造物（切梁無し）,10%未満		ton	174,324		歩A・単A
	*** S単 - 10号 ***					
S07093	空気弁人力据付					
	空気弁人力据付 75mm,急排空気弁,あり		基	21,992		歩A・単A
	*** S単 - 11号 ***					
S16001	トラック[クレーン装置付]					
	トラック[クレーン装置付] ,A'-ストラック2t積 2.9t吊,運転1日当たり算出		日	38,887		歩A・単A
	*** S単 - 12号 ***					
S16002	トラック[クレーン装置付]					
	トラック[クレーン装置付] ,A'-ストラック2t積 2.9t吊,交替制補正対象外,運転1日当たり算出		日	12,978		歩A・単A
	*** S単 - 13号 ***					
S16002	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次]					
	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] ,最大溶接電流200A,交替制補正対象外,運転1日当たり算出		日	3,654		歩A・単A
	*** S単 - 14号 ***					
S16002	空気圧縮機[可搬式・スクローエンジン掛・排対型(1次)]					
	空気圧縮機[可搬式・スクローエンジン掛・排対型(1次)] ,吐出量2.5m3/min 吐出圧0.7MPa,交替制補正対象外,運転1日当たり算出		日	5,000		歩A・単A
	*** S単 - 15号 ***					
S16002	発動発電機[ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対1]					
	発動発電機[ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対1] ,定格容量37/45kVA(50/60Hz),交替制補正対象外,運転1日当たり算出		日	9,107		歩A・単A
	*** S単 - 16号 ***					
S16004	発動発電機[G駆動・ - 低騒音型]					
	発動発電機[G駆動・ - 低騒音型] 発動発電機(ガソリンエンジン駆動),2KVA,なし		日	2,615		歩A・単A
	*** S単 - 17号 ***					
S41002	輸送費（用排水機）					
	輸送費 用排水ポンプ設備,,,水中ポンプ（φ400未満）,400[各単位],3.9km		式	104,000		歩A・単A
	*** S単 - 18号 ***					
S41002	輸送費（鋼製付属）					
	輸送費 鋼製付属設備,,,0.634[各単位],3.9km		式	81,000		歩A・単A
	*** S単 - 19号 ***					
S41002	輸送費（用排水機）					
	輸送費 用排水ポンプ設備,,,水中ポンプ（φ400未満）,300[各単位],3.7km		式	104,000		歩A・単A
	*** S単 - 20号 ***					
S41002	輸送費（鋼製付属）					
	輸送費 鋼製付属設備,,,0.678[各単位],3.7km		式	81,000		歩A・単A
	*** S単 - 21号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工					
	用排水ポンプ据付工 ,水中ポンプ(固定・着脱),3超～5以下(3.5～5)m3/min, -,22.64,0箇所,電動機, 給水,2台,0.84		台	556,836		歩A・単A

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S41003	*** S単 - 22号 *** 用排水ポンプ据付工 用排水ポンプ据付工 水中ポンプ(固定・着脱), 1.80超～3.00以下(2.00～3.50)m ³ /min, -, 16.14.0箇 所, 電動機, 給水, 2台, 0.84		台	397,081		歩A・単A
S41006	*** S単 - 23号 *** 用排水ポンプ受配電盤据付工 用排水ポンプ受配電盤据付工 低圧受電, 電動機, 30kW		式	367,562		歩A・単A
S41006	*** S単 - 24号 *** 用排水ポンプ受配電盤据付工 用排水ポンプ受配電盤据付工 低圧受電, 電動機, 22kW		式	321,377		歩A・単A
S41018	*** S単 - 25号 *** 総合試運転調整労務 総合試運転調整労務 3.5超～5.0以下m ³ /min, 2台, 横軸渦巻・立軸渦巻・水中, 1.6, 回転数制御, 0.0 0		式	279,699		歩A・単A
S41018	*** S単 - 26号 *** 総合試運転調整労務 総合試運転調整労務 2.0超～3.5以下m ³ /min, 2台, 横軸渦巻・立軸渦巻・水中, 1.6, 回転数制御, 0.0 0		式	276,918		歩A・単A
S42028	*** S単 - 27号 *** 接地設置工 接地設置工 A種接地, 土工有, 0.0		極	94,240		歩A・単A
S42028	*** S単 - 28号 *** 接地設置工 接地設置工 D種接地, 土工有, 0.0		極	15,396		歩A・単A
SA0301	*** S単 - 29号 *** SP 基礎砕石 SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下, 計上する, なし, 再生クラッシャラン RC-40 40～0mm		m ²	1,463		歩A・単A
SA0311	*** S単 - 30号 *** SP コンクリート SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 21-12-25(20)(高 炉B) W/C60%		m ³	31,530		歩A・単A
SA0312	*** S単 - 31号 *** SP 型枠 SP 型枠 一般型枠, 鉄筋・無筋構造物		m ²	9,154		歩A・単A
X41002	*** X単 - 1号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備, 2%		式	22,273		歩A・単A
X41002	*** X単 - 2号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備, 2%		式	7,351		歩A・単A
X41002	*** X単 - 3号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備, 2%		式	15,883		歩A・単A
X41002	*** X単 - 4号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備, 2%		式	6,428		歩A・単A
X41002	*** X単 - 5号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 鋼製付属設備, 1%		式	1,032		歩A・単A
X41002	*** X単 - 6号 *** 補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 鋼製付属設備, 1%		式	1,064		歩A・単A
X41003	*** X単 - 7号 *** 据付材料費 据付材料費 用排水ポンプ設備, 電動機駆動, 立軸渦巻(斜流), 水中, 低圧受電, スルズ管, 15k W,		式	178,188		歩A・単A
X41003	*** X単 - 8号 *** 据付材料費 据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備), 電動機駆動, 低圧受電, 30kW,		式	25,729		歩A・単A
X41003	*** X単 - 9号 *** 据付材料費					

[illegible]

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02111	電動ハンマドリル		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	電動ハンマドリル 穴あけ能力φ30～40mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格 3)単価の入力	M96001 穴あけ能力φ30～40mm 59円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M96001	電動ハンマドリル 穴あけ能力φ30～40mm	1.000	日	59	59	
	合 計				59	算出数量 1.000 各単位
	単 価				59	
	*** S単 - 2号 ***					
S02115	運転手(特殊)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	運転手(特殊)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01021 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	25,908	25,908	
	合 計				25,908	算出数量 1.000 人
	単 価				25,908	
	*** S単 - 3号 ***					
S02115	据付工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	据付工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R03002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R03002	据付工	1.000	人	30,906	30,906	
	合 計				30,906	算出数量 1.000 人
	単 価				30,906	
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	21,726	21,726	
	合 計				21,726	算出数量 1.000 人
	単 価				21,726	
	*** S単 - 5号 ***					
S02115	電工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01013	電工	1.000	人	24,888	24,888	
	合 計				24,888	算出数量 1.000 人

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				24,888	
	*** S単 - 6号 ***					
S02115	特殊作業員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	特殊作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.000	人	25,602	25,602	
	合 計				25,602	算出数量 1,000 人
	単 価				25,602	
	*** S単 - 7号 ***					
S02115	土木一般世話役		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	土木一般世話役			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01001 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.000	人	29,988	29,988	
	合 計				29,988	算出数量 1,000 人
	単 価				29,988	
	*** S単 - 8号 ***					
S02116	あと施工アンカー		個		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	あと施工アンカー SUS M8*L65ナット付属,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96001	あと施工アンカー SUS M8*L65ナット付属	1.000	個	570	570	
	合 計				570	算出数量 1,000 各単位
	単 価				570	
	*** S単 - 9号 ***					
S03701	【鉄筋工】		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,-,無し,一般構造物(切梁無し), 10%未満			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)規格区分 2)径区分 3)作業区分 4)施工規模 5)時間的制約 6)夜間作業 7)構造物区分 8)太径鉄筋量	SD295 D13 一般構造物 10t未満 - 無し 一般構造物(切梁無し) 10%未満		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P18246	異形棒鋼 SD295 D13	1.030	ton	97,500	100,425	
A01001	鉄筋(一般構造物)	1.150	ton	64,260	73,899	
	合 計				174,324	算出数量 1,000 ton
	単 価		ton		174,324	
	*** S単 - 10号 ***					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S07093	空気弁人力据付		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	空気弁人力据付 75mm,急排空気弁,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)口径区分(mm) 2)種別区分	75mm 急排空気弁		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価0円区分(空気弁)	あり		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P09310	水道用急速空気弁(FC製 合成樹脂塗装) 7.5K 径75 ㍉-H式補修弁(径75×150mm)含む	1.000	個	0	0	
R01001	土木一般世話役	0.190	人	29,988	5,698	
R01002	特殊作業員	0.280	人	25,602	7,169	
R01003	普通作業員	0.420	人	21,726	9,125	
	合 計				21,992	算出数量 1.000 基
	単 価		基		21,992	
	*** S単 - 11号 ***					
S16001	トラック[クレーン装置付]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] 、A'-ストラック2t積 2.9t吊,運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード 単位が時間のみ 2)機械コード(同上)	M03102 M03102		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)機械損料算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 5.8時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.23				
	6)単価計上区分	機械損料等+燃料+運転労務				
	7)岩石補正区分 8)燃料の計上方法	岩石補正なし 機械経費算定基準値による				
	9)燃料区分 10)燃料消費量(入力の場合)	軽油 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	- -				
M03102	トラック[クレーン装置付] A'-ストラック2t積 2.9t吊	1.000	日	9,460	9,460	
P34029	軽油 A' H-L給油	23.000	L	153	3,519	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	25,908	25,908	
	合 計				38,887	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		38,887	
Y00001	単位					
	*** S単 - 12号 ***					
S16002	トラック[クレーン装置付]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] 、A'-ストラック2t積 2.9t吊,交替制補正対象外,運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード 単位が日のみ 2)機械損料算出区分	M03102 運転1日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	5.8 1.23		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価計上区分 6)燃料区分	機械損料+燃料 軽油				
	7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合)	機械経費算定基準値による 0.0				
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M03102	トラック[クレーン装置付] A'-ストラック2t積 2.9t吊	1.230	供用日	7,690	9,459	
P34029	軽油 A' H-L給油	23.000	L	153	3,519	
	合 計				12,978	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		12,978	
Y00001	単位					
	*** S単 - 13号 ***					

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S16002	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 最大溶接電流200A, 交替制補正対象外, 運転 1 日当たり算出			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械コード 単位が日のみ 2) 機械損料算出区分	M27432 運転 1 日当たり算出		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 運転 1 日当たり運転時間(T) 4) 運転日に対する供用日の割合(YC)	5.0 1.80		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	5) 単価計上区分 6) 燃料区分	機械損料 + 燃料 軽油				
	7) 燃料の計上方法 8) 燃料消費量(入力の場合) 9) 交替制作業補正区分	機械経費算定基準値による 0.0 交替制補正対象外				
M27432	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 最大溶接電流200A	1.800	供用日	1,010	1,818	
P34029	軽油 バレル給油	12.000	L	153	1,836	
	合 計				3,654	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		3,654	
Y00001	単位					
	*** S 単 - 14号 ***					
S16002	空気圧縮機[可搬式・スクリーン掛・排対型(1次)]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	空気圧縮機[可搬式・スクリーン掛・排対型(1次)] 吐出量2.5m3/min 吐出圧0.7MPa, 交替制補正対象外, 運転 1 日当たり算出			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械コード 単位が日のみ 2) 機械損料算出区分	M18133 運転 1 日当たり算出		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 運転 1 日当たり運転時間(T) 4) 運転日に対する供用日の割合(YC)	6.0 1.56		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	5) 単価計上区分 6) 燃料区分	機械損料 + 燃料 軽油				
	7) 燃料の計上方法 8) 燃料消費量(入力の場合) 9) 交替制作業補正区分	機械経費算定基準値による 0.0 交替制補正対象外				
M18133	空気圧縮機[可搬式・スクリーン掛・排対型(1次)] 吐出量2.5m3/min 吐出圧0.7MPa	1.560	供用日	1,440	2,246	
P34029	軽油 バレル給油	18.000	L	153	2,754	
	合 計				5,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		5,000	
Y00001	単位					
	*** S 単 - 15号 ***					
S16002	発動発電機[ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対1]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	発動発電機[ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対1] 定格容量37/45kVA(50/60Hz), 交替制補正対象外, 運転 1 日当たり算出			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械コード 単位が日のみ 2) 機械損料算出区分	M21435 運転 1 日当たり算出		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 運転 1 日当たり運転時間(T) 4) 運転日に対する供用日の割合(YC)	7.0 1.18		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	5) 単価計上区分 6) 燃料区分	機械損料 + 燃料 軽油				
	7) 燃料の計上方法 8) 燃料消費量(入力の場合) 9) 交替制作業補正区分	機械経費算定基準値による 0.0 交替制補正対象外				
M21435	発動発電機[ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対1] 定格容量37/45kVA(50/60Hz)	1.180	供用日	3,050	3,599	
P34029	軽油 バレル給油	36.000	L	153	5,508	
	合 計				9,107	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		9,107	
Y00001	単位					

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 16号 ***					
S16004	発動発電機[G 駆動・低騒音型]		日		1,000 日	歩 A 当たり算出
	発動発電機[G 駆動・低騒音型] 発動発電機(ガソリンエンジン駆動),2KVA,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分	発動発電機(ガソリンエンジン駆動) 2KVA		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)規格			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)運転1日当たり運転時間(T)	0.0				
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.00				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F02070	発動発電機[G 駆動・低騒音型] 定格容量2kva	1.330	日	918	1,221	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	8.400	L	166	1,394	
	合 計				2,615	算出数量 1,000 日
	単 価		日		2,615	
	*** S 単 - 17号 ***					
S41002	輸送費(用排水機)		式		1,000 式	歩 A 当たり算出
	輸送費 用排水ポンプ設備,,,水中ポンプ(φ400未満),400[各単位],3.9km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象要素(X)の数量	400.000[各単位]		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)想定輸送距離(D)の数量	3.900km				
	8)形式区分(用排水ポンプ設備)	水中ポンプ(φ400未満)				
K79213	輸送費	1.000	式	104,000	104,000	
	合 計				104,000	算出数量 1,000 式
	単 価				104,000	
	*** S 単 - 18号 ***					
S41002	輸送費(鋼製付属)		式		1,000 式	歩 A 当たり算出
	輸送費 鋼製付属設備,,,0.634[各単位],3.9km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象要素(X)の数量	0.634[各単位]		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)想定輸送距離(D)の数量	3.900km				
K79213	輸送費	1.000	式	81,000	81,000	
	合 計				81,000	算出数量 1,000 式
	単 価				81,000	
	*** S 単 - 19号 ***					
S41002	輸送費(用排水機)		式		1,000 式	歩 A 当たり算出
	輸送費 用排水ポンプ設備,,,水中ポンプ(φ400未満),300[各単位],3.7km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象要素(X)の数量	300.000[各単位]		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)想定輸送距離(D)の数量	3.700km				
	8)形式区分(用排水ポンプ設備)	水中ポンプ(φ400未満)				
K79213	輸送費	1.000	式	104,000	104,000	
	合 計				104,000	算出数量 1,000 式
	単 価				104,000	
	*** S 単 - 20号 ***					
S41002	輸送費(鋼製付属)		式		1,000 式	歩 A 当たり算出
	輸送費 鋼製付属設備,,,0.678[各単位],3.7km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)対象要素(X)の数量	0.678[各単位]		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)想定輸送距離(D)の数量	3.700km				

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
K79213	輸送費	1.000	式	81,000	81,000	
	合 計				81,000	算出数量 1.000 式
	単 価				81,000	
	*** S単 - 21号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	用排水ポンプ据付工 、水中ポンプ(固定・着脱)、3超～5以下(3.5～5)m3/min、-、22.64,0箇所、電動機、給水、2台、0.84			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)型式区分 2)吐水量区分 3)中間軸受装置据付の有無 4)その他の据付工数(人/台) 5)中間軸受据付ヶ所数 6)原動機種別 7)給水方式の選択 8)据付数(台) 9)その他の補正係数 10)その他の補助文	水中ポンプ(固定・着脱) 3超～5以下(3.5～5)m3/min - 22.64 0.000箇所 電動機 給水 2台 0.840				
R03002	据付工	11.920	人	30,906	368,400	
R01003	普通作業員	2.980	人	21,726	64,743	
R01013	電工	4.970	人	24,888	123,693	
	合 計				556,836	算出数量 1.000 台
	単 価		台		556,836	
	*** S単 - 22号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	用排水ポンプ据付工 、水中ポンプ(固定・着脱)、1.80超～3.00以下(2.00～3.50)m3/min、-、16.14,0箇所、電動機、給水、2台、0.84			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)型式区分 2)吐水量区分 3)中間軸受装置据付の有無 4)その他の据付工数(人/台) 5)中間軸受据付ヶ所数 6)原動機種別 7)給水方式の選択 8)据付数(台) 9)その他の補正係数 10)その他の補助文	水中ポンプ(固定・着脱) 1.80超～3.00以下(2.00～3.50)・・ - 16.14 0.000箇所 電動機 給水 2台 0.840				
R03002	据付工	8.500	人	30,906	262,701	
R01003	普通作業員	2.130	人	21,726	46,276	
R01013	電工	3.540	人	24,888	88,104	
	合 計				397,081	算出数量 1.000 台
	単 価		台		397,081	
	*** S単 - 23号 ***					
S41006	用排水ポンプ受配電盤据付工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	用排水ポンプ受配電盤据付工 低圧受電、電動機、30kW			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)受電設備区分の選択 2)原動機区分 3)原動機定格出力の入力	低圧受電 電動機 30.000kW				
R03002	据付工	4.130	人	30,906	127,642	
R01013	電工	9.640	人	24,888	239,920	
	合 計				367,562	算出数量 1.000 式
	単 価				367,562	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 24号 ***					
S41006	用排水ポンプ受配電盤据付工		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	用排水ポンプ受配電盤据付工 低圧受電,電動機,22kW			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)受電設備区分の選択 2)原動機区分 3)原動機定格出力の入力	低圧受電 電動機 22.000kW		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R03002	据付工					
R01013	電工	3.610	人	30,906	111,571	
		8.430	人	24,888	209,806	
	合 計				321,377	算出数量 1,000 式
	単 価				321,377	
	*** S単 - 25号 ***					
S41018	総合試運転調整労務		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	総合試運転調整労務 .3.5超～5.0以下m3/min, 2台,横軸渦巻・立軸渦巻・水中,1.6,回転 数制御,0.00			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)ポンプ形式 2)最大ポンプ吐出量 3)ポンプ台数 4)その他の補正係数 5)ポンプ制御 6)その他の試運転調整工数 7)その他の補助文	横軸渦巻・立軸渦巻・水中 3.5超～5.0以下m3/min 2台 1.600 回転数制御 0.00		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R03002	据付工	9.050	人	30,906	279,699	
	合 計				279,699	算出数量 1,000 式
	単 価				279,699	
	*** S単 - 26号 ***					
S41018	総合試運転調整労務		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	総合試運転調整労務 .2.0超～3.5以下m3/min, 2台,横軸渦巻・立軸渦巻・水中,1.6,回転 数制御,0.00			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)ポンプ形式 2)最大ポンプ吐出量 3)ポンプ台数 4)その他の補正係数 5)ポンプ制御 6)その他の試運転調整工数 7)その他の補助文	横軸渦巻・立軸渦巻・水中 2.0超～3.5以下m3/min 2台 1.600 回転数制御 0.00		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R03002	据付工	8.960	人	30,906	276,918	
	合 計				276,918	算出数量 1,000 式
	単 価				276,918	
	*** S単 - 27号 ***					
S42028	接地設置工		極		1,000	歩A 極 当たり算出
	接地設置工 , A種接地,土工有,0.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分 2)施工条件 3)補助棒の本数 4)電工労務(人) 5)普通作業員労務(人) 6)補助文	A種接地 土工有 0.0 0.00 0.00		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P27822	接地銅板 リード付(フルト2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	25,900	25,900	
R01013	電工	1.000	人	24,888	24,888	

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01003	普通作業員	2.000	人	21,726	43,452	
	合 計				94,240	算出数量 1.000 極
	単 価		極		94,240	
	*** S単 - 28号 ***					
S42028	接地設置工		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 D種接地,土工有,0.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	D種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工有		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	0.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	0.00				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,570	1,570	
R01013	電工	0.250	人	24,888	6,222	
R01003	普通作業員	0.350	人	21,726	7,604	
	合 計				15,396	算出数量 1.000 極
	単 価		極		15,396	
	*** S単 - 29号 ***					
SA0301	SP 基礎砕石		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 基礎砕石 12.5cmを超え17.5cm以下,計上する,なし,再生クラッシャラン RC-40 40~0mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)砕石の厚さ	12.5cmを超え17.5cm以下				
	2)砕石の計上	計上する				
	3)長期割引単価区分	なし				
	4)規格区分	再生クラッシャラン RC-40 40~0mm				
	単 価		m ²		1,463	
	*** S単 - 30号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)構造物種別	無筋・鉄筋構造物				
	2)打設工法	人力打設				
	3)コンクリートの計上	計上する				
	4)設計日打設置量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	無し				
	8)打設高さ、水平打設距離	-				
	10)規格区分	21-12-25(20)(高炉B) W/C60%				
	単 価		m ³		31,530	
	*** S単 - 31号 ***					
SA0312	SP 型枠		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,鉄筋・無筋構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)型枠の種類	一般型枠				
	2)構造物の種類	鉄筋・無筋構造物				

九州農政局

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** X単 - 1号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	1,113,672.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	1,113,672	22,273	
	合 計				22,273	算出数量 1.000 式
	単 価		式		22,273	
	*** X単 - 2号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	367,562.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	367,562	7,351	
	合 計				7,351	算出数量 1.000 式
	単 価		式		7,351	
	*** X単 - 3号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	794,162.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	794,162	15,883	
	合 計				15,883	算出数量 1.000 式
	単 価		式		15,883	
	*** X単 - 4号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	321,377.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	321,377	6,428	
	合 計				6,428	算出数量 1.000 式
	単 価		式		6,428	
	*** X単 - 5号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 銅製付属設備,,1%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	銅製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	1.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	103,198.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.010	式	103,198	1,032	
	合 計				1,032	算出数量 1.000 式

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		1,032	
	*** X単 - 6号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1.000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)据付補助材料費率(Y)	1.000%		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)工種区分の名称					
	4)据付材料費対象金額小計(円)	106,415.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.010	式	106,415	1,064	
	合 計				1,064	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,064	
	*** X単 - 7号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000	歩A 当たり算出
	据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,立軸渦巻(斜流),水中,低压受電,, ステンス管,,15kW,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)原動機種別	電動機駆動				
	3)ポンプ形式	立軸渦巻(斜流),水中				
	4)受電区別	低压受電				
	5)管種区分	ステンス管				
	6)原動機出力	15.000kW				
	8)据付材料費率(X)	0.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	1,113,672.000円				
K79371	据付材料費					
		0.160	式	1,113,672	178,188	
	合 計				178,188	算出数量 1.000 式
	単 価		式		178,188	
	*** X単 - 8号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000	歩A 当たり算出
	据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),,電動機駆動,,低压受電,,30kW, ステンス管,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水機付帯設備(受変電設備)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)原動機種別	電動機駆動		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)受電区別	低压受電				
	6)原動機出力	30.000kW				
	8)据付材料費率(X)	0.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	367,562.000円				
K79371	据付材料費					
		0.070	式	367,562	25,729	
	合 計				25,729	算出数量 1.000 式
	単 価		式		25,729	
	*** X単 - 9号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000	歩A 当たり算出
	据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,立軸渦巻(斜流),水中,低压受電,, ステンス管,,11kW,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)原動機種別	電動機駆動				
	3)ポンプ形式	立軸渦巻(斜流),水中				
	4)受電区別	低压受電				
	5)管種区分	ステンス管				
	6)原動機出力	11.000kW				
	8)据付材料費率(X)	0.000%				
	9)工種区分の名称					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	10)据付材料費対象金額小計(円)	794,162.000円				
K79371	据付材料費	0.160	式	794,162	127,066	
	合 計				127,066	算出数量 1.000 式
	単 価		式		127,066	
	*** X単 - 10号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),電動機駆動,,低圧受電,,22kW,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水機付帯設備(受変電設備)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)原動機種別	電動機駆動		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	4)受電区別	低圧受電		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	6)原動機出力	22.000kW				
	8)据付材料費率(X)	0.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	321,377.000円				
K79371	据付材料費	0.080	式	321,377	25,710	
	合 計				25,710	算出数量 1.000 式
	単 価		式		25,710	
	*** X単 - 11号 ***					
X41004	鋼製付属設備据付工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備据付工 スクリーン,0.2 x 5.0,0.00,1基,1.00,,633.6			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設備区分	スクリーン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)適用範囲(ton/基)	0.2 x 5.0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)その他の据付工数(人/ton)	0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付基数	1基				
	5)据付数による補正係数(Kn)	1.00				
	6)鋼製付属設備名称					
	7)据付対象質量(kg/基)	633.600				
R03002	据付工 80%	2.840	人	30,906	87,773	
R01003	普通作業員 20%	0.710	人	21,726	15,425	
	合 計				103,198	算出数量 1.000 基
	単 価		基		103,198	
	*** X単 - 12号 ***					
X41004	鋼製付属設備据付工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備据付工 スクリーン,0.2 x 5.0,0.00,1基,1.00,,677.8			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設備区分	スクリーン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)適用範囲(ton/基)	0.2 x 5.0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)その他の据付工数(人/ton)	0.00		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付基数	1基				
	5)据付数による補正係数(Kn)	1.00				
	6)鋼製付属設備名称					
	7)据付対象質量(kg/基)	677.800				
R03002	据付工 80%	2.930	人	30,906	90,555	
R01003	普通作業員 20%	0.730	人	21,726	15,860	
	合 計				106,415	算出数量 1.000 基
	単 価		基		106,415	
	*** X単 - 13号 ***					
X41005	雑器具損料		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	雑器具損料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	宇城農地整備事業				
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)雑器具損料対象金額小計(円)	106,374.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
K79411	雑器具損料	0.020	式	106,374	2,127	
	合 計				2,127	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,127	
	*** X単 - 14号 ***					
X41005	雑器具損料		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	雑器具損料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)雑器具損料対象金額小計(円)	93,613.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
K79411	雑器具損料	0.020	式	93,613	1,872	
	合 計				1,872	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,872	
	*** X単 - 15号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)工種区分の名称					
	4)据付工対象金額(円)	736,800.000				
K79251	据付間接費	1.400	式	736,800	1,031,520	
	合 計				1,031,520	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,031,520	
	*** X単 - 16号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)工種区分の名称					
	4)据付工対象金額(円)	127,642.000				
K79251	据付間接費	1.400	式	127,642	178,699	
	合 計				178,699	算出数量 1.000 式
	単 価		式		178,699	
	*** X単 - 17号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)工種区分の名称					
	4)据付工対象金額(円)	525,402.000				
K79251	据付間接費	1.400	式	525,402	735,563	
	合 計				735,563	算出数量 1.000 式
	単 価		式		735,563	
	*** X単 - 18号 ***					

事業名	宇城農地整備事業
工事名	浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	111,571.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	111,571	156,199	
	合 計				156,199	算出数量 1.000 式
	単 価		式		156,199	
	*** X単 - 19号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	87,773.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	87,773	122,882	
	合 計				122,882	算出数量 1.000 式
	単 価		式		122,882	
	*** X単 - 20号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	90,555.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	90,555	126,777	
	合 計				126,777	算出数量 1.000 式
	単 価		式		126,777	
	*** X単 - 21号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	279,699.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	279,699	391,579	
	合 計				391,579	算出数量 1.000 式
	単 価		式		391,579	
	*** X単 - 22号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	276,918.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	276,918	387,685	
	合 計				387,685	算出数量 1.000 式
	単 価		式		387,685	

九州農政局

九州農政局

令和 7 年度 宇城農地整備事業
浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その 3）工事

特 別 仕 様 書

九州農政局
宇城農地整備事業所

第1章 総則

令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等共通仕様書」（以下「共通仕様書（施）」という。）及び「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書（土）」という。）に基づいて実施する。

同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、国営宇城土地改良事業計画に基づき、浅川工区及び南豊崎工区におけるポンプ設備等を新設（据付）するものである。

2. 工事場所

熊本県宇城市松橋町浅川及び南豊崎地内

3. 工事概要

本工事は、ポンプ設備及びその他付帯設備等の据付工事で、その概要は次のとおりである。

（1）浅川3号揚水機場

1) 水中ポンプ設備

水中ポンプ	口径 200mm	2 台
-------	----------	-----

2) 関連機器	1 式
---------	-----

3) 附帯土木工	1 式
----------	-----

（2）南豊崎4号揚水機場

1) 水中ポンプ設備

水中ポンプ	口径 150mm	2 台
-------	----------	-----

2) 関連機器	1 式
---------	-----

3) 附帯土木工	1 式
----------	-----

4. 工事数量

別紙「工事数量表」に示すとおりである。

5. 施工範囲

（1）本工事の施工範囲は、3. 工事概要に示す設備の輸送、据付及び試運転調整までの一切とする。

（2）次に示すものは本工事の施工対象外とする。

1) 仮締切工事及び水替工事（ただし、局部的な小水替は受注者が行うものとする。）

2) 資機材の現場搬入道路の設置・撤去及び補修工事

3) 壁貫通部及び箱抜き穴充填の二次コンクリート打設

4) 責任分界点までの引込み外線工事

第3章 施工条件

1. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている64日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに別記様式1と併せて、休日を確保している

ことや適切な工程による工事であることを説明できる理由書または工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結日の日から令和7年6月30日（工事完了期限日）まで

※工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

2. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日は次のとおりとする。

現場据付の工事期間には、雨天、休日等12日を見込んでいる。（なお、休日等は土曜日、日曜日、祝日）

3. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、大型連休（4月30日～5月2日）。

ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

4. 施工しない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 現場技術員

本工事は、共通仕様書（施）第1章1-1-11に規定している現場技術員を配置する。氏名等については、別に通知する。

6. 保管場所

令和5年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その2）工事にて製作した設備等（別添）の保管場所は、図面に示すとおりである。

第4章 現場条件

1. 関連工事等

- (1) 令和5年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理（その11）工事
実施予定時期：令和6年10月28日～令和7年6月27日（予定）
- (2) 令和5年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理（その12）工事
実施予定時期：令和6年10月21日～令和7年6月2日（予定）
- (3) 令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その9）工事
実施予定時期：令和6年10月21日～令和7年6月2日（予定）
- (4) 令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その10）工事
実施予定時期：令和6年10月28日～令和7年6月16日（予定）
- (5) 令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その11）工事
実施予定時期：令和6年10月21日～令和7年6月11日（予定）
- (6) 令和5年度 宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理（その12）工事
実施予定時期：令和6年10月28日～令和7年6月25日（予定）
- (7) 令和7年度 宇城農地整備事業 浅川工区区画整理（その20）工事（仮称）
実施予定時期：令和7年4月～令和7年7月（予定）
- (8) 支障電柱の移転（九電）

- 実施予定時期：令和7年4月～令和7年6月
- (9) 電気通信線路設備移転（NTT）
- 実施予定時期：令和7年4月～令和7年6月

2. 搬入路

現場への搬入路は、トラッククレーン2t（2.9t吊り）車の進入が可能である。

3. 第三者に対する措置

(1) 保安対策

本工事における交通誘導警備員は計上していないが、現地交通状況等により必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

(2) その他

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。

第5章 提出図書等

1. 提出図書

共通仕様書（施）第1章1-1-5に示す施工計画書、第1章1-1-26に示す完成図書及び施工図は、監督職員が指定する日までに作成し提出するものとするが、完成図書及び施工図については、A4版の装丁とし工事成果として完成図書2部及び施工図2部を別途提出するものとする。

なお、完成図書及び施工図の内容、編集等については監督職員と打合せのうえ作成するものとする。

また、提出書類に変更が生じた場合はその都度変更書類を提出するものとする。

2. 施工図

受注者は、施工図が第三者の有する著作権を侵害し、発注者が著作権法に従い第三者に損害の回復等の処置を講じなければならないときは、発注者にかわり、その損害を負担し、又は回復等の処置を講ずるものとする。

第6章 仮設

工事用電力

据付工事に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

第7章 工事用地等

発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下、「工事用地等」という。）は、図面に示すとおりである。

第8章 貸与する資料等

本工事の施工において関連する次の資料は貸与する。

- (1) 資料名 令和4年度宇城農地整備事業 浅川工区区画整理実施設計（その2）業務報告書
令和4年度宇城農地整備事業 南豊崎工区区画整理実施設計（その2）業務報告書
令和5年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その2）工事完成図書
- (2) 貸与期間 工事契約から工事完成まで
- (3) 返納場所 九州農政局宇城農地整備事業所
- (4) 貸与条件 貸与資料の内容については、発注者の許可なく他に公表してはならない。

第9章 試運転調整

本工事で実施する電気設備を含めた試運転調整に要する電力料金（基本料金・使用料金）は受注者において負担する。

なお、試運転調整の実施に当たっては、事前に詳細な実施計画書を作成し、監督職員に提出して承諾を得るものとする。

第10章 運転操作・制御方式

ポンプ設備の運転操作内容は、別添「運転操作要領」のとおりとする。

第11章 電気通信設備

1. 一般事項

(1) 高低圧動力設備に関する一般仕様は、「電気設備標準機器仕様書」（令和元年7月農林水産省農村振興局）に準ずるものとする。各設備、機器、器具ごとの仕様、適用規格等（JIS、JEC、JEM等）は、共通仕様書（施）及び関係諸基準に準ずるものとする。

(2) 使用する機器、器具等は日本国内で調達可能なものとする。

(3) 外部から引込み又は引き出す電源線・信号線等の接続部には、避雷器等を設置し雷害対策を行うものとする。

2. 設備概要

本ポンプ場の電気設備は、九州電力株式会社200V（3相3線、60Hz）、100V（単相2線、60Hz）で受電し、各負荷設備に供給又は配電する設備である。

なお、九州電力株式会社との責任分界点は、引込第1柱に設置する開閉器の一次側接続点とする。

第12章 塗装

1. 一般事項

据付等により塗膜の損傷が生じた場合は正規の塗装と同等以上の補修を行い仕上げるものとする。

2. 施工方法

現場溶接部及び工場での塗り残し部の塗装は、現場補修等を行い、塗装を仕上げるものとする。

第13章 据付

受注者は設計変更が生じ、契約変更に必要な測量・設計図書の作成を監督職員から指示された場合は、それに応ずるものとする。

なお、その経費については別途協議するものとする。

1. 一般事項

据付は、共通仕様書（施）第3章第7節から13節及び第6章第12節によるものとし、特記及び追加事項は次によるものとする。

2. 据付基準点

本工事の据付基準点は、図面に示すをするものとする。

なお、基準点等の位置データは、測地成果2011に対応したものである。

点名	X座標	Y座標	標高 (m)
2級基準点（浅川 No.1）	-41894.954	-31416.259	4.340
2級基準点（浅川 No.3）	-42297.678	-30447.233	0.470

2級基準点 (No. 006)	-42606.649	-31084.550	0.425
2級基準点 (南豊崎 No. 4)	-41356.040	-31440.904	1.185
2級基準点 (南豊崎 No. 7)	-41564.472	-31110.488	3.754
2級基準点 (南豊崎 No. 10)	-41924.226	-30622.898	2.816

3. 機械設備

- (1) ポンプ設備の据付は、あらかじめ既設構造物の位置、寸法、高さ等を計測し、据付基準線を定め所定の位置に水平、垂直の芯出しを行いアンカーボルト等により確実に取付けるものとする。
- (2) 設備の据付に重機械を使用する場合は、既設構造物に損傷を与えないように留意するものとする。

4. 電気設備

- (1) 電気設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配慮する。
- (2) 電気設備等の据付は、地震時における水平移動・転倒等の事故を防止するため、法令・基準等に準拠した耐震計算を行い、監督職員の承諾を受け施工するものとする。なお、耐震クラスは「配電盤・制御盤の耐震設計指針 (JEM-TR144)」に示すBクラス以上とする。
- (3) 電線等は、負荷等に対して適正な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、また強い張力などを与えないよう慎重に入線及び配線を行う。また、端末には適当な大きさの端末処理材及び接続端子等を設け、色分け線、名札等により判別可能な状態で配線するものとする。
- (4) 電線等を地中埋設する場合は、その位置が明確になる様にしなければならない。
- (5) 電気設備を固定するアンカーボルトに、あと施工アンカーを使用する場合は、おねじ形の金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用するものとする。
なお、めねじ形の金属拡張アンカーは原則として使用しないものとする。

5. 附帯土木工

(1) 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は次のとおりであり、監督職員が指示する材料については、試験成績書等を提出しなければならない。

1) 石材及び骨材

① 再生クラッシュラン RC-40

2) コンクリート

コンクリートは、レディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメント 比 W/C (%)	セメント の種類に よる記号	使用目的
無筋コンクリート	21	12	25	65 以下	高炉 B	基礎コンクリート

※粗骨材最大寸法 25mm は、地域的に骨材の入手が困難な場合 20mm の使用を可能とする。

3) その他

① あと施工アンカー (SUS) M8-65mm

(2) 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績書、粒度分布表

コンクリート	試験成績書、配合計画書
その他材料	カタログ又は試験成績書等

(3) 施工

1) 検測又は確認（施工段階確認）

- ① 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。
- ② 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工種	確認内容	確認時期・頻度 (一般監督)	遠隔確認対象
コンクリート工	幅、高さ、奥行き	初期施工段階で1箇所	○

2) 再生資源等の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用するものとする。

資 材 名	規 格	備 考
再生クラッシュラン	RC-40	基礎砕石

3) 基礎工

基礎砕石の締固めは、施工条件に合った機種の締固め機械で十分に締固めなければならない。

6. 据付材料

本工事で据付時に使用する主要材料は、共通仕様書（施）第2章によるものとし、特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(1) 規格及び品質

本工事で据付時に使用する主要材料の規格及び品質は下記によるものとする。

1) 電線及び電線管

① 電線

ビニル絶縁電線（IV）	JIS C 3307
ビニル絶縁ビニルシース電力ケーブル（VVR）	JIS C 3342

② 電線管

厚鋼電線管（G）	JIS C 8305
波付硬質ポリエチレン電線管（FEP）	JIS C 3653

2) 埋設表示テープ

幅 150mm かつ 2 倍折込 橙色

(2) 見本又は資料の提出

下記に示す据付材料は、使用前に下記の資料を監督職員に提出するものとする。

材 料 名	提 出 物
電線及び電線管	カタログ等
あと施工アンカー	カタログ、試験成績書
地中埋設表示テープ	カタログ等

第 14 章 試験及び検査

1. 施工段階確認

- (1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期については、受発注者の協議により変更する場合がある。
- (2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工種	確認内容		確認時期	遠隔確認対象	備考
ポンプ設備、電気設備	品質管理	試運転	据付完了時	—	

第15章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者又は監理技術者の資格は、入札説明書によるものとする。

2. 施工管理

施工管理は、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等施工管理基準」及び共通仕様書（施）による。なお、これらに定められていない事項については、受注者の基準によるが、この場合はあらかじめ監督職員の承諾を得るものとする。

3. 工事写真における黒板情報の電子化

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章撮影記録による施工管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、（１）の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本工事の工事写真の取扱いは、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章 撮影記録による施工管理」及び「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記１）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す写真編集には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を工事完成時に発注者へ納品するものとする。なお、受注者は納品時にURL (https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/Index_digital.html) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

4. 工事現場等における遠隔確認について

- （１）本工事は、施工段階確認、材料検査、立会等による確認を受注者が動画撮影用カメラにより撮影した映像と音声を監督職員等に同時配信し、双方向通信により会話をしながら監督職員等がモニター上で工事現場等の確認（以下「遠隔確認」という）を行う工事である。
- （２）遠隔確認の活用は、別添の「工事現場等における遠隔確認に関する実施要領」によるものとする。

- (3) 農林水産省が推奨する Web 会議システムは、Microsoft Teams である。
- (4) 通信環境が整わない現場や遠隔確認が非効率となる場合も想定されることから、受発注者の協議により遠隔確認の適用・不適用を決定するものとする。

第 16 章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- 1) 設計諸元等条件変更に係るもの
- 2) 関連工事との調整に係るもの
- 3) 不可抗力によるもの
- 4) 法・基準の改正に係るもの
- 5) その他本仕様書に定めのないもの

第 17 章 その他

1. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書（施）第 1 章 1-1-26 及び第 1 章 1-1-28 に基づき資料を作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体（CD-R、DVD-R 又は BD-R） 正副 2 部

2. 配置予定監理技術者等の専任期間

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

また、現場への専任期間については、契約工期が基本となるが、契約工期内であっても、工事完成后、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く）事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

3. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日を除く。

4. 契約後 V E 提案

(1) 定義

「V E 提案」とは、工事請負契約書第 19 条の 2 の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) V E 提案の意義及び範囲

1) V E 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。

2) ただし、次の提案は、V E 提案の範囲に含めないものとする。

- ① 施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
- ② 工事請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
- ③ 競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) VE 提案書の提出

- 1) 受注者は、(2)の VE 提案を行う場合、次に掲げる事項を VE 提案書（共通仕様書（施）工場関係書類様式（様式-6）の様式 1～様式 4）に記載し、発注者に提出しなければならない。
 - ① 設計図書に定める内容と VE 提案の内容の対比及び提案理由
 - ② VE 提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
 - ③ VE 提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
 - ④ 発注者が別途発注する関連工事との関係
 - ⑤ 工業所有権を含む VE 提案である場合、その取り扱いに関する事項
 - ⑥ その他 VE 提案が採用された場合に留意すべき事項
- 2) 発注者は、提出された VE 提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。
- 3) 受注者は、VE 提案を契約締結の日より、当該 VE 提案に係る部分の施工に着手する日の 35 日前までに、発注者に提出できるものとする。
- 4) VE 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) VE 提案の適否等

- 1) 発注者は、VE 提案の採否について、原則として、VE 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面（共通仕様書（施）工場関係書類様式（様式-6）の様式 5）により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得た上でこの期間を延長することができるものとする。
- 2) また、VE 提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。
- 3) VE 提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。
- 4) 発注者は、VE 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の 2（設計図書の変更に係るこの提案）の規定に基づくものとする。
- 5) 発注者は、VE 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。
- 6) 前項の変更を行う場合においては、VE 提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下、「VE 管理費」という。）を削減しないものとする。
- 7) VE 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が VE 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。
- 8) 発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）第 1 項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。VE 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記 6）の VE 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) VE 提案書の使用

発注者は、VE 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者が VE 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、VE 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

5. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長（技術）、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注者幹部に、設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長（技術）、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに各地方農政局地方参事官〈議長〉・関係課職員、事業所長、次長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策会議を開催することができるものとする。なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

(5) 建設コンサルタントの出席

上記 5.（1）、（2）、（3）及び（4）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関わらず変更契約の対象としない。

(6) 工事円滑化会議、設計変更確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書(土)様式-42）に記録し、相互に確認するものとする。

6. 工事付属品

本工事で据付した設備の維持管理及び運転操作に必要な図書等は、工事付属品として監督職員の指示する場所に 1 部を備え付けなければならない。

なお、この図書は第 5 章の提出図書に示す完成図書、施工図の提出部数に含まないものとする。

7. 現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

ア 様式（洋風）便器

イ 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）

- ウ 臭い逆流防止機能
- エ 容易に開かない施錠機能
- オ 照明設備
- カ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚等（耐荷重を 5kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ サニタリーボックス
- コ 鏡と手洗器
- サ 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ 便房内寸法900×900mm 以上（面積ではない）
- ス 擬音装置（機能を含む）
- セ 着替え台
- ソ 臭気対策機能の多重化
- タ 室内温度の調整が可能な設備
- チ 小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

（2）快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（1）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】ア～カ及び【付属品として備えるもの】キ～チの費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事（施工箇所）までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基／工事（施工箇所）より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、別途計上は行わない。

（3）快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

8. 週休 2 日による施工

（1）本工事は、週休 2 日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週休 2 日による施工を行わなければならない。

なお、受注者の責によらない現場条件、気象条件等により週休 2 日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

（2）「週休 2 日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4 週 8 休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（8 日／28 日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間及び現場閉所の具体的な内容は次のとおりである。

1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。

2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1 日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。

3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

（3）週休 2 日（4 週 8 休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

1) 受注者は、契約後、週休 2 日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

2) 受注者は、週休 2 日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休 2 日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育、訓練等の記録資料等により行うものとする。

- 3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。
- 4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記2)の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。
- 5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。
- (4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- (5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）を補正する。

1) 補正係数

	4週8休以上
現場閉所率	28.5%（8日/28日）以上
労務費	1.02
機械経費（賃料）	1.02
共通仮設費（率分）	1.02
現場管理費（率分）	1.05

2) 補正方法

当初積算において4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記1)に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成15年2月19日付け14地第759号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

- (6) 週休2日の確保に取り組む工事において、市場単価方式・土木工事標準単価による積算に当たっては、現場閉所状況に応じて、以下のとおり補正する

名称	区分	補正係数
		4週8休以上
鉄筋工	-	1.02

9. 週休2日制の促進

- (1) 本工事は、週休2日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評定において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明書」という。）の発行を行う工事である。
- (2) 発注者は、現場閉所状況が月単位で4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、工事成績評定において加点評価するものとする。ただし、工事成績評定の合計は100点を超えないものとする。また、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評定の点数を10点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- 1) 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】 ☐ 月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に向けた企業の取組が図られている。 ☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- 2) 現場閉所による月単位の週休2日相当（4週8休以上）が達成した場合は、工事成績要領別

紙3-1に示す「2. 施工状況（Ⅱ工程管理）」に、次の2つの評価項目を追加し、両方で加
点評価する。ただし、月単位の週休2日に満たない（休日率4週6休以上）場合は、「休日の
確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

- | |
|--|
| ☐ 休日の確保を行った。
☐ その他 [理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保を行っ
た。] |
|--|

○事業所長用

- | |
|---|
| ☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。
☐ その他 [理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に取り組
んだ。] |
|---|

3) 現場閉所による週休2日相当（4週8休以上）が達成したことに加え、対象期間内の全ての
土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵守等」に
次の評価項目を追加した上で1点を加点評価する。

○事業（務）所長用

- | |
|--|
| ☐ その他 [理由：現場閉所による週休2日（4週8休以上）の確保を行ったとともに
全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。] |
|--|

(3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上（現場閉所率28.5%（8
日/28日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

10. 総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）について

- (1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用
いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑
化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）の対象
工事である。
- (2) 受発注者間で作成の上、合意した単価合意書は、公表するものとする。

11. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、
変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用につい
て、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は
適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要
となる根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確
認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等での人工精算、時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用しての積算のなど
1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用
しない。

12. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に
応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。
- (2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。
- ア 真夏日
日最高気温が30℃以上の日をいう。
- イ 工期
準備・後片付け期間を含めた工期をいう。
なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では

夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

ウ 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\boxed{\text{真夏日率} = \frac{\text{工期期間中の真夏日} \times 1}{\text{工期}}}$$

※1 契約変更時は「基準日から工期末までの真夏日」に置き換える。

(3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

(4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法(昭和27年法律第165号)に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

(5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

(6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

$$\boxed{\text{補正値}(\%) = \text{真夏日率} \times \text{補正係数} \times 2}$$

※2 補正係数：1.2

第18章 定めなき事項

1. 契約書、設計図面及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上又は据付上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする。
2. この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

分任支出負担行為担当官
〇〇 〇〇 様住所
商号又は名称
氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

設備等一覧表

浅川3号揚水機場

名 称	材質	規格寸法	数量	単位	単質量 (kg)	質量(kg)	備 考
【ポンプ設備材料】							
着脱式水中汚水ポンプ	FC	φ 200×15KW	2	台	276	552	
着脱装置（付属品含む）	FC	φ 200用	2	組	90	180	
ガイドパイプ	SUS304	40A×4000L（Sch20S）	4	本	13.6	54.6	
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M20×280L（2N（1種）、1W、1SW）	8	組	—	—	水中ポンプ用
樹脂アンカー	—	HP-20	8	本	—	—	水中ポンプ用
【配管設備材料】							
2フランジ直管	SUS304	200A×2537L（Sch20S）	2	本	101.0	202.0	
2フランジ曲管（ソケット付）	SUS304	200A×90° ×312L×522L（Sch20S）	2	本	39.1	78.2	
2フランジ曲管	SUS304	200A×90° ×806L×430L（Sch20S）	1	本	48.1	48.1	
4フランジ集合片落管（ソケット付）	SUS304	300A×200A×80A×1226L×806L×279H（Sch20S）	1	本	115	115	
2フランジ曲管	SUS304	300A×90° ×465L×465L（Sch20S）	1	本	62.9	62.9	
2フランジ曲管	SUS304	300A×90° ×465L×1056L（Sch20S）	1	本	93.1	93.1	
配管サポート1-①	SUS304	L65×65×6	3	個	9.5	28.5	200A配管用
配管サポート1-②	SUS304	L65×65×6	2	個	9.5	19.0	300A配管用
配管サポート1-③	SUS304	L65×65×6	2	個	8.8	17.6	200A配管用（立上管）
200A用支持Uボルト	SUS304	M16（2N（1種）、2W、2SW）	5	組	1.1	5.5	配管サポート①③用
300A用支持Uボルト	SUS304	M16（2N（1種）、2W、2SW）	2	組	1.5	3.0	配管サポート②用
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M16×200L（2N（1種）、1W、1SW）	10	組	—	—	配管サポート①②用
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M16×185L（2N（1種）、1W、1SW）	4	組	—	—	配管サポート③用
樹脂アンカー		HP-16	14	本	—	—	配管サポート用
逆止弁	FC/SUS	200A JIS10K スイング式 面間500	2	台	118.0	236.0	
手動仕切弁	FC/SUS	200A JIS10K 外ねじ式 面間290	2	台	105.0	210.0	
ゴム可とう管	ゴム/SUS	200A JIS10K 偏心100 面間500	2	個	28.9	57.8	地上用

ゴム可とう管	ゴム/SUS	300A JIS10K 偏心100 面間500	1	個	60.5	60.5	埋設用
MFジョイント	FCD	300A JIS10K RF 離脱防止金具付き	1	個	58.7	58.7	
急速空気弁	FCD/SUS	φ75 7.5K	1	個	14.0	14.0	
ボール式補修弁	FCD/SUS	φ75 7.5K 面間100	1	個	16.0	16.0	
80A 全面パッキン	SBR	F12用 t=3mm	2	枚	—	—	空気弁用
200A 全面パッキン	SBR	JIS10K用 t=3mm	9	枚	—	—	
300A 全面パッキン	SBR	JIS10K用 t=3mm	2	枚	—	—	
80A用 六角ボルト (絶縁)	SUS304	M16×70×4本 (N(1種), 2W, 2絶縁W, 絶縁スリーブ付き)	2	組	—	—	空気弁用
200A用 六角ボルト (絶縁)	SUS304	M20×90×12本 (N(1種), 2W, 2絶縁W, 絶縁スリーブ付き)	6	組	—	—	ポンプ、弁用
200A用 六角ボルト	SUS304	M20×80×12本 (N(1種), 2W)	3	組	—	—	SUS配管用
200A用 六角ボルト	SUS304	M20×90×12本 (N(1種), 2W)	2	組	—	—	可とう管用
200A用 寸切りボルト (絶縁)	SUS304	M20×120×12本 (2N(1種), 2W, 2絶縁W, 絶縁スリーブ付き)	2	組	—	—	弁用
300A用 六角ボルト	SUS304	M22×90×16本 (N(1種), 2W)	3	組	—	—	SUS配管用
300A用 六角ボルト (絶縁)	SUS304	M22×90×16本 (N(1種), 2W, 2絶縁W, 絶縁スリーブ付き)	1	組	—	—	可とう管用
【計器類配管材料】							
六角ニップル	SUS	25A (1B)	4	個	—	—	空気抜き弁、連成計用
異形チーズ	SUS	25A×10A (1B×3/8B)	2	個	—	—	空気抜き弁、連成計用
長ニップル	SUS	10A×100L (3/8B×100L)	2	個	—	—	空気抜き弁、連成計用
六角ニップル	SUS	15A (1/2B)	2	個	—	—	圧力センサー用
ねじ込みエルボ	SUS	15A (1/2B)	1	個	—	—	圧力センサー用
ねじ込みボールバルブ	SCS13	15A 蝶形ハンドル (1/2B)	1	個	—	—	圧力センサー用
ブッシング	SUS	15A×8A (1/2B×1/4B)	1	個	—	—	圧力センサー用
【スクリーン材料】							
スクリーン①	SUS304	2250L×539L	3	組	155	465	
スクリーン用固定金具	SUS304	C150×75×9×200L	4	個	11.9	47.6	
スクリーン用受桁	SUS304	C150×75×9×1700L	2	個	34.3	68.6	
スクリーン用下部受桁	SUS304	PL337×9×1750L	1	個	47.7	47.7	
組立用BNW	SUS304	M12×40 (1N(1種), 1W, 1SW)	26	組	—	—	スクリーン①用

アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M16×185（2N(1種), 1W, 1SW）	20	組	—	—	スクリーン①用
樹脂アンカー	—	HP-16	20	本	—	—	
【グレーチング材料】							
グレーチング	SS400	305×2150×38（亜鉛メッキ）	1	枚	30.0	30.0	
グレーチング	SS400	425×2150×38（亜鉛メッキ）	1	枚	40.9	40.9	
グレーチング 切欠き有	SS400	425×2150×38（亜鉛メッキ）	2	枚	41.0	82.0	
グレーチング 切欠き有	SS400	305×2150×38（亜鉛メッキ）	1	枚	30.0	30.0	
グレーチング用ブラケット	SS400	亜鉛メッキ	2	個	1.6	3.2	
グレーチング用中間梁①	SS400	亜鉛メッキ	1	個	30.1	30.1	
グレーチング用ガイドサポート金具①	SS400	亜鉛メッキ	2	個	4.1	8.2	
組立用BNW	SS	M12×40（1N(1種), 2W, 1SW）HDZT49	8	組	—	—	グレーチング用中間梁①用
組立用BNW	SS	M12×40×50（1N(1種), 2W, 1SW）WHDZT49	6	組	—	—	グレーチングガイドサポート金具用
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M12×140（2N(1種), 1W, 1SW）	4	組	—	—	グレーチングブラケット用
樹脂アンカー	—	HP-12	4	本	—	—	
【電気設備】							
引込開閉器盤	SUS304	1230×600×200	1	面	37.8	37.8	
操作盤	SUS304	2500×1600×600	1	面	493.0	493.0	

南豊崎4号揚水機場

【ポンプ設備材料】							
着脱式水中汚水ポンプ	FC	φ150×11KW	2	台	215.0	430.0	
着脱装置（付属品含む）	FC	φ150用	2	組	60.0	120.0	
ガイドパイプ	SUS304	50A×4000L（Sch20S）	4	本	19.9	79.5	
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M20×280L（2N（1種）、1W、1SW）	8	組	—	—	
樹脂アンカー	—	HP-20	8	本	—	—	
【配管設備材料】							
2フランジ直管	SUS304	150A×2983L（Sch20S）	2	本	72.4	145	
2フランジ曲管（ソケット付）	SUS304	150A×90°×236L×196L（Sch20S）	2	本	20.5	41.0	
2フランジ曲管	SUS304	150A×90°×559L×430L（Sch20S）	1	本	31.1	31.1	
4フランジ集合片落管（ソケット付）	SUS304	300A×150A×80A×1226L×559L×279H（Sch20S）	1	本	97.2	97.2	
2フランジ曲管	SUS304	300A×90°×465L×465L（Sch20S）	1	本	62.9	62.9	
2フランジ曲管	SUS304	300A×90°×465L×956L（Sch20S）	1	本	88.1	88.1	
配管サポート2-①	SUS304	L65×65×6	3	個	9.5	28.5	150A配管用
配管サポート2-②	SUS304	L65×65×6	2	個	9.5	19.0	300A配管用
配管サポート2-③	SUS304	L65×65×6	2	個	6.6	13.2	150A配管用（立上管）
150A用支持Uボルト	SUS304	M16（2N（1種）、2W、2SW）	5	組	0.9	4.5	配管サポート①③用
300A用支持Uボルト	SUS304	M16（2N（1種）、2W、2SW）	2	組	1.5	3.0	配管サポート②用
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M16×200L（2N（1種）、1W、1SW）	10	組	—	—	配管サポート①②用
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M16×185L（2N（1種）、1W、1SW）	4	組	—	—	配管サポート③用
樹脂アンカー	—	HP-16	14	本	—	—	配管サポート用
逆止弁	FC/SUS	150A JIS10K スイグ式 面間410	2	台	71.0	142.0	
手動仕切弁	FC/SUS	150A JIS10K 外ねじ式 面間270	2	台	74.0	148.0	
ゴム可とう管	ゴム/SUS	150A JIS10K 偏心100 面間500	2	個	20.4	40.8	地上用
ゴム可とう管	ゴム/SUS	300A JIS10K 偏心100 面間500	1	個	60.5	60.5	埋設用
MFジョイント	FCD	300A JIS10K RF 離脱防止金具付き	1	個	58.7	58.7	
急速空気弁	FCD/SUS	φ75 7.5K	1	個	14.0	14.0	

ボール式補修弁	FCD/SUS	φ75 7.5K 面間100	1	個	16.0	16.0	
80A 全面パッキン	SBR	F12用 t=3mm	2	枚	—	—	空気弁用
150A 全面パッキン	SBR	JIS10K用 t=3mm	9	枚	—	—	
300A 全面パッキン	SBR	JIS10K用 t=3mm	2	枚	—	—	
80A用 六角ボルト (絶縁)	SUS304	M16×70×4本 (N(1種)、2W、2絶縁W、絶縁スリーブ付き)	2	組	—	—	空気弁用
150A用 六角ボルト (絶縁)	SUS304	M20×90×8本 (N(1種)、2W、2絶縁W、絶縁スリーブ付き)	6	組	—	—	ポンプ、弁用
150A用 六角ボルト	SUS304	M20×80×8本 (N(1種)、2W)	3	組	—	—	SUS配管用
150A用 六角ボルト	SUS304	M20×90×8本 (N(1種)、2W)	2	組	—	—	可とう管用
150A用 寸切りボルト (絶縁)	SUS304	M20×120×8本 (2N(1種)、2W、2絶縁W、絶縁スリーブ付き)	2	組	—	—	弁用
300A用 六角ボルト	SUS304	M22×90×16本 (N(1種)、2W)	3	組	—	—	SUS配管用
300A用 六角ボルト (絶縁)	SUS304	M22×90×16本 (N(1種)、2W、2絶縁W、絶縁スリーブ付き)	1	組	—	—	可とう管用
【計器類配管材料】							
六角ニップル	SUS	25A (1B)	4	個	—	—	空気抜き弁、連成計用
異形チーズ	SUS	25A×10A (1B×3/8B)	2	個	—	—	空気抜き弁、連成計用
長ニップル	SUS	10A×100L (3/8B×100L)	2	個	—	—	空気抜き弁、連成計用
六角ニップル	SUS	15A (1/2B)	2	個	—	—	圧力センサー用
ねじ込みエルボ	SUS	15A (1/2B)	1	個	—	—	圧力センサー用
ねじ込みボールバルブ	SCS13	15A 蝶形ハンドル (1/2B)	1	個	—	—	圧力センサー用
ブッシング	SUS	15A×8A (1/2B×1/4B)	1	個	—	—	圧力センサー用
【スクリーン材料】							
スクリーン②	SUS304	2480L×539L	3	組	173	519	
スクリーン用固定金具	SUS304	C150×75×9×200L	4	個	11.9	47.6	
スクリーン用受桁	SUS304	C150×75×9×1700L	2	個	34.3	68.6	
スクリーン用下部受桁	SUS304	PL337×9×1750L	1	個	47.7	47.7	
組立用BNW	SUS304	M12×40 (1N(1種)、1W、1SW)	26	組	—	—	スクリーン②用
アンカーボルト (片面カット)	SUS304	M16×185 (2N(1種)、1W、1SW)	20	組	—	—	スクリーン②用
樹脂アンカー	—	HP-16	20	本	—	—	
【グレーチング材料】							

グレーチング	SS400	305×1930×38（亜鉛メッキ）	1	枚	27.0	27.0	
グレーチング	SS400	425×1930×38（亜鉛メッキ）	1	枚	36.8	36.8	
グレーチング 切欠き有	SS400	425×1930×38（亜鉛メッキ）	2	枚	73.7	147.4	
グレーチング 切欠き有	SS400	305×1930×38（亜鉛メッキ）	1	枚	27.0	27.0	
グレーチング用ブラケット	SS400	亜鉛メッキ	2	個	1.6	3.2	
グレーチング用中間梁②	SS400	亜鉛メッキ	1	個	30.1	30.1	
グレーチング用ガイドサポート金具②	SS400	亜鉛メッキ	2	個	3.7	7.4	
組立用BNW	SS	M12×40（1N(1種), 2W, 1SW）HDZT49	8	組	—	—	グレーチング用中間梁②用
組立用BNW	SS	M12×40×50（1N(1種), 2W, 1SW）WHDZT49	6	組	—	—	グレーチングガイドサポート金具用
アンカーボルト（片面カット）	SUS304	M12×140（2N(1種), 1W, 1SW）	4	組	—	—	グレーチングブラケット用
樹脂アンカー	—	HP-12	4	本	—	—	
【電気設備】							
引込開閉器盤	SUS304	1230×600×200	1	面	37.8	37.8	
操作盤	SUS304	2500×1600×600	1	面	493.0	493.0	

運転操作要領

(浅川 3 号揚水機場、南豊崎 4 号揚水機場)

1. ポンプ運転制御

1. 1 ポンプ運転

ポンプ運転は通年交互・並列運転とし、基本的に動水圧のみ設定し、VVVFインバータにおいて、吐出圧力一定制御とし、設定した圧力を維持できなくなると 2 台目を運転する。

1. 2 水位による自動運転

ポンプ槽内の水位が最低吸込水位（LWL）以上でポンプ 1 台が自動始動し送水する。その後、水位が最低吸込水位（LWL）以下となると自動停止する。

1. 3 圧力による自動運転

圧力が低下すると自動始動し送水する。その後、給水栓圧力 5.0m を維持するため VVVF インバータ運転を行う。圧力が設定値を超えると自動停止する。

1. 4 飛越し運転

運転中にポンプが故障した場合には、待機中のポンプが運転を開始し、故障ポンプが復旧するまで 1 台のポンプで運転を継続する。

1. 5 異常警報

異常発生時に監視装置にて知らせる。

警報項目（例）：ポンプ故障

異常高水位

停電

2. 制御方法

2. 1 ポンプ運転・停止制御

ポンプ運転及び停止の制御は吸水槽水位、水中ポンプ地点の圧力感知により運用する。

（運転）吸水槽水位が最低吸込水位（LWL）より上位の時に運転が可能となる。

水中ポンプ地点の圧力が末端有効水頭の 5.0m を低下したら運転を開始する。

（停止）吸水槽水位が最低吸込水位（LWL）以下の時は運転を停止する。

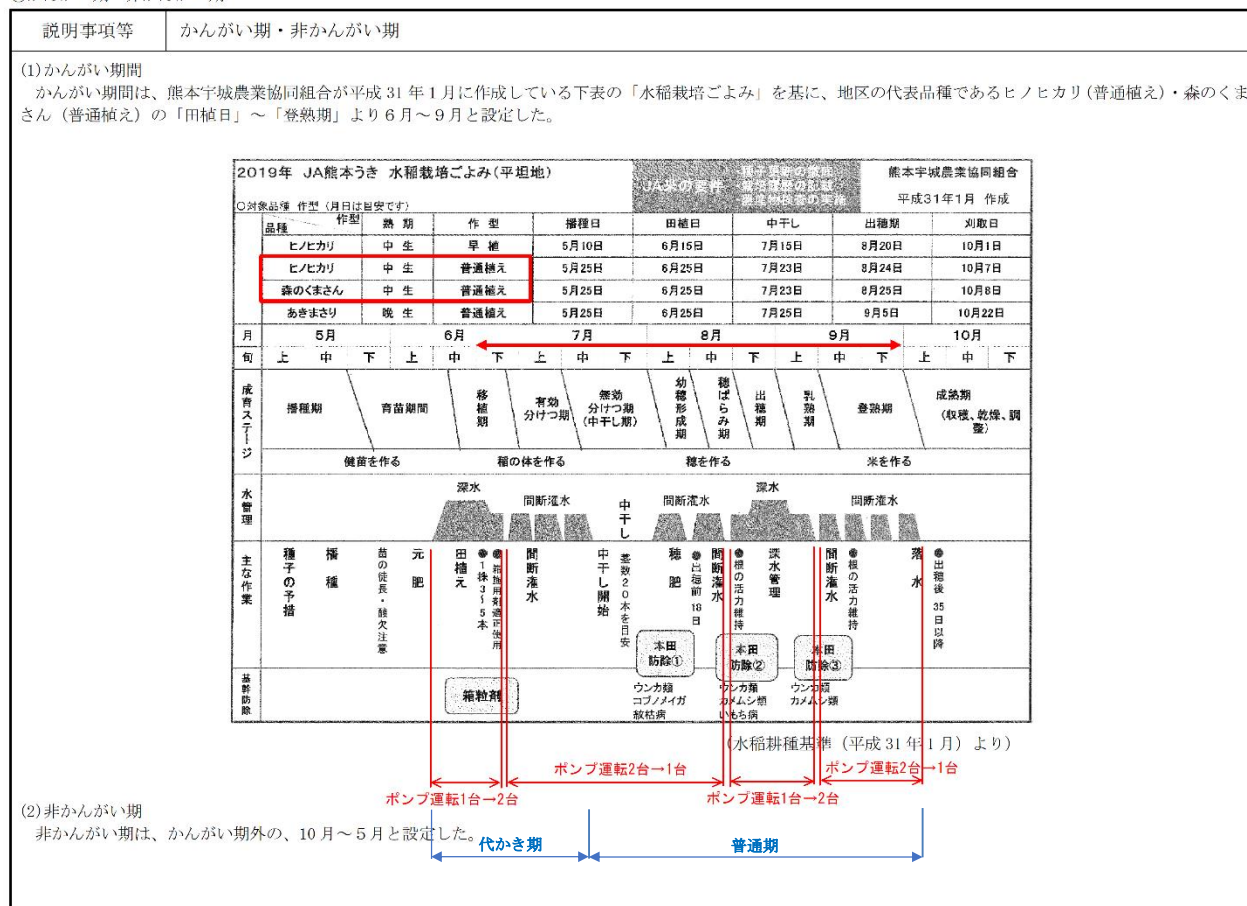
水中ポンプ地点の圧力が設定値に達した状態が 20 分間継続したら運転を自動停止する。

2. 2 台数制御

水中ポンプの台数は、危険分散に配慮して 2 台として、2 台同時運転した際に代かき期の最大用水

量を供給できるようにして設定している。代かき期の初期～後期、普通期の管理用水量は、給水栓からの需要変動に応じて1台運転 or 2台運転するかの制御が必要となる。ポンプ運転の台数のイメージは下図のとおりである。

②かんがい期・非かんがい期



- 3-3 -

2. 3 回転数制御

代かき期及び普通期において使用する流量に応じて水中ポンプ地点の圧力が常に変動することから、水中ポンプ地点の圧力保持のために電動機の回転数を制御して揚程を保持する。管内圧力は、末端給水栓の有効水頭が5.0mを保持できる圧力として全揚程のうち5.0mの揚程低下が発生しないように圧力制御する。

代かき期は、ほ場内へのかんがい取水のため、給水栓の開度時間が長く、使用水量が多くなり水中ポンプは1台運転及び2台運転となることから揚程の低下度合いが大きい。水中ポンプ運転は、代かき期初期は水中ポンプ1台運転での運転が主となり、この期間はタイマーにより稼働する水中ポンプを毎日交互運転させ、ポンプ運転時間が偏らないようにする。中間期～後期にかけては2台同時運転へと再度移行する運用となる。

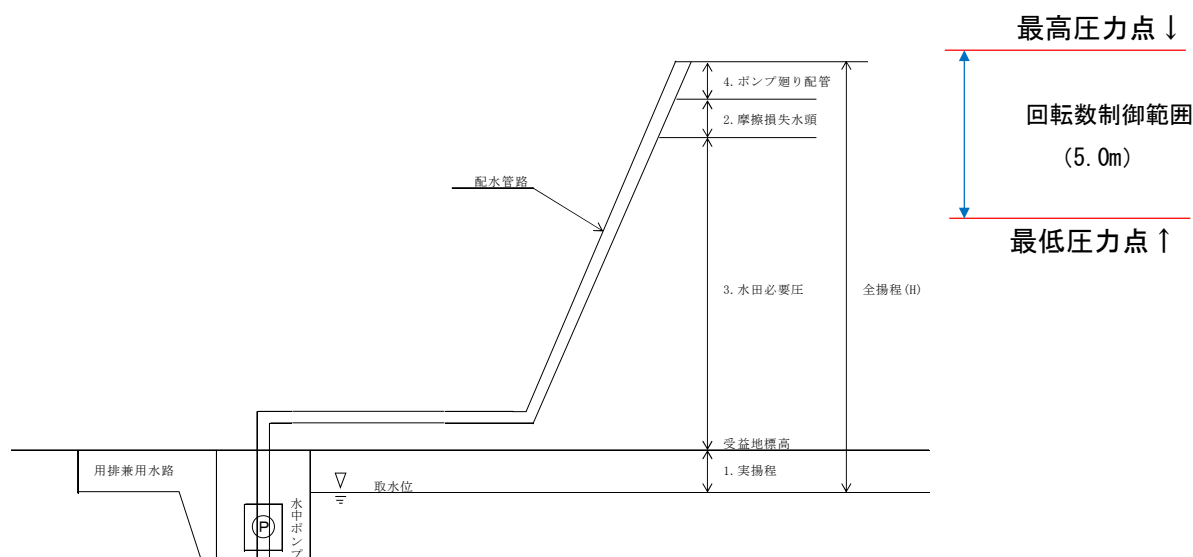
普通期は、ほ場内へのかんがい補給水量のため、給水栓の開度時間は短くて済み、使用水量が少ないことから、水中ポンプは1台運転となり、揚程の低下度合いが小さい。水中ポンプ運転は、代かき後期は2台同時運転での運用だが、普通期に移行した際には1台運転に切り替える制御となる。この際先に停止させる水中ポンプは代かき期の最初に稼働させた水中ポンプとする。

普通期の水中ポンプ運転は、使用水量が少ないことから1台運転が主となるため、稼働する水中ポンプ

ンプをタイマーにより毎日交互運転させ、ポンプ運転時間が2台ともに均等になるようにする。但し、使用水量に応じて2台運転が行われることもあるので運転制御方法に留意する。

水中ポンプの回転数制御のイメージは下図のとおり。

- ・全揚程 H =約 18m~20m
- ・用水量使用に変動（1台運転時・2台同時運転時）が生じてても最高圧力点～低圧力点（5.0m）の間に揚程を保持できるように電動機の回転数を制御する。



- ・5.0m は水中ポンプ地点より最遠点に位置するほ場での給水栓からの取水が可能となる最低圧力点を保持する指標となる。

2. 4 緊急時連絡（回転灯）

- ・ポンプ運転時の異常を感知したら周囲に知らせることを目的として、回転灯を点灯・回転させる。
- ・ポンプ運転時の異常は以下のとおりである。
 - 1) 漏電ブレーカが作動してポンプ停止
 - 2) ポンプモータの焼き付けによるポンプ停止
 - 3) ポンプモータへの過負荷によるポンプ停止

令和 7 年度

宇城農地整備事業

浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その 3）工事

工 事 数 量 表
【当初】

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
直接工事費				
1. 輸送費	浅川3号揚水機場	式	1	
2. 輸送費	南豊崎4号揚水機場	式	1	
3. 用排水機据付工	浅川3号揚水機場			
(1)用排水機据付工				
用排水機据付工	ポンプ設備	式	1	
(2)用排水機電気設備据付工				
用排水機付帯設備（受配電盤）据付工	電気設備	式	1	
(3)用排水機接地設置工		式	1	
4. 用排水機据付工	南豊崎4号揚水機場			
(1)用排水機据付工				
用排水機据付工	ポンプ設備	式	1	
(2)用排水機電気設備据付工				
用排水機付帯設備（受配電盤）据付工	電気設備	式	1	
(3)用排水機接地設置工		式	1	
5. 付帯設備据付工	浅川3号揚水機場			
(1)付帯設備据付工	スクリーン	式	1	
6. 付帯設備据付工	南豊崎4号揚水機場			
(1)付帯設備据付工	スクリーン	式	1	
7. 試運転調整工	浅川3号揚水機場			
(1)試運転調整工		式	1	
8. 試運転調整工	南豊崎4号揚水機場			
(1)試運転調整工		式	1	
9. 附帯土木工	浅川3号揚水機場			

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(1)配管工		箇所	1	
(2)制御盤基礎工				
制御盤基礎		箇所	1	
あと施工アンカー		式	1	
1 0. 附帯土木工	南豊崎4号揚水機場			
(1)配管工		箇所	1	
(2)制御盤基礎工				
制御盤基礎		箇所	1	
あと施工アンカー		式	1	

令和7年度 宇城農地整備事業
浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事

縮小図面
(契約図面)

九州農政局 宇城農地整備事業所

令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事					
図面目録					
図面番号	名 称		枚数	備 考	
1	位 置 図		1		
2	全 体 計 画 平 面 図		1	浅川3号揚水機場	
3	揚 水 ポ ン プ 計 画 図		2	浅川3号揚水機場	
4	ス ク リ ー ン エ 構 造 図		1	浅川3号揚水機場	
5	グ レ ー チ ング 構 造 詳 細 図		2	浅川3号揚水機場	
6	全 体 計 画 平 面 図		1	南豊崎4号揚水機場	
7	揚 水 ポ ン プ 計 画 図		2	南豊崎4号揚水機場	
8	ス ク リ ー ン エ 構 造 図		1	南豊崎4号揚水機場	
9	グ レ ー チ ング 構 造 詳 細 図		2	南豊崎4号揚水機場	
10	制 御 盤 基 礎 エ 構 造 図		1	浅川3号揚水機場 南豊崎4号揚水機場	
11	配筋図		1	浅川3号揚水機場 南豊崎4号揚水機場	
計			15		

工事対象範囲（南豊崎4号揚水機場）

工事対象範囲（浅川3号揚水機場）

保管場所（宇城農地整備事業所）

位置図

S=1:20,000



鹿児島県道266号

九州新幹線

鹿児島県道218号

鹿児島県道218号

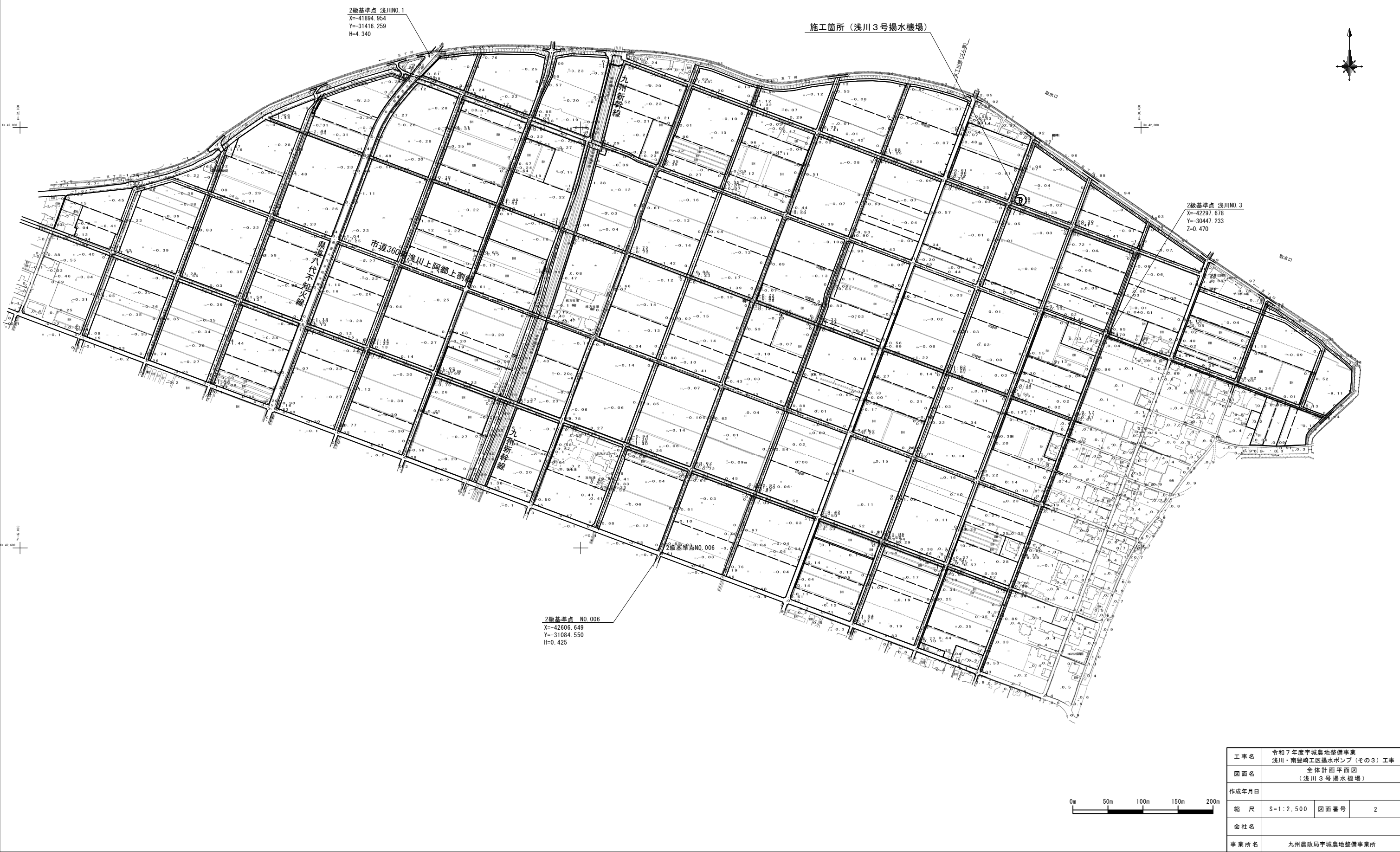
鹿児島県道218号

九州新幹線

鹿児島県道218号

工事名	令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	S=1:20,000	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

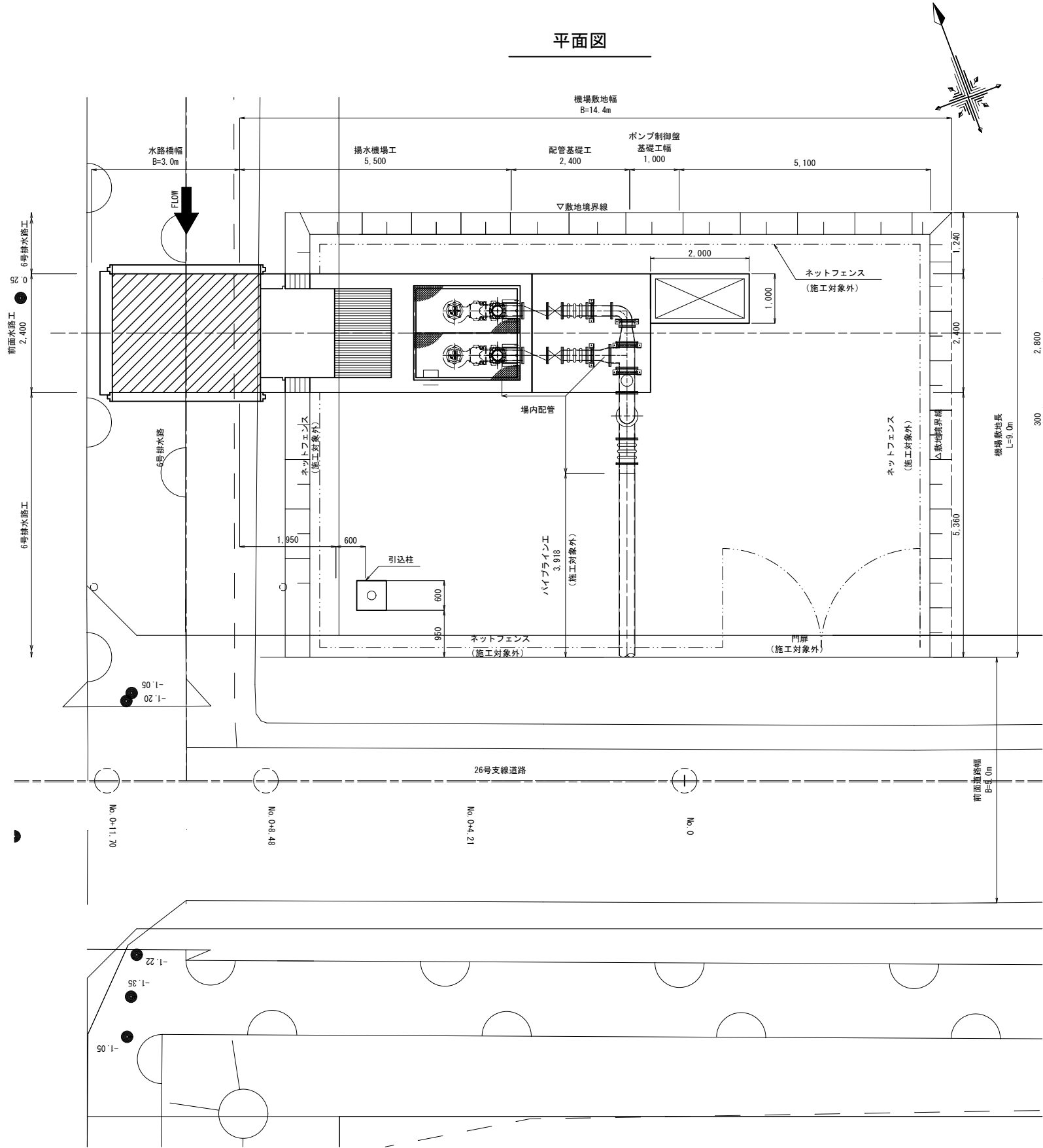
全体計画平面図
(浅川3号揚水機場) S=1:2,500



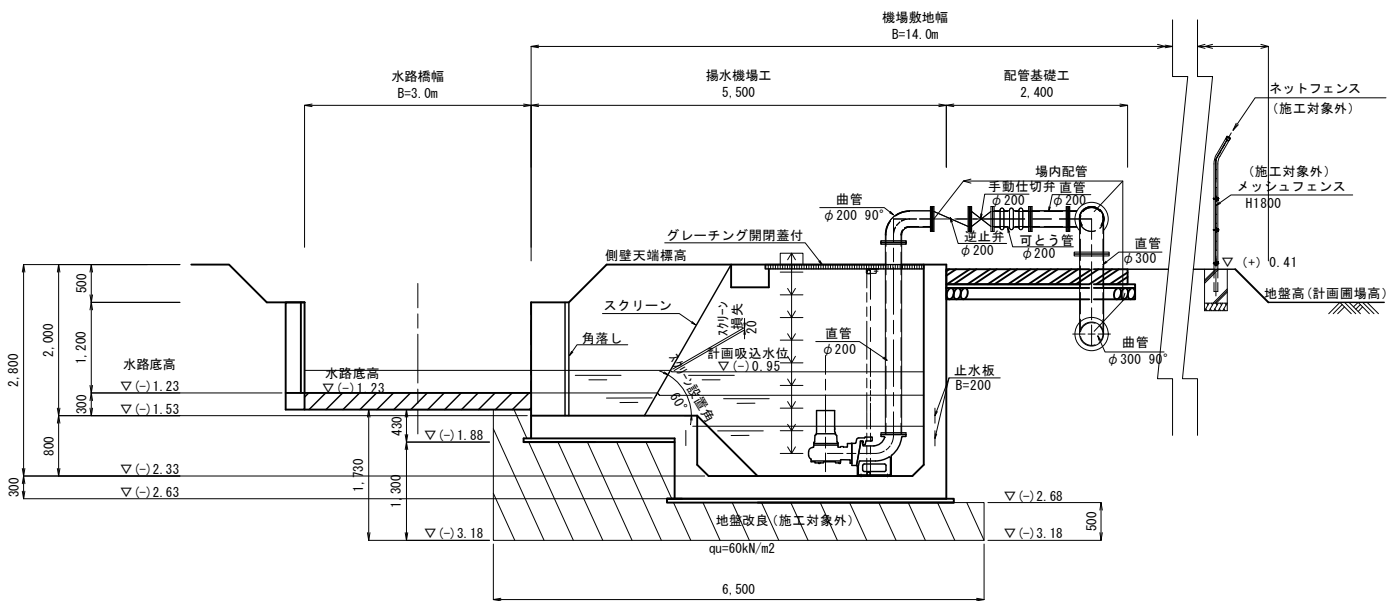
工事名	令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事		
図面名	全体計画平面図 (浅川3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:2,500	図面番号	2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

揚水ポンプ計画図 (1/2)
(浅川3号揚水機場) S=1:50

平面図



断面図

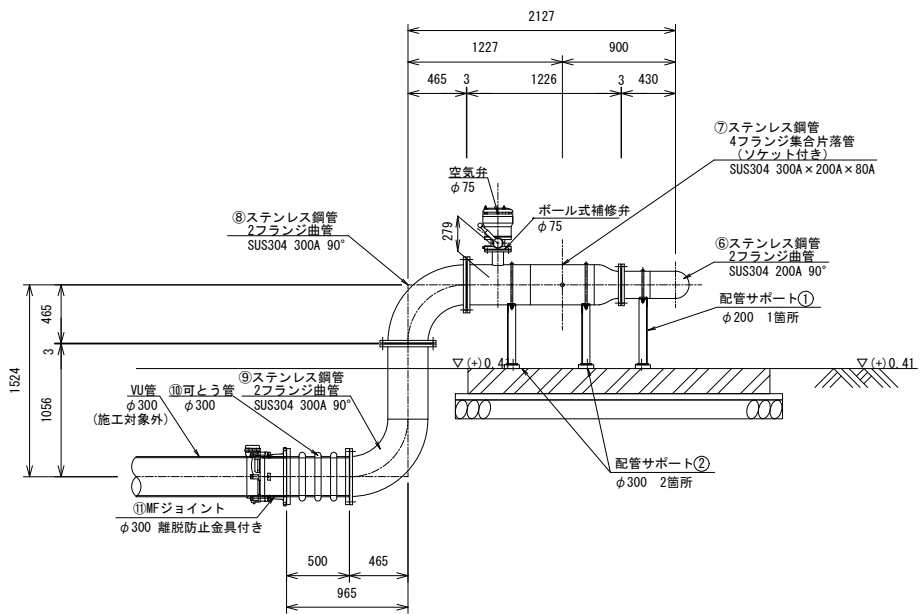
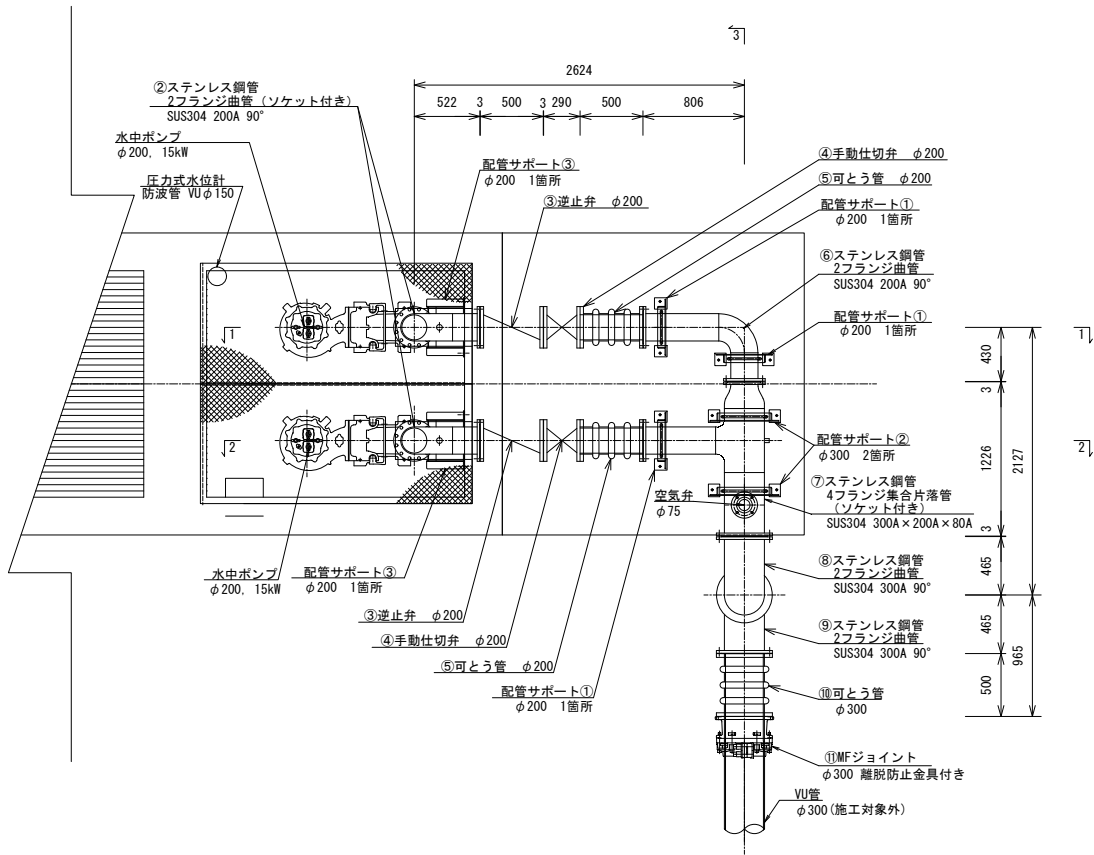


工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事		
図面名	揚水ポンプ計画図 (1/2) (浅川3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	3-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

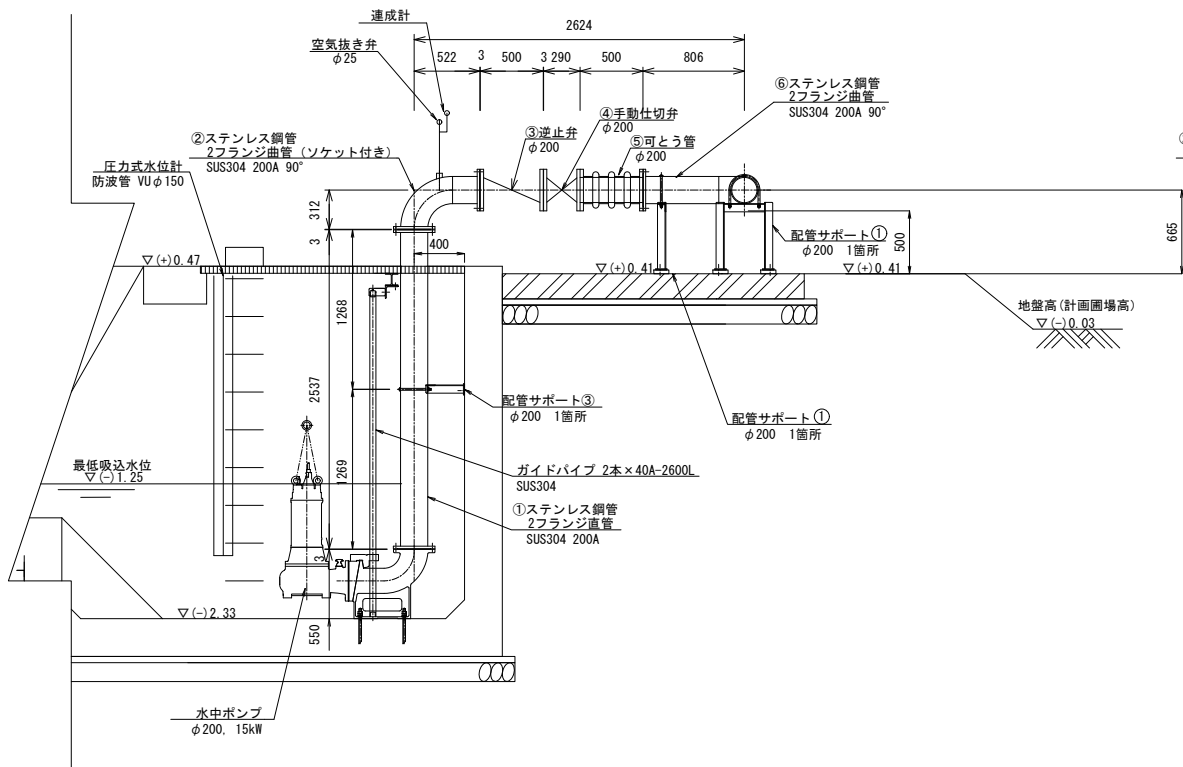
揚水ポンプ計画図 (2/2)
(浅川3号揚水機場) S=1:30

3 - 3

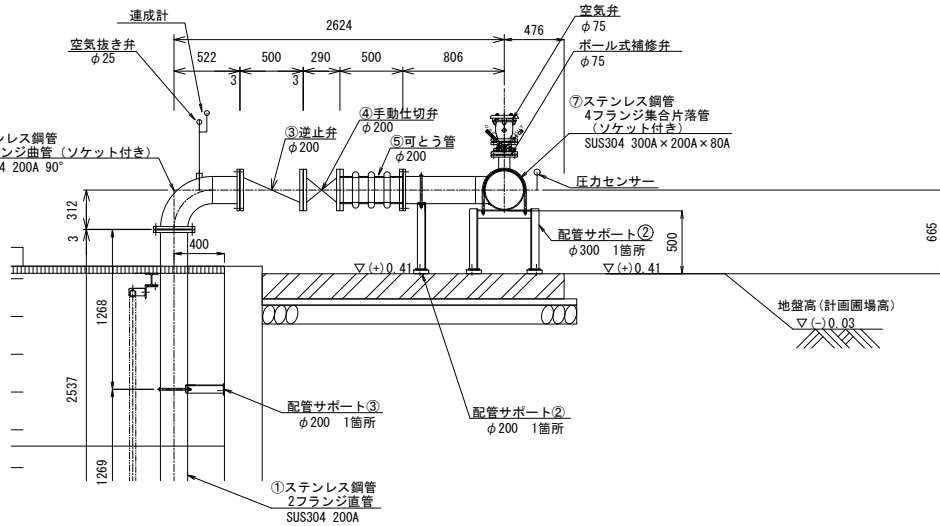
平面図



1 - 1



2 - 2

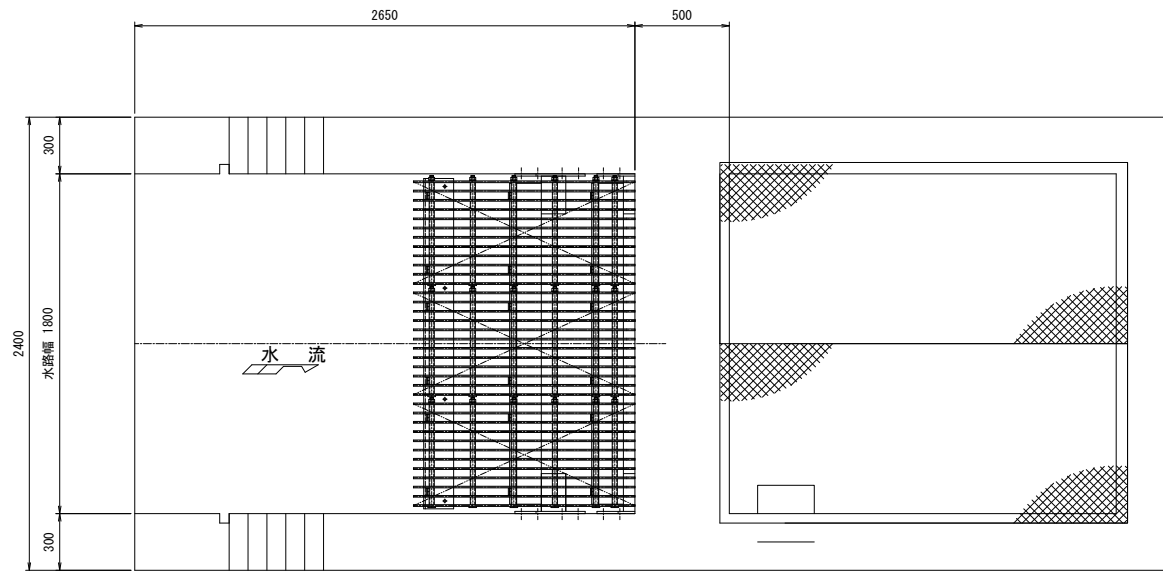


材料一覧表

番号	名称	規格・寸法	数量
①	ステンレス鋼管 2フランジ直管	200A×2537L	2
②	ステンレス鋼管 2フランジ曲管 (ソケット付き)	200A×90°×312L×522L	2
③	逆止弁	φ200	2
④	手動仕切弁	φ200	2
⑤	可とう管	φ200	2
⑥	ステンレス鋼管 2フランジ曲管	200A×90°×806L×430L	1
⑦	ステンレス鋼管 4フランジ集合片落管 (ソケット付き)	300A×200A×80A×1226L×806L×279H	1
⑧	ステンレス鋼管 2フランジ曲管	300A×90°×465L×465L	1
⑨	ステンレス鋼管 2フランジ曲管	300A×90°×465L×1056L	1
⑩	可とう管	φ300	1
⑪	MFジョイント	φ300離脱防止金具付	1
	配管サポート①	φ200用	3
	配管サポート②	φ300用	2
	配管サポート③	φ200用	2

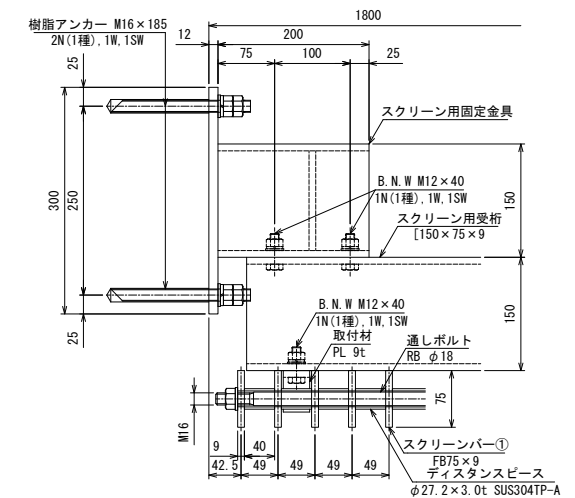
工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事		
図面名	揚水ポンプ計画図 (2/2) (浅川3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:30	図面番号	3-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

(浅川 3 号揚水機場)

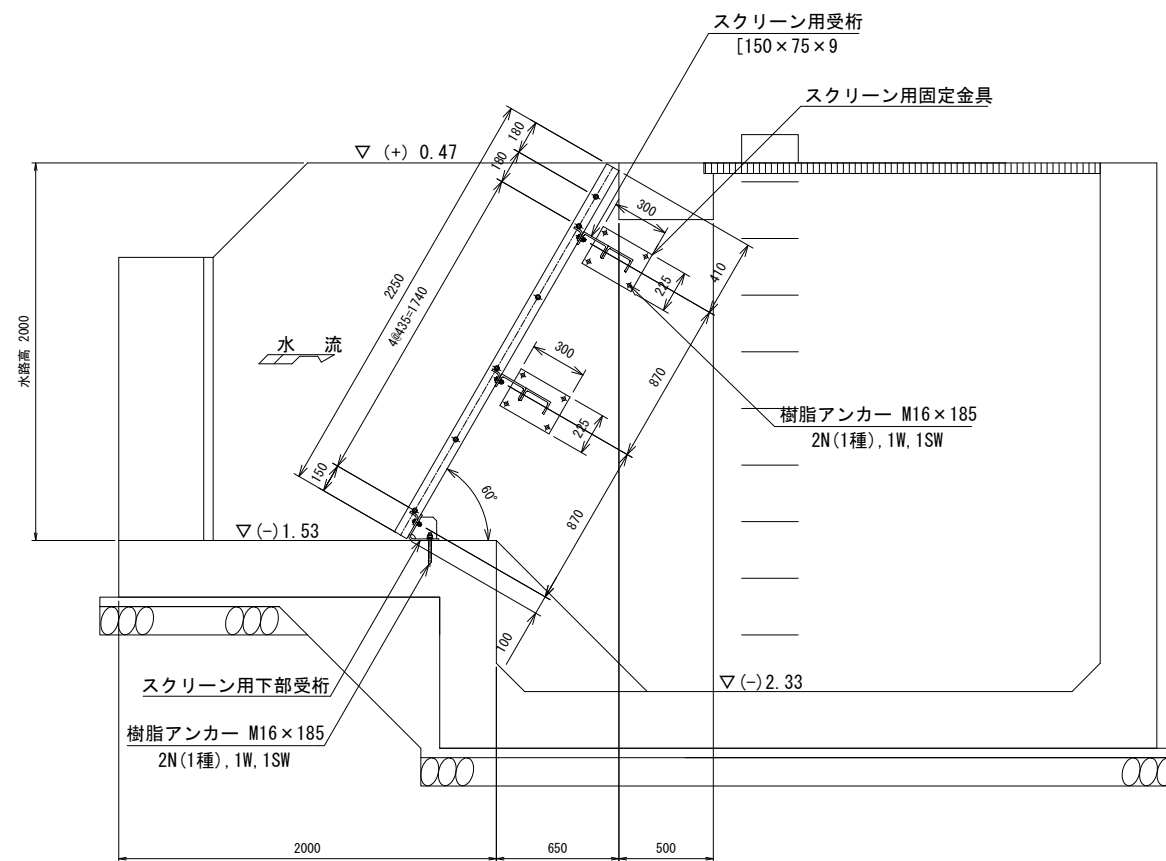


平面図
S=1:20

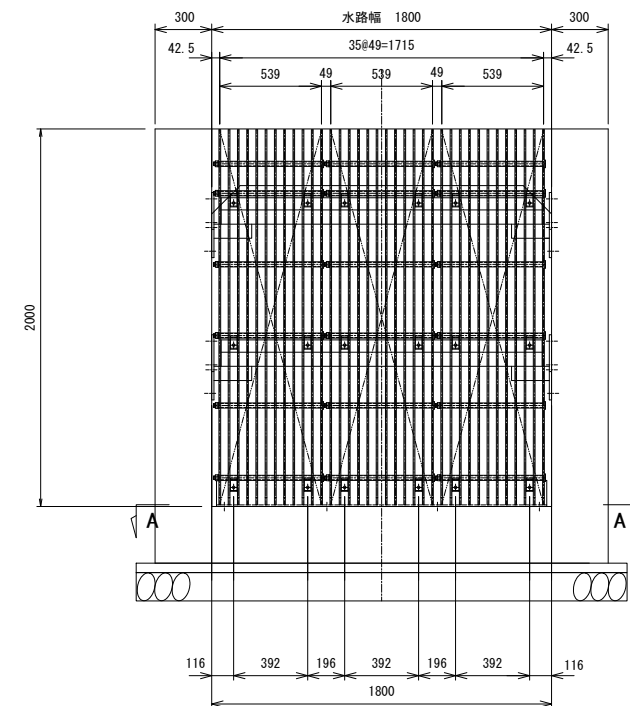
設 計 仕 様		
型 式		固定式ステンレス製スクリーン
水路幅 X 水路高		W 1.800 m × H 2.000 m
設 置 数		1 連
設 計 水 位 差		1.0 m
有 効 目 幅		40 mm
設 置 角		60 度
主要材質	スクリーン	SUS304
	受け桁	SUS304



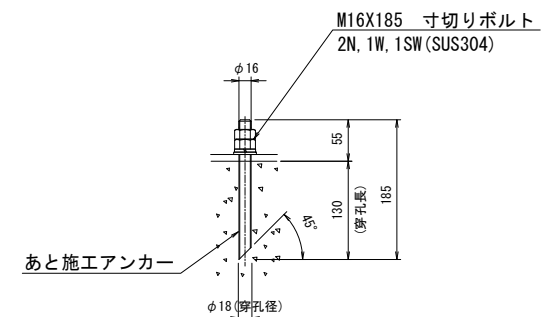
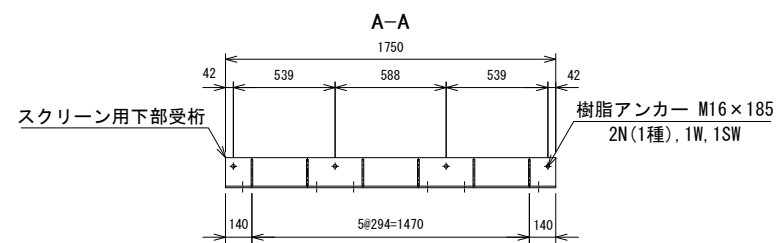
端部詳細図
S=1:5



側面図
S=1:20



正面図
S=1:20

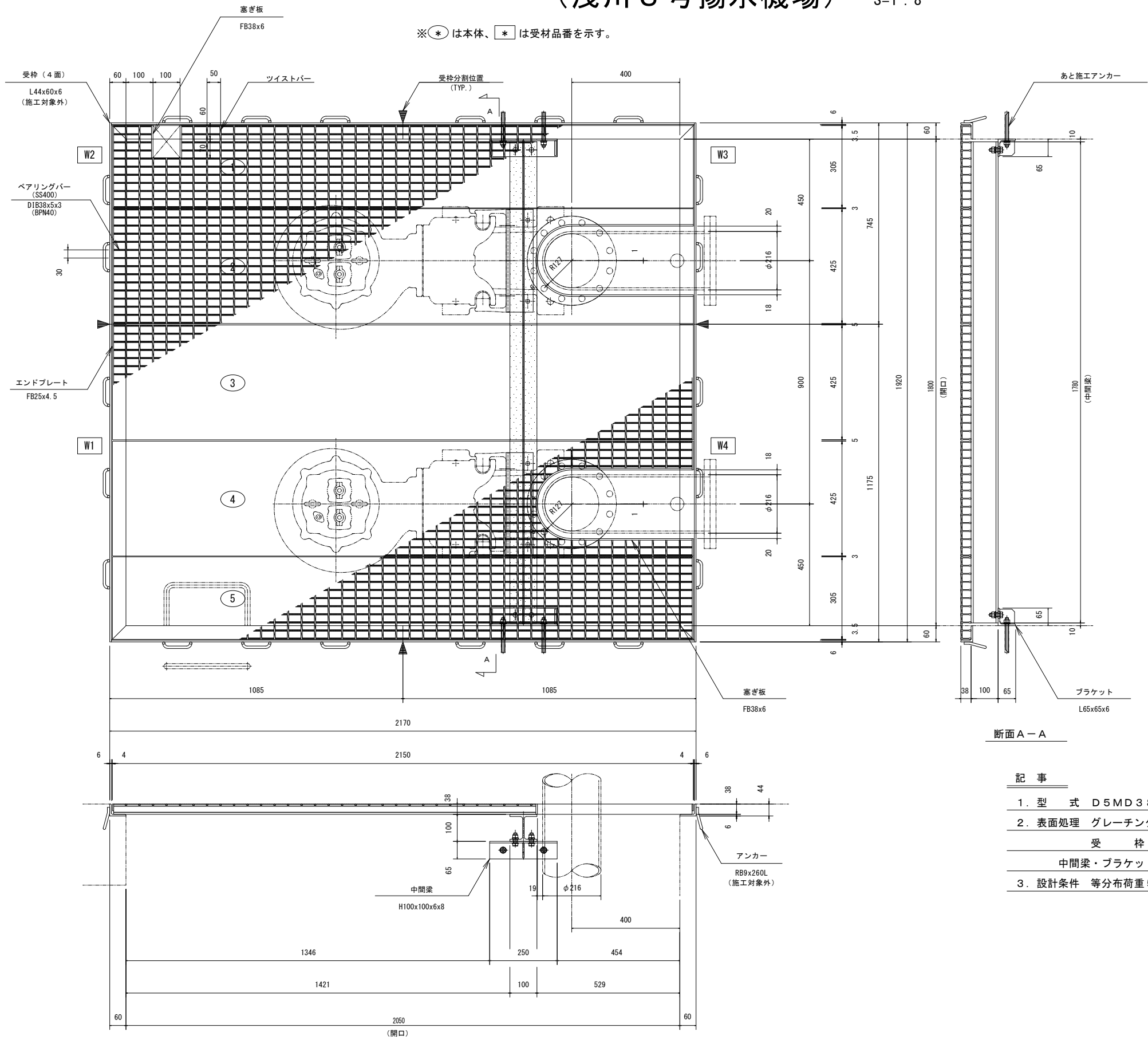


アンカー詳細図

S=1:5

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊農工区排水ポンプ（その3）工事		
図面名	スクリーン工構造図 （浅川3号排水機場）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

グレーチング構造詳細図(1/2)
(浅川3号揚水機場) S=1:8

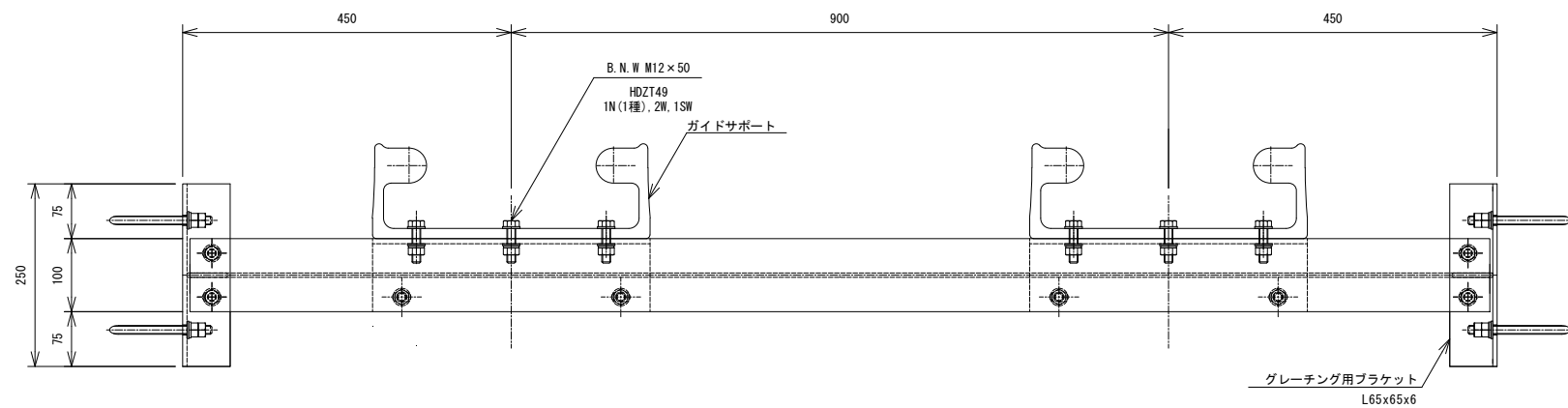


記事

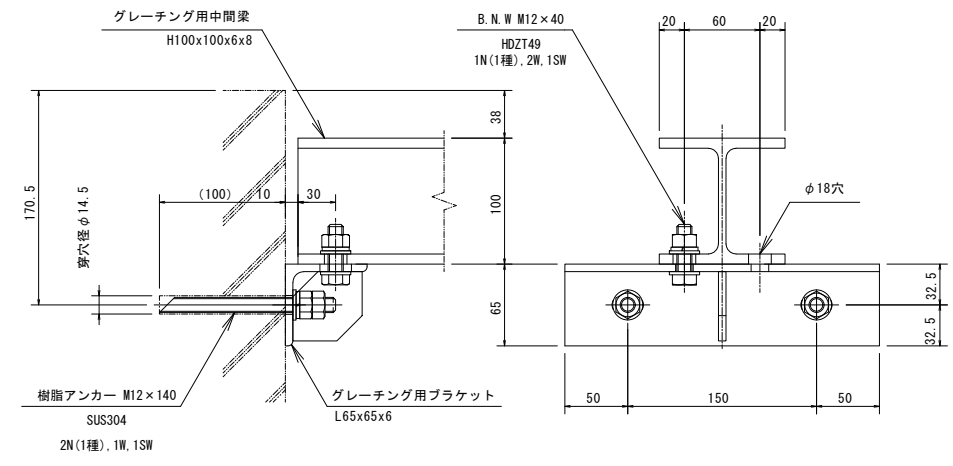
- 型式 D5MD38-特型
- 表面処理 グレーチング：亜鉛メッキ
受 枠：亜鉛メッキ
中間梁・ブラケット：亜鉛メッキ
- 設計条件 等分布荷重 5.0 kN/m²

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事		
図面名	グレーチング構造詳細図(1/2) (浅川3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:8	図面番号	5-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

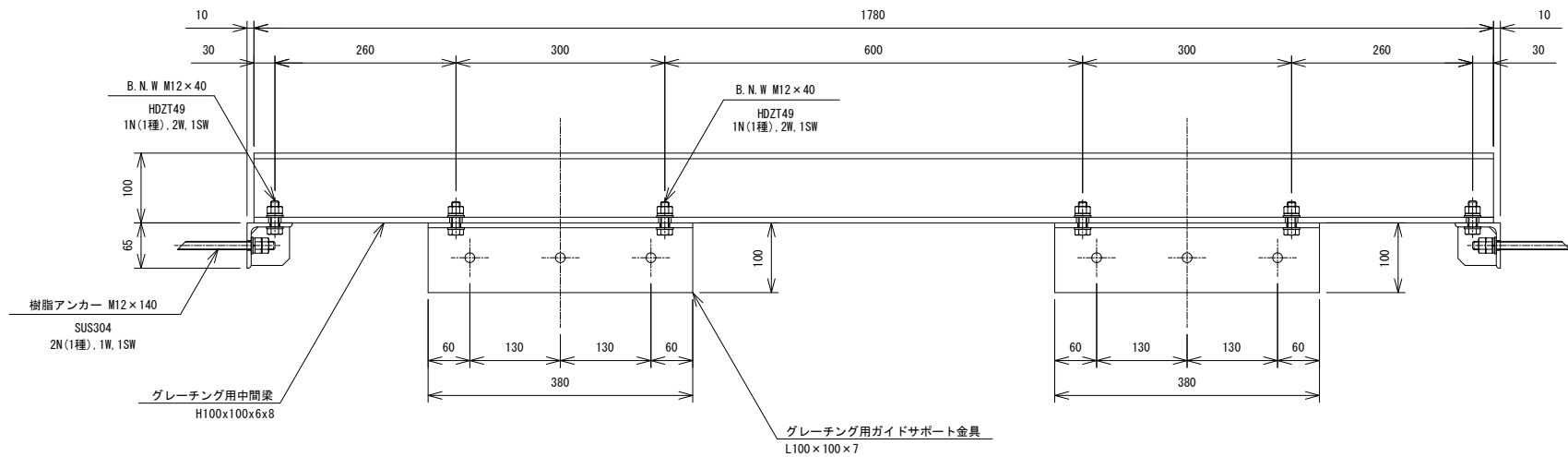
グレーチング構造詳細図(2/2)
(浅川3号揚水機場)



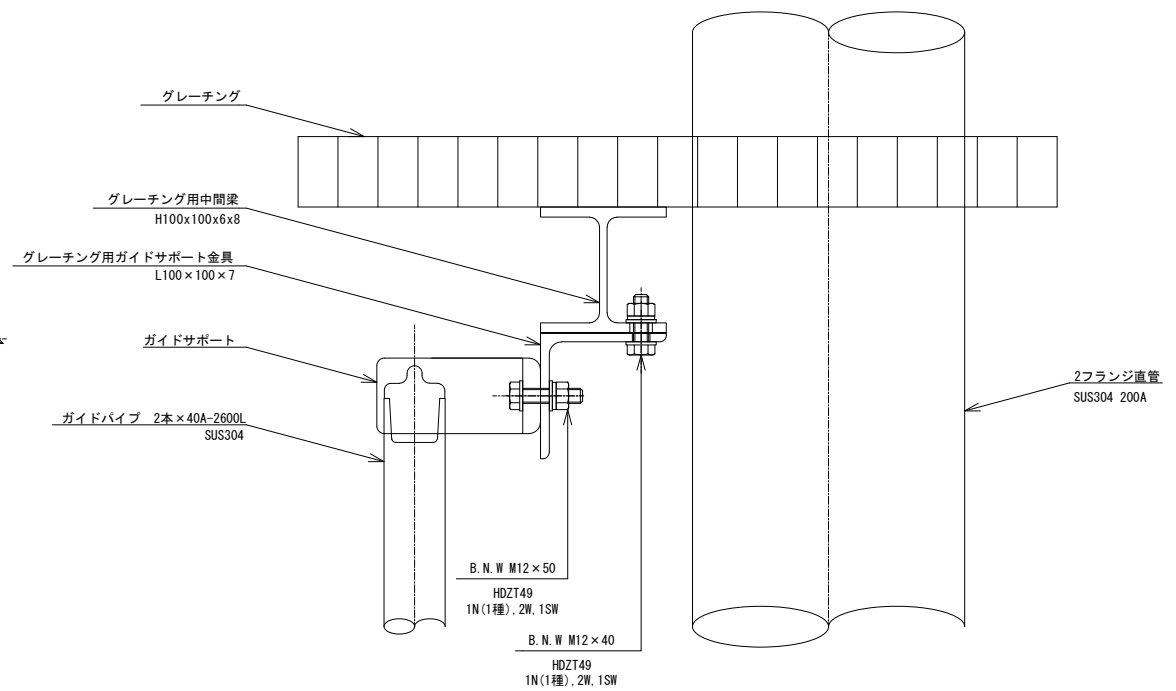
中間梁組立平面図
S=1:5



中間梁受け部詳細-1
S=1:3



中間梁組立側面図
S=1:5



中間梁受け部詳細-2
S=1:3

記 事

1. 型 式 H100x100
2. 表面処理 亜鉛メッキ
3. 設計条件 等分布荷重5.0kN/m²

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事 グレーチング構造詳細図(2/2) (浅川3号揚水機場)		
図面名			
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	5-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

全体計画平面図
(南豊崎4号揚水機場) S=1:3,000

施工箇所(南豊崎4号揚水機場)

2級基準点 南豊崎No.4
X=-41356.040
Y=-31440.904
H=1.185

2級基準点 南豊崎No.7
X=-41564.472
Y=-31110.488
H=3.754

2級基準点 南豊崎No.1
X=-40977.995
Y=-30506.510
H=1.304

2級基準点 南豊崎No.3
X=-41160.524
Y=-30218.084
H=1.263

2級基準点 南豊崎No.5
X=-41474.102
Y=-29638.001
H=1.863

2級基準点 南豊崎No.8
X=-41635.674
Y=-30005.432
H=0.940

2級基準点 南豊崎No.9
X=-41782.221
Y=-29730.865
H=0.857

2級基準点 南豊崎No.10
X=-41924.226
Y=-30622.898
H=2.816

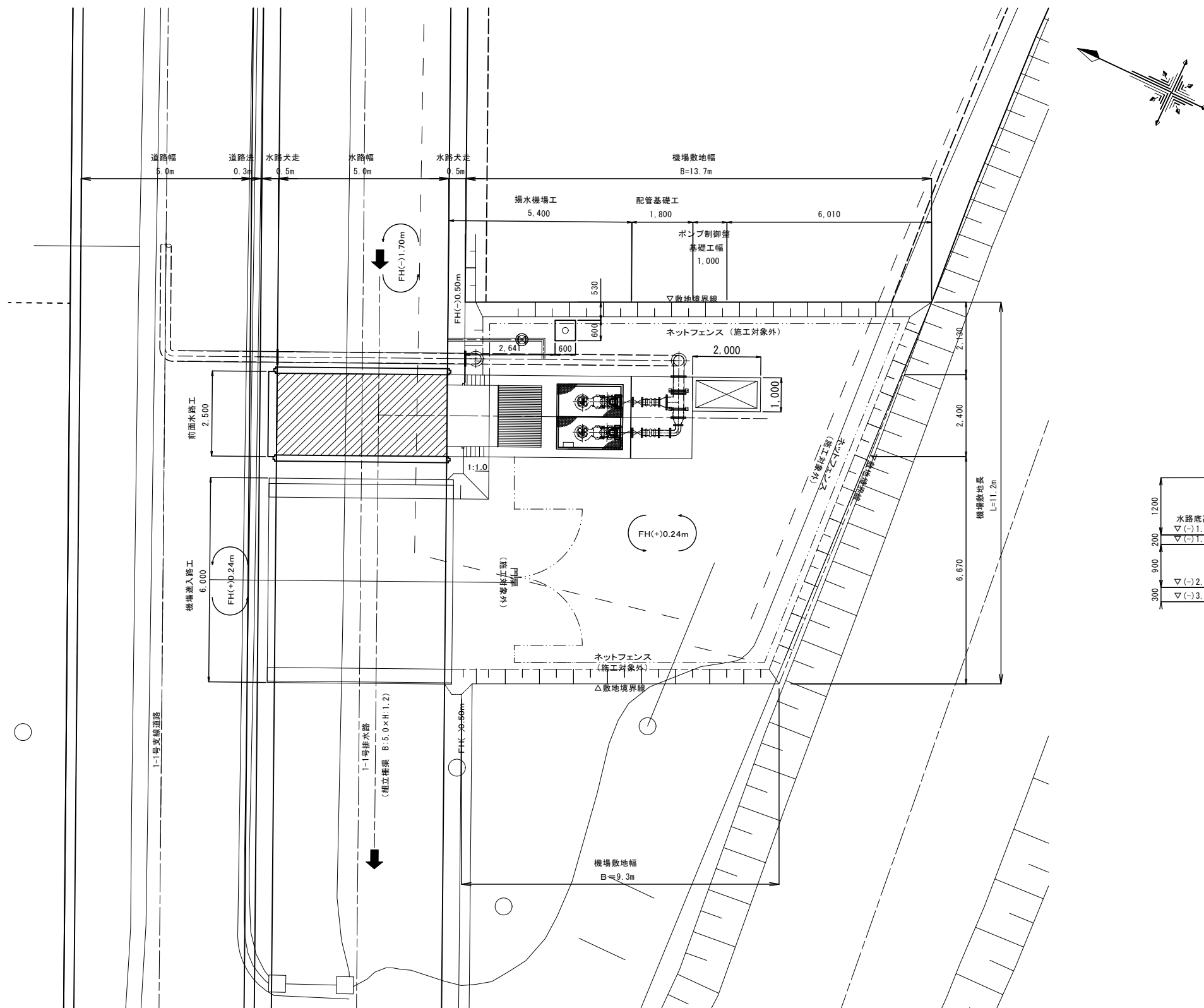
2級基準点 南豊崎No.11
X=-42201.858
Y=-29888.551
H=1.862

工事名	令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事		
図面名	全体計画平面図 (南豊崎4号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:3,000	図面番号	6
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

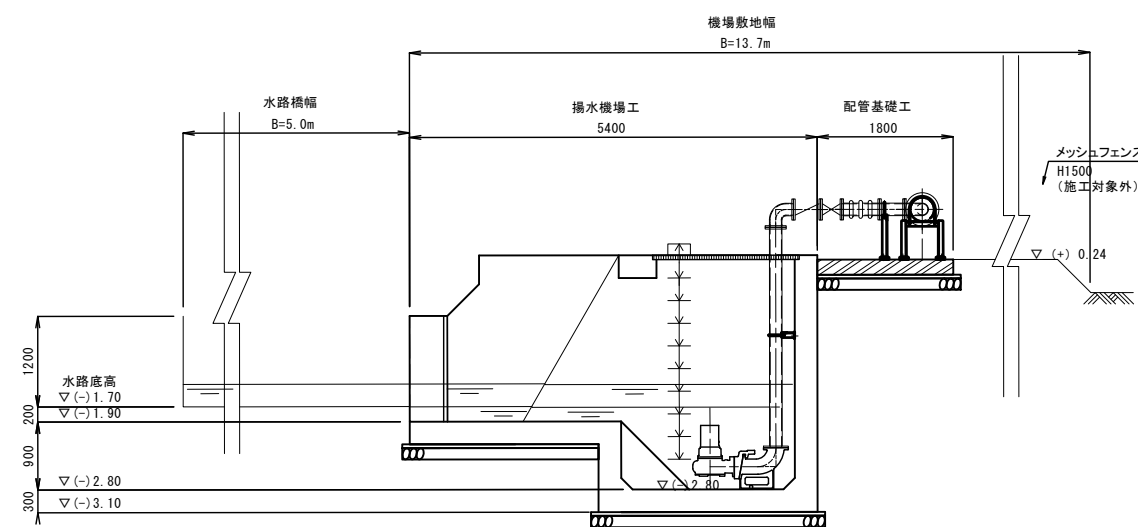
揚水ポンプ計画図 (1/2)

(南豊崎 4 号揚水機場)

平面图 S=1:70



断面图 S=1:50



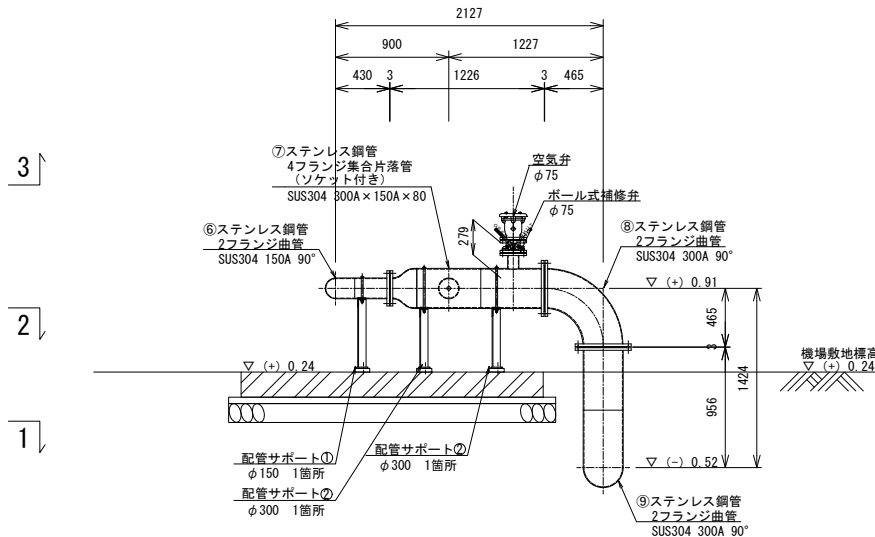
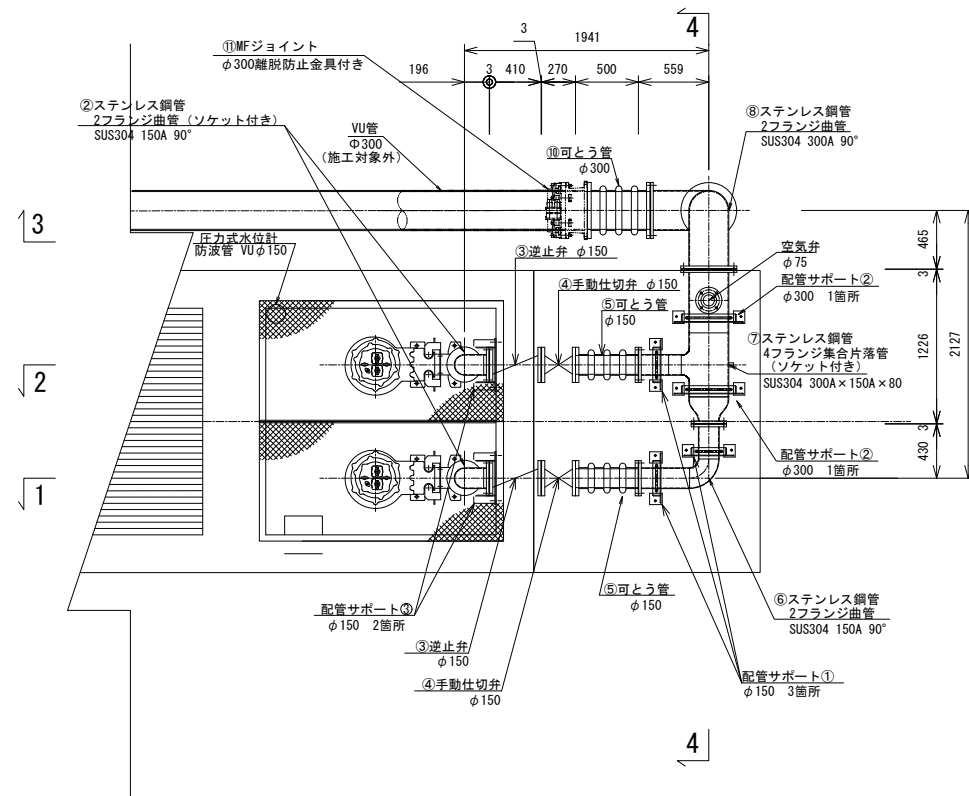
工事名	令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南雲崎工区排水ポンプ（その3）工事 排水ポンプ計画図（1/2） （南雲崎4号排水機場）		
図面名			
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	7-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

揚水ポンプ計画図 (2/2)

(南豊崎 4 号揚水機場) S=1:30

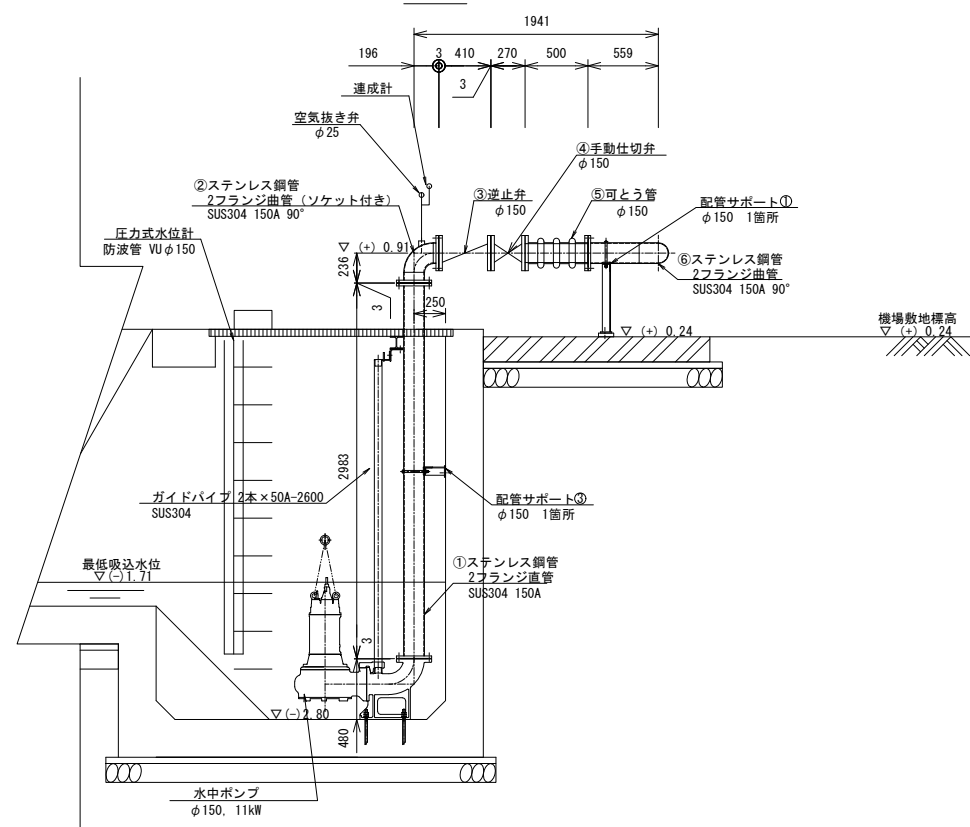
4 - 4

平面图

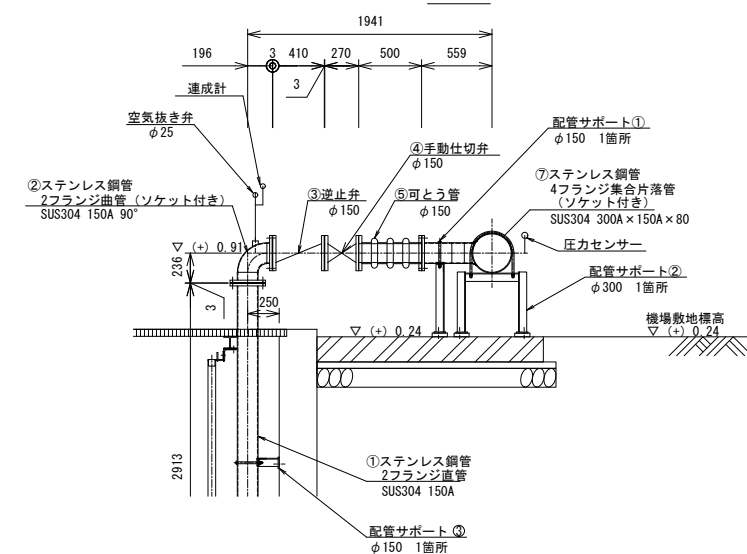


番号	名称	規格・寸法	数量
①	ステンレス鋼管 2フランジ直管	150A×2983L	2
②	ステンレス鋼管 2フランジ曲管 (ソケット付き)	150A×90° ×236L×196L	2
③	逆止弁	φ150	2
④	手動仕切弁	φ150	2
⑤	可とう管	φ150	2
⑥	ステンレス鋼管 2フランジ曲管	150A×90° ×559L×430L	1
⑦	ステンレス鋼管 4フランジ 集合片落管 (ソケット付き)	300A×150A×80A×1226L× 559L×279H	1
⑧	ステンレス鋼管 2フランジ曲管	300A×90° ×465L×465L	1
⑨	ステンレス鋼管 2フランジ曲管	300A×90° ×465L×956L	1
⑩	可とう管	φ300	1
⑪	MFジョイント	φ300 離脱防止金具付き	1
	配管サポート①	φ150用	3
	配管サポート②	φ300用	2
	配管サポート③	φ150用	2

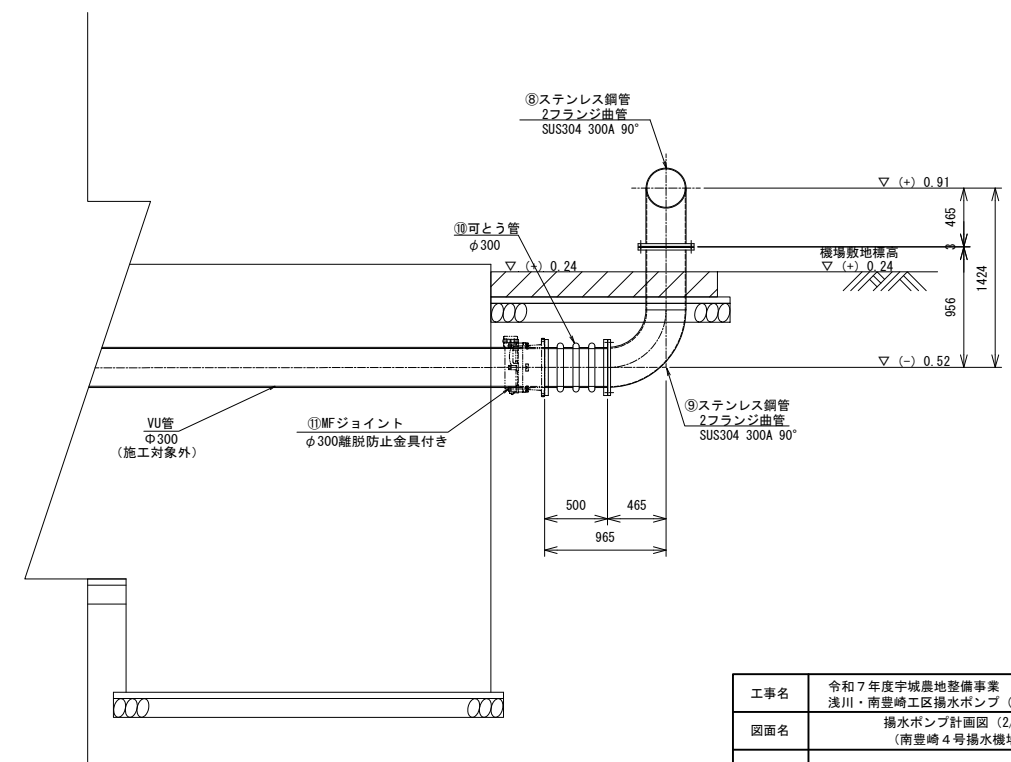
1 - 1



2 - 2



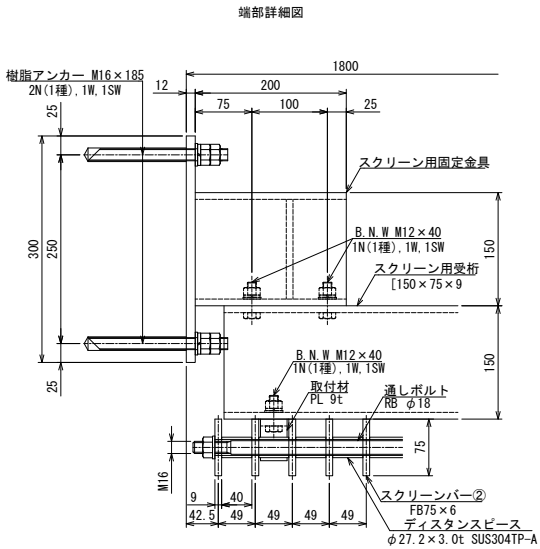
3 - 3



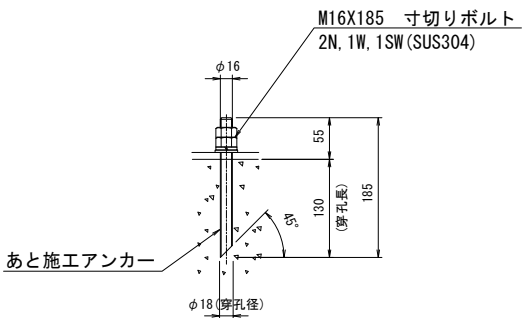
工事名	令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区排水ポンプ（その3）工事		
図面名	揚水ポンプ計画図（2/2） （南豊崎4号揚水機場）		
作成年月日			
縮尺	S=1:30	図面番号	7-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

スクリーン工構造図
(南豊崎4号揚水機場)

設 計 仕 様	
型 式	固定式ステンレス製スクリーン
水路幅 X 水路高	W 1.800 m × H 2.200 m
設 置 数	1 連
設 計 水 位 差	1.0 m
有 効 目 幅	40 mm
設 置 角	60 度
主要材質	スクリーン
	受け桁

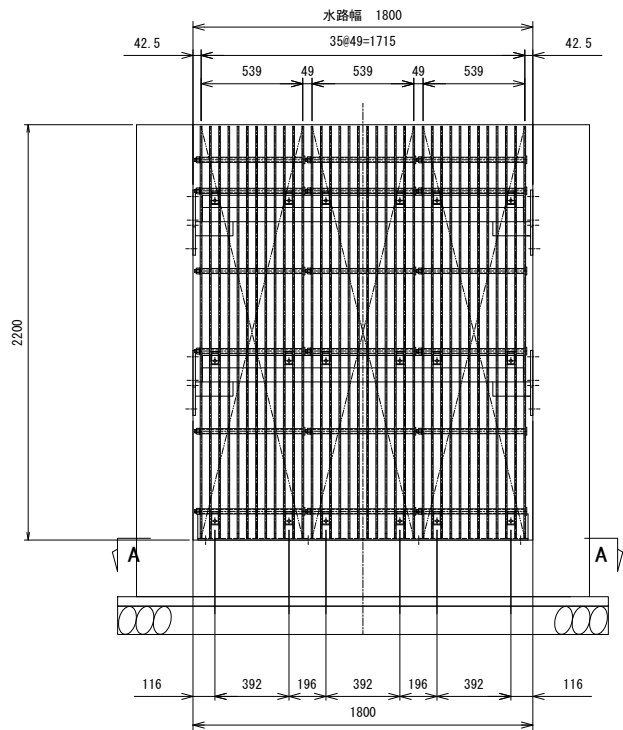


端部詳細図
S=1:5

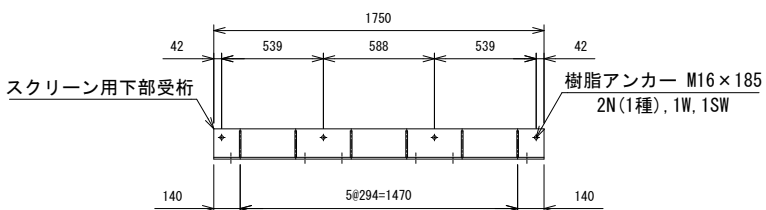


アンカー詳細図

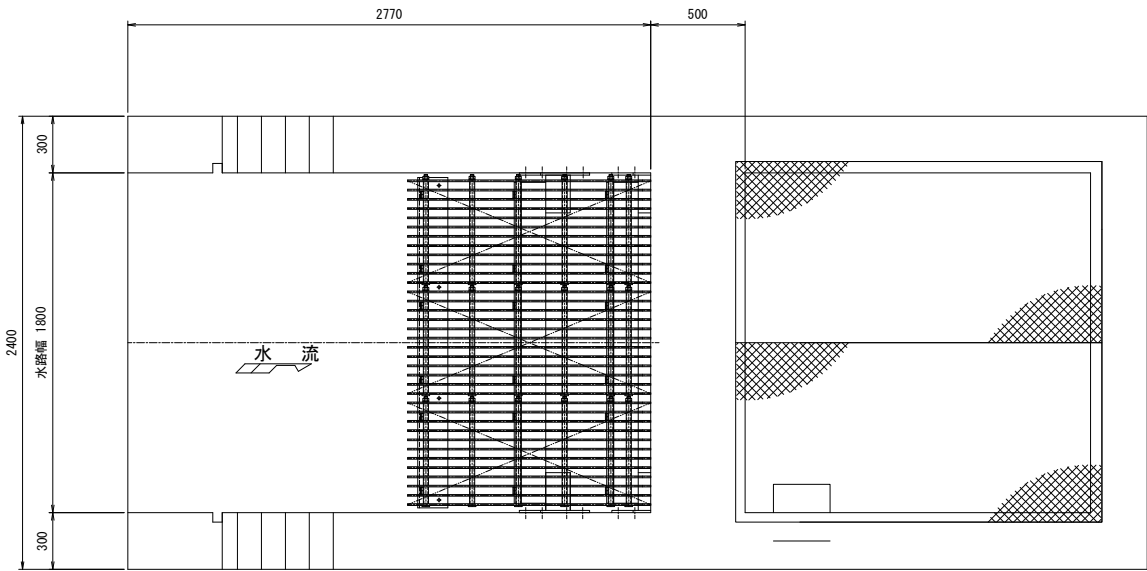
S=1:5



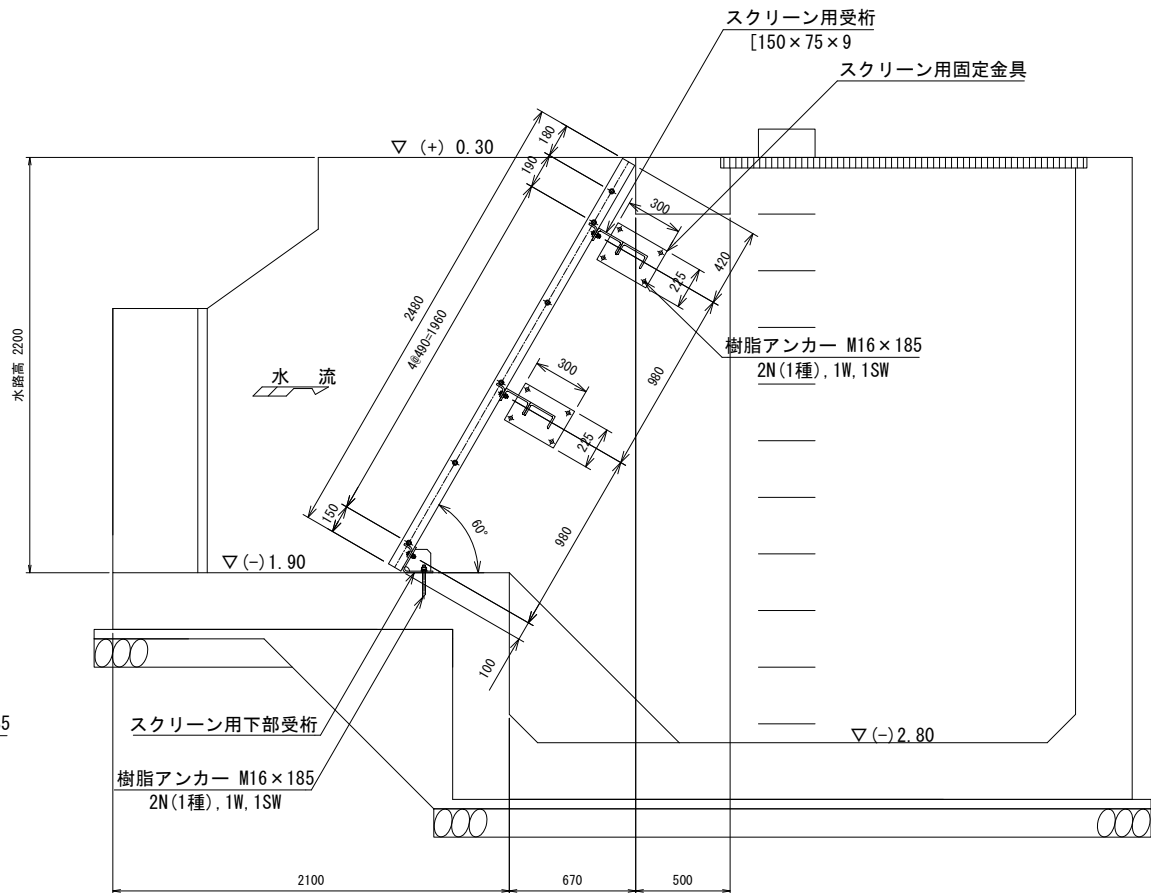
A-1



正面図
S=1:20



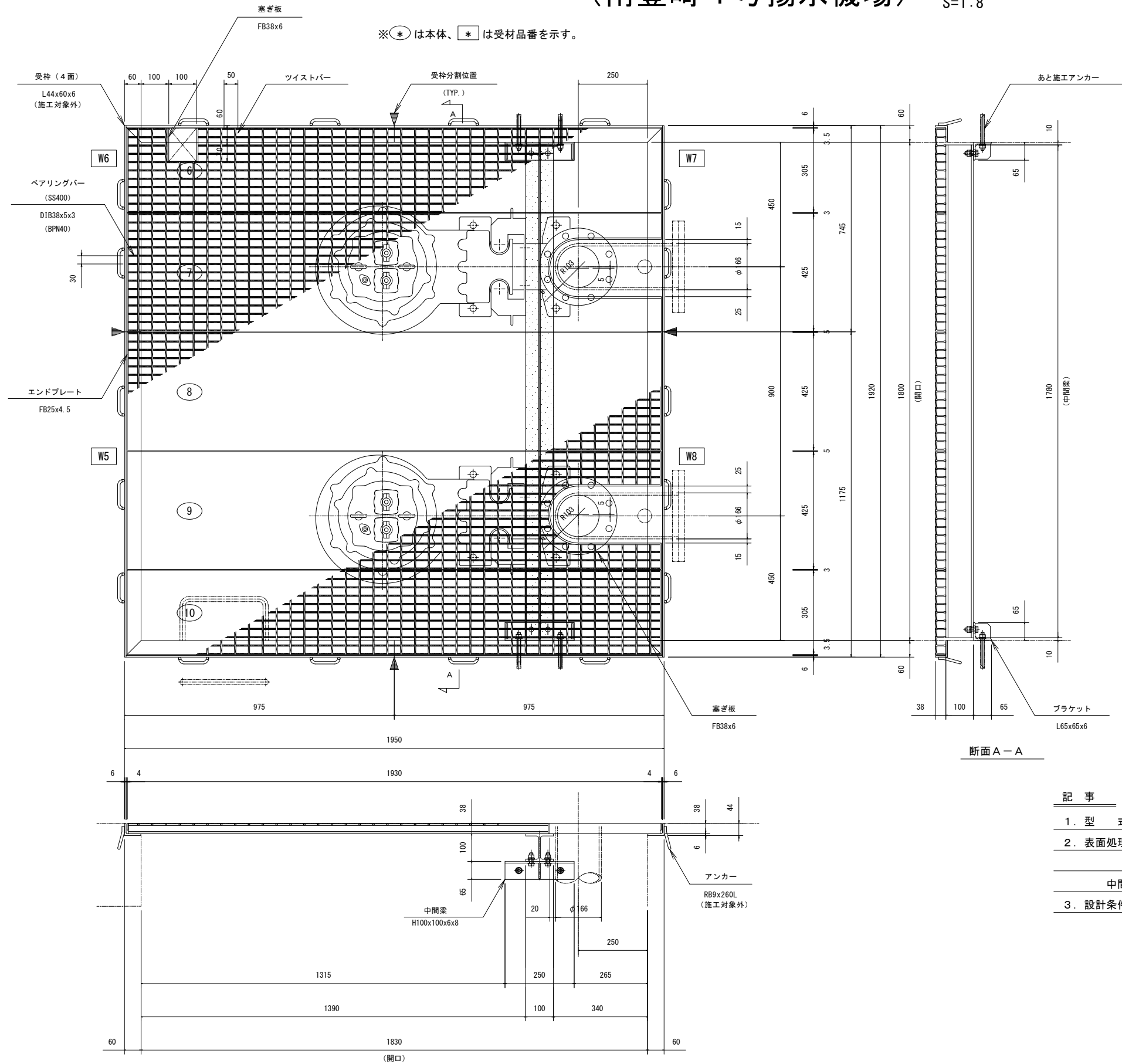
平面図
S=1:20



側面図
S=1:20

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南雲崎工区排水ポンプ（その3）工事		
図面名	スクリーン工構造図 （南雲崎4号排水機場）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	8
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

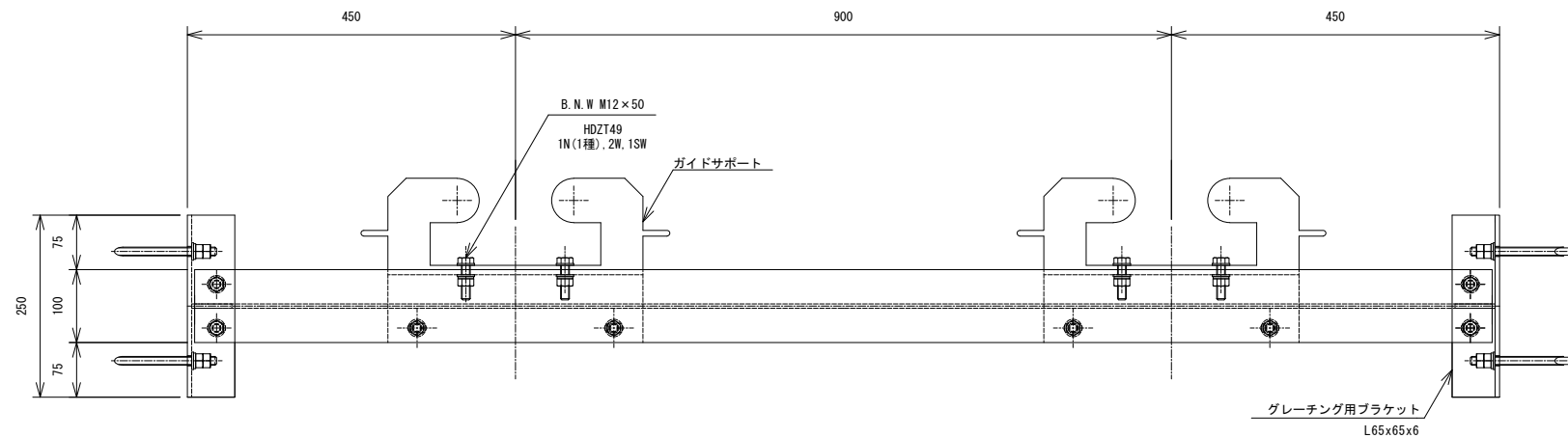
グレーチング構造詳細図(1/2)
(南豊崎4号揚水機場) S=1:8



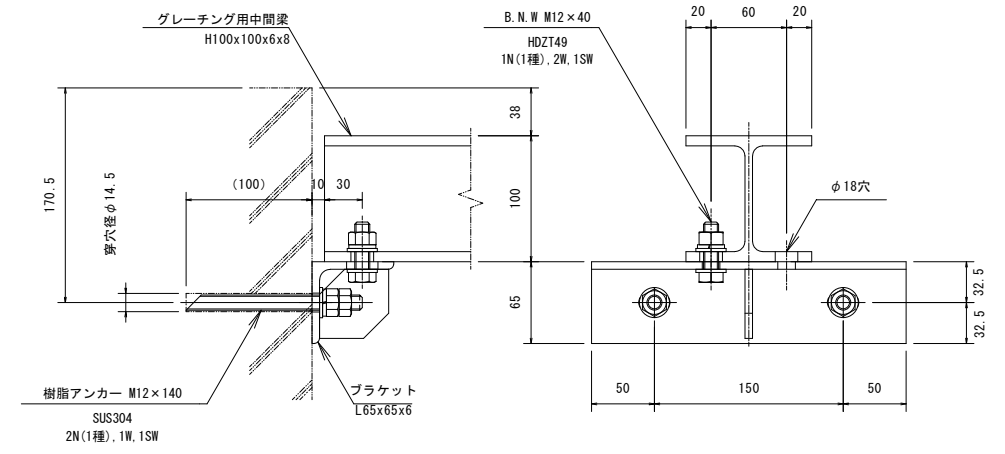
工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事 グレーチング構造詳細図(1/2) (南豊崎4号揚水機場)		
図面名			
作成年月日			
縮尺	S=1:8	図面番号	9-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

グレーチング構造詳細図(2/2)

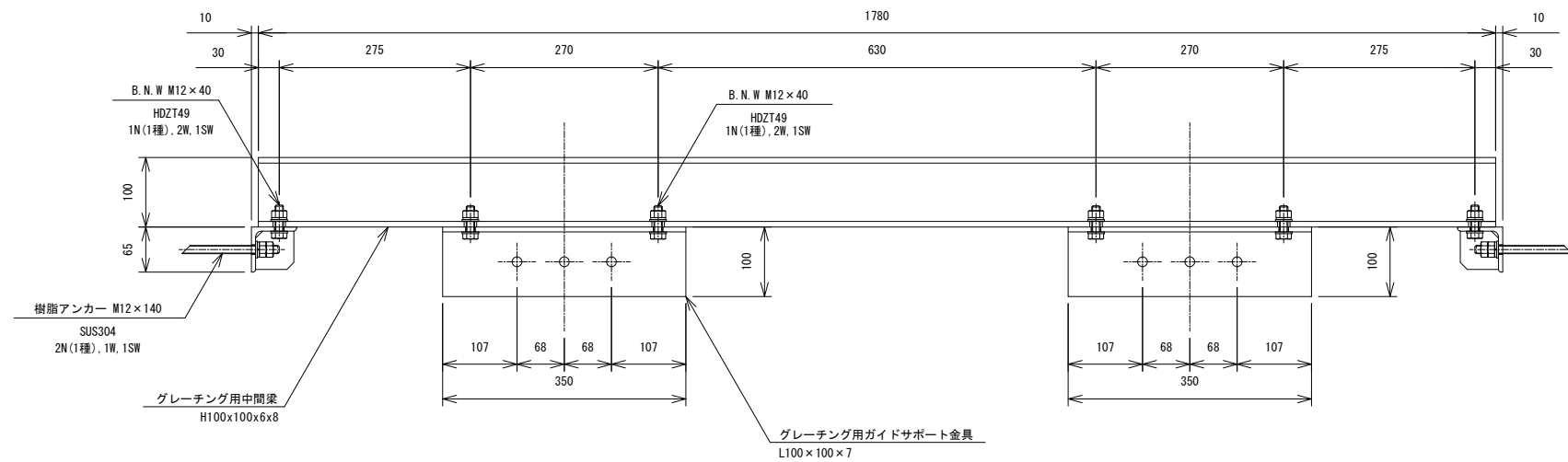
(南豊崎4号揚水機場)



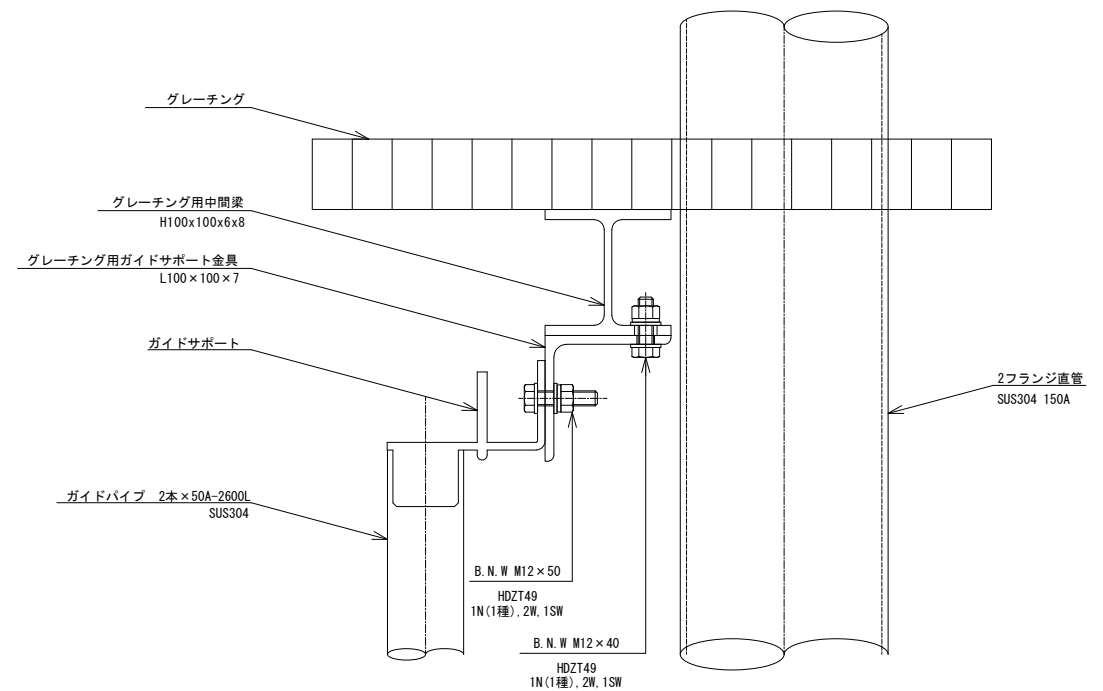
中間梁組立平面図
S=1:5



中間梁受け部詳細-1
S=1:3



中間梁組立側面図
S=1:5



中間梁受け部詳細-2
S=1:3

記 事

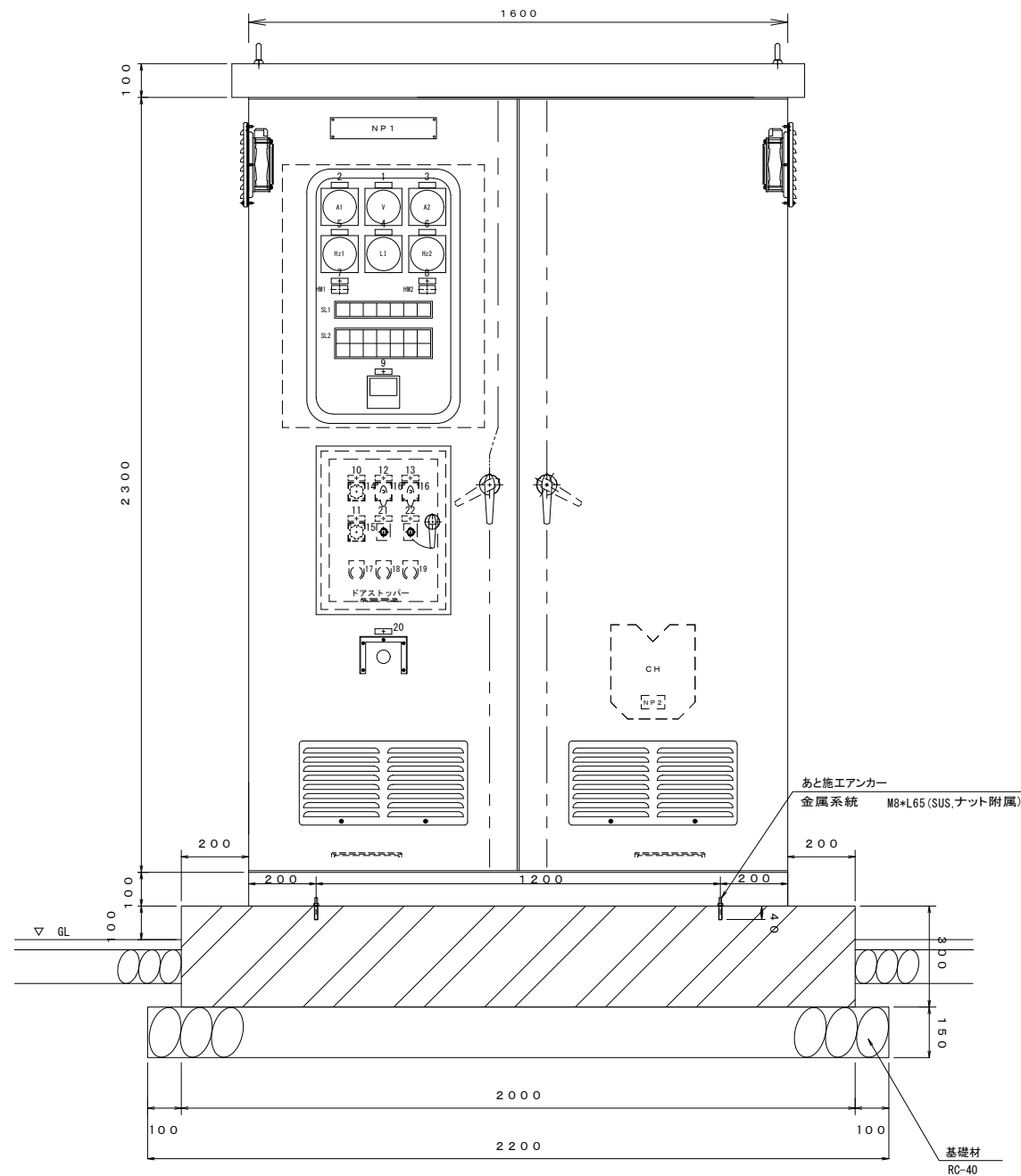
1. 型 式 H100×100
2. 表面処理 亜鉛メッキ
3. 設計条件 等分布荷重5.0kN/m²

工事名	令和7年度宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事 グレーチング構造詳細図(2/2) (南豊崎4号揚水機場)		
図面名			
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	9-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

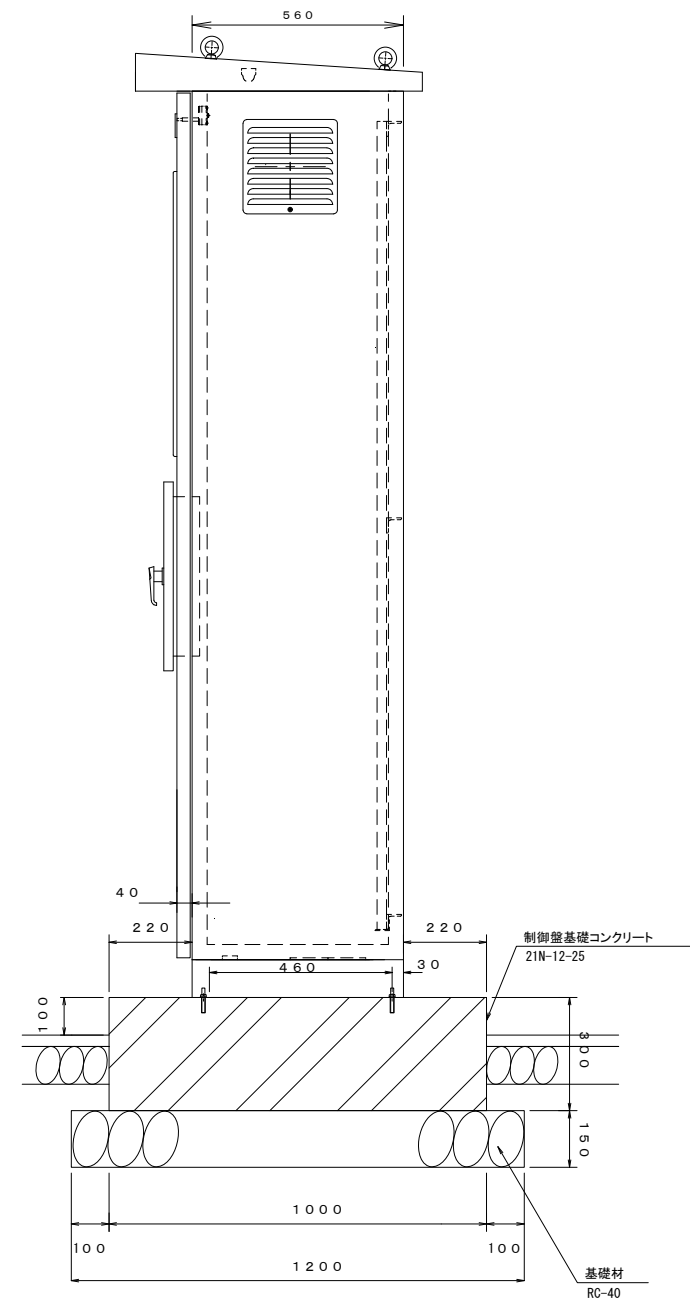
制御盤基礎工構造図
(浅川3号揚水機場, 南豊崎4号揚水機場) S=1:10

ポンプ制御盤

正面図



側面図

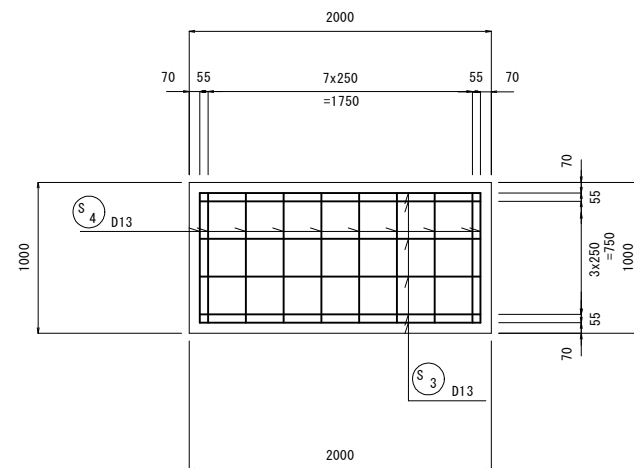


工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事		
図面名	制御盤基礎工構造図 (浅川3号揚水機場, 南豊崎4号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1/10	図面番号	10
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

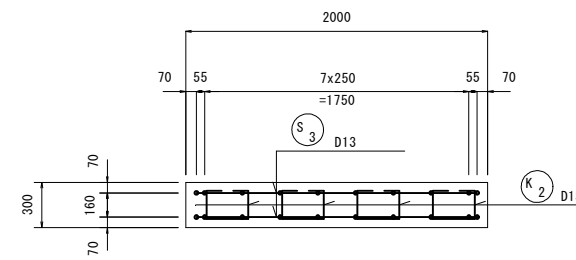
配筋図
(浅川3号揚水機場、南豊崎4号揚水機場) S=1 : 25

制御盤基礎部 配筋図

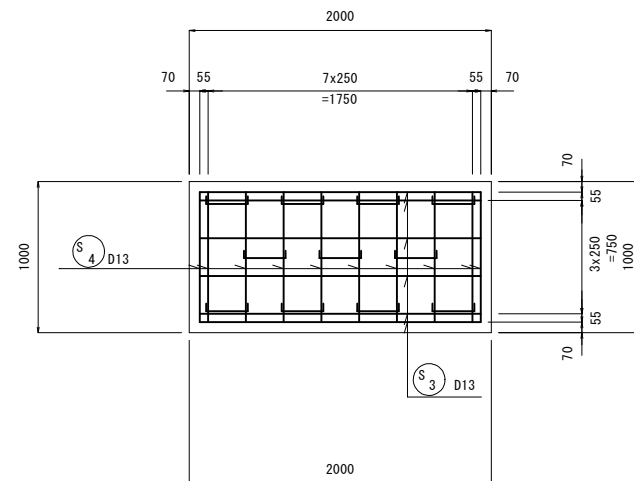
上面配筋図



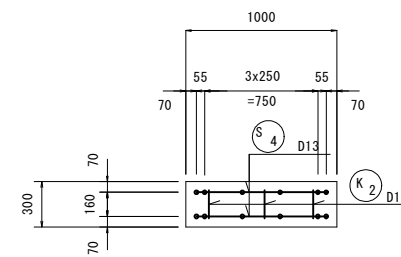
長辺断面図



下面配筋図



短辺断面図



工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事		
図面名	配筋図 (浅川3号揚水機場、南豊崎4号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:25	図面番号	11
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

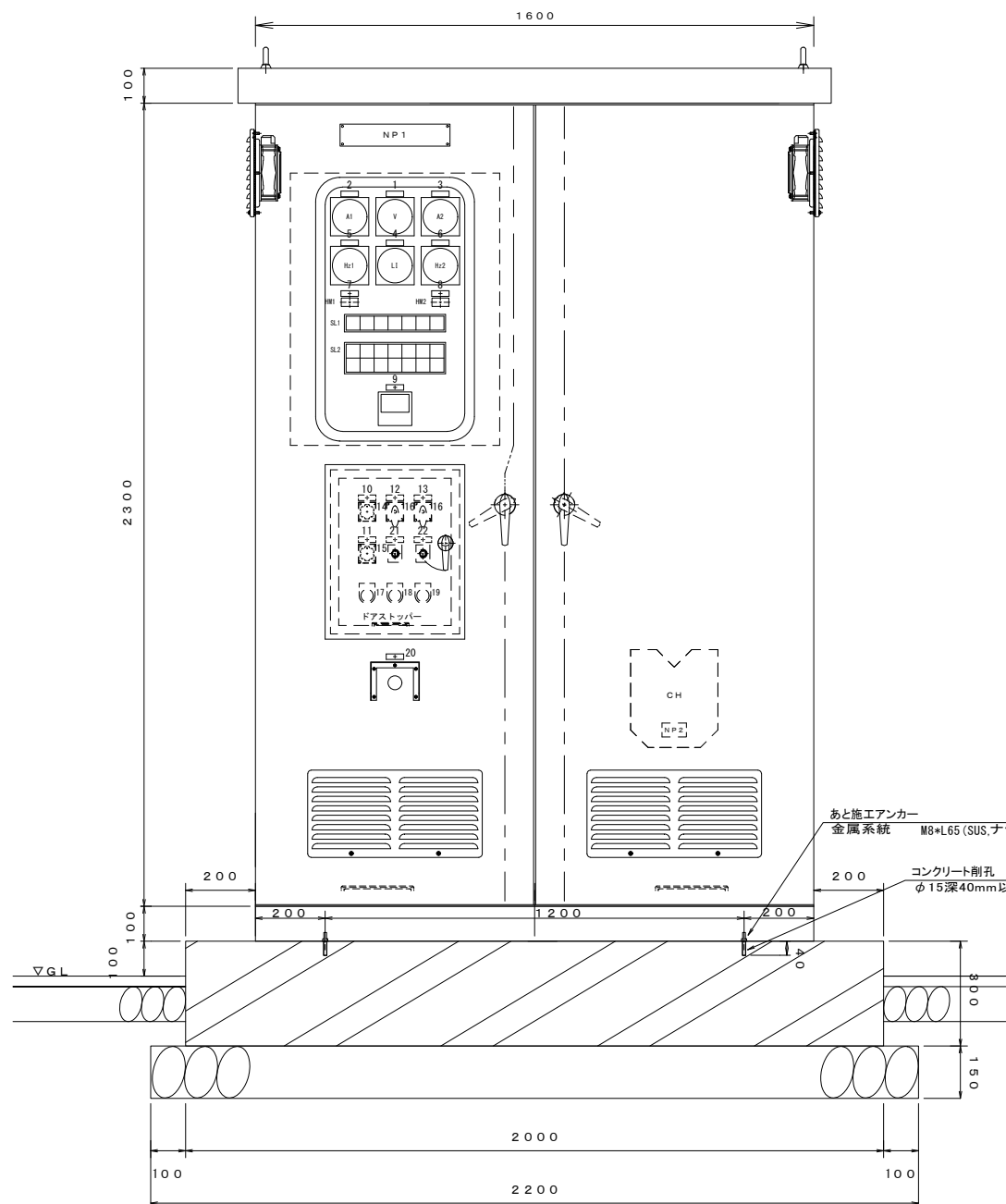
令和7年度 宇城農地整備事業
浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事

(縮小図面)
(参考図面)

九州農政局 宇城農地整備事業所

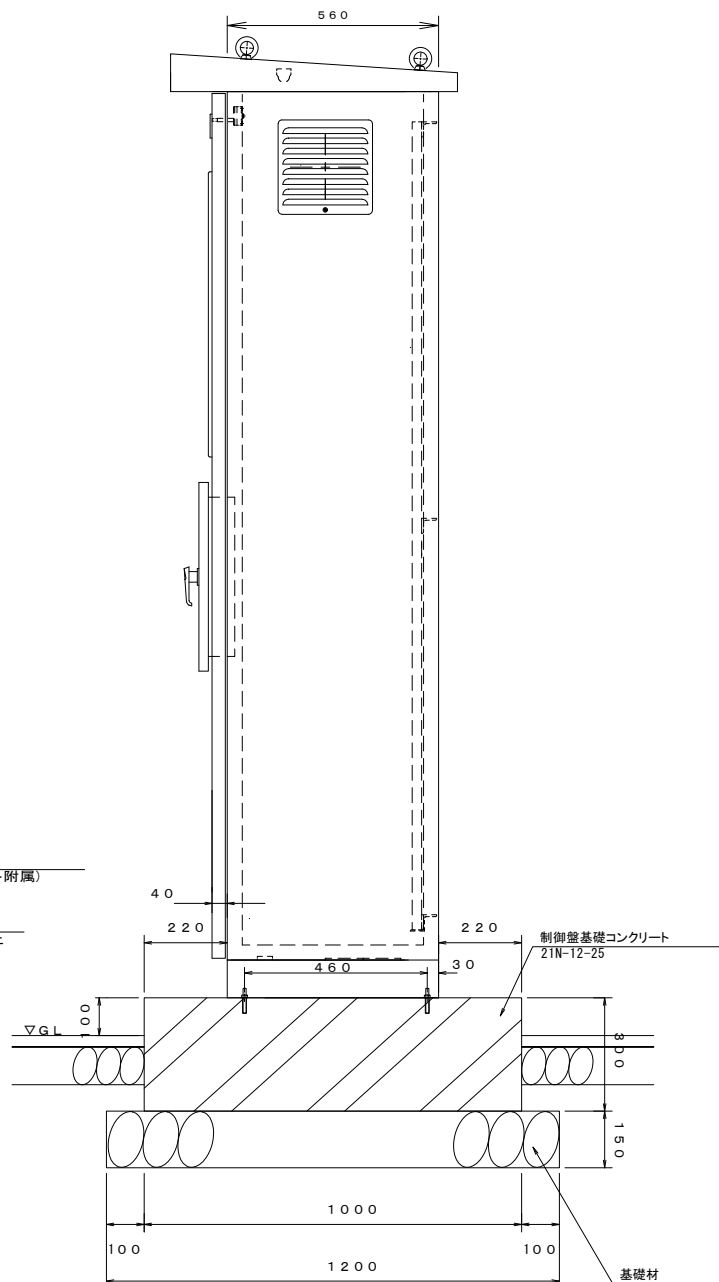
令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事			
図 面 目 録			
図面番号	名 称	枚 数	備 考
参1	ポ ン プ 制 御 盤 姿 図	2	浅川3号揚水機場 南豊崎4号揚水機場
参2	動 力 引 込 図 及 び 動 力 配 線 図	1	浅川3号揚水機場
参3	配 線 系 統 図	1	浅川3号揚水機場
参4	ポ ン プ 運 転 フ ロ ー 図	1	浅川3号揚水機場
参5	動 力 引 込 図 及 び 動 力 配 線 図	1	南豊崎4号揚水機場
参6	配 線 系 統 図	1	南豊崎4号揚水機場
参7	ポ ン プ 運 転 フ ロ ー 図	1	南豊崎4号揚水機場
参8	鉄 筋 加 工 図	1	浅川3号揚水機場 南豊崎4号揚水機場
計		9	

ポンプ制御盤姿図 (1/2)
(浅川3号揚水機場、南豊崎4号揚水機場) S=1:10



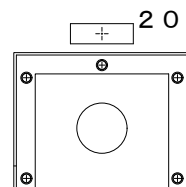
ポンプ制御盤
正面図

盤形	屋外自立閉鎖型		
塗装	5Y7/1半艶 ウレタン樹脂系 (耐塩塗装)		
板厚	本体	扉	機器取付板
	SUS 2mm	SUS 3mm	SPPC 2.3mm

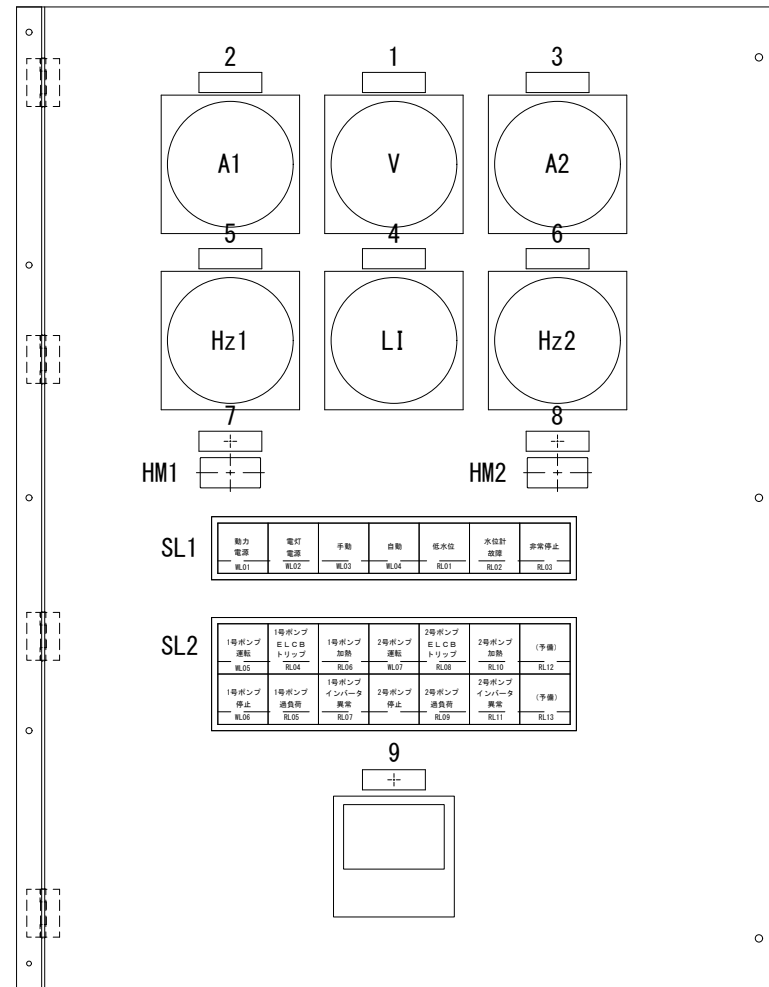


ポンプ制御盤
側面図

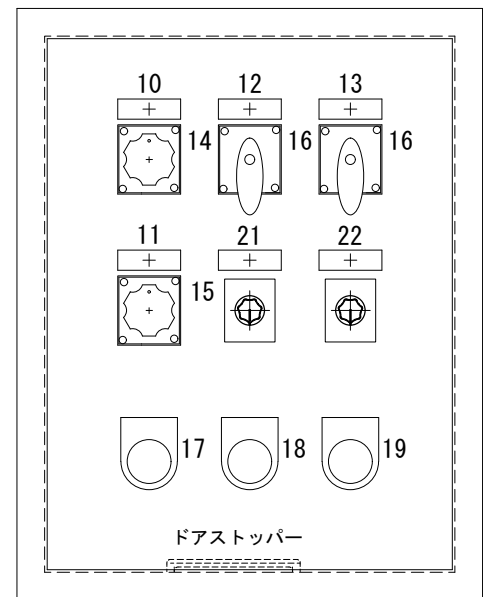
扉面詳細



中パネル詳細



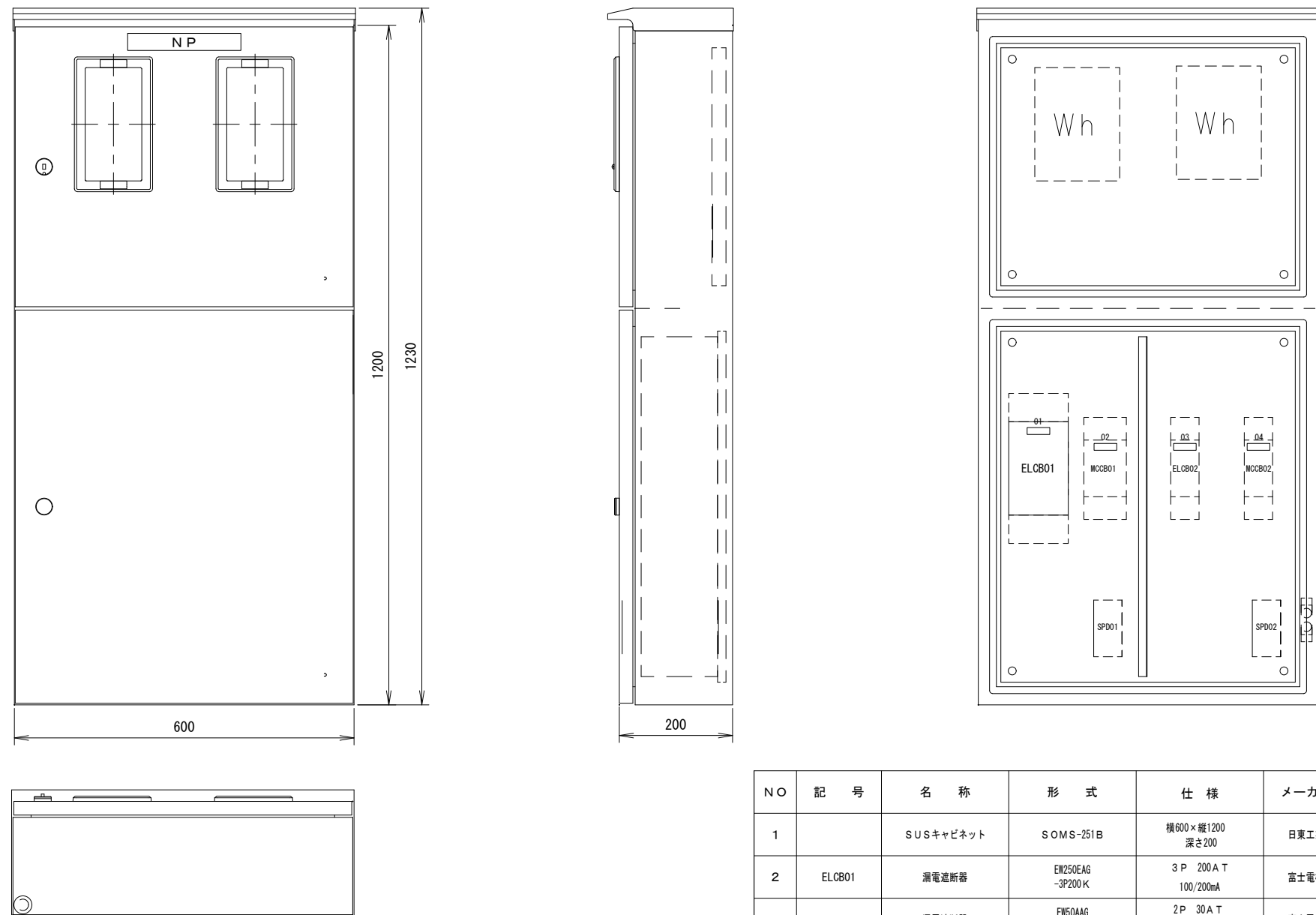
小扉内詳細



プレート表			
No.	デバイス	記入文字	備考
1	V	電圧計	110角 広角
2	A1	No.1ポンプ電流	110角 広角
3	A2	No.2ポンプ電流	110角 広角
4	LI	吸水槽水位	110角 広角
5	H _z 1	No.1ポンプ周波数	110角 広角
6	H _z 2	No.2ポンプ周波数	110角 広角
7	HM1	No.1ポンプ運転時間	
8	HM2	No.2ポンプ運転時間	
9	DP	圧力指示設定器	
10	COS1	運転モード選択	
11	COS2	自動時運転選択	
12		No.1ポンプ	
13		No.2ポンプ	
14	COS1	手動 自動	切替スイッチ
15	COS2	1号 交互 2号	切替スイッチ
16	CS1. 2	停止 運転	操作スイッチ
17	PBBS	警報停止	押釦 (赤) φ30
18	PBRs	故障復帰	押釦 (緑) φ30
19	PBLT	ランプテスト	押釦 (黄) φ30
20	ESB	非常停止	引き釦 (赤)
21	VR1	1号ポンプ周波数設定	ボリューム
22	VR2	2号ポンプ周波数設定	ボリューム

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事		
図面名	ポンプ制御盤姿図 (1/2) (浅川3号揚水機場、南豊崎4号排水機場)		
作成年月日			
縮尺	S=1:10	図面番号	参1-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

ポンプ制御盤姿図（2/2）
（浅川3号揚水機場、南豊崎4号揚水機場）S=1:5



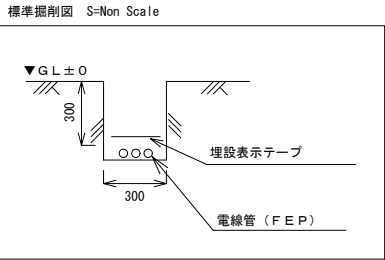
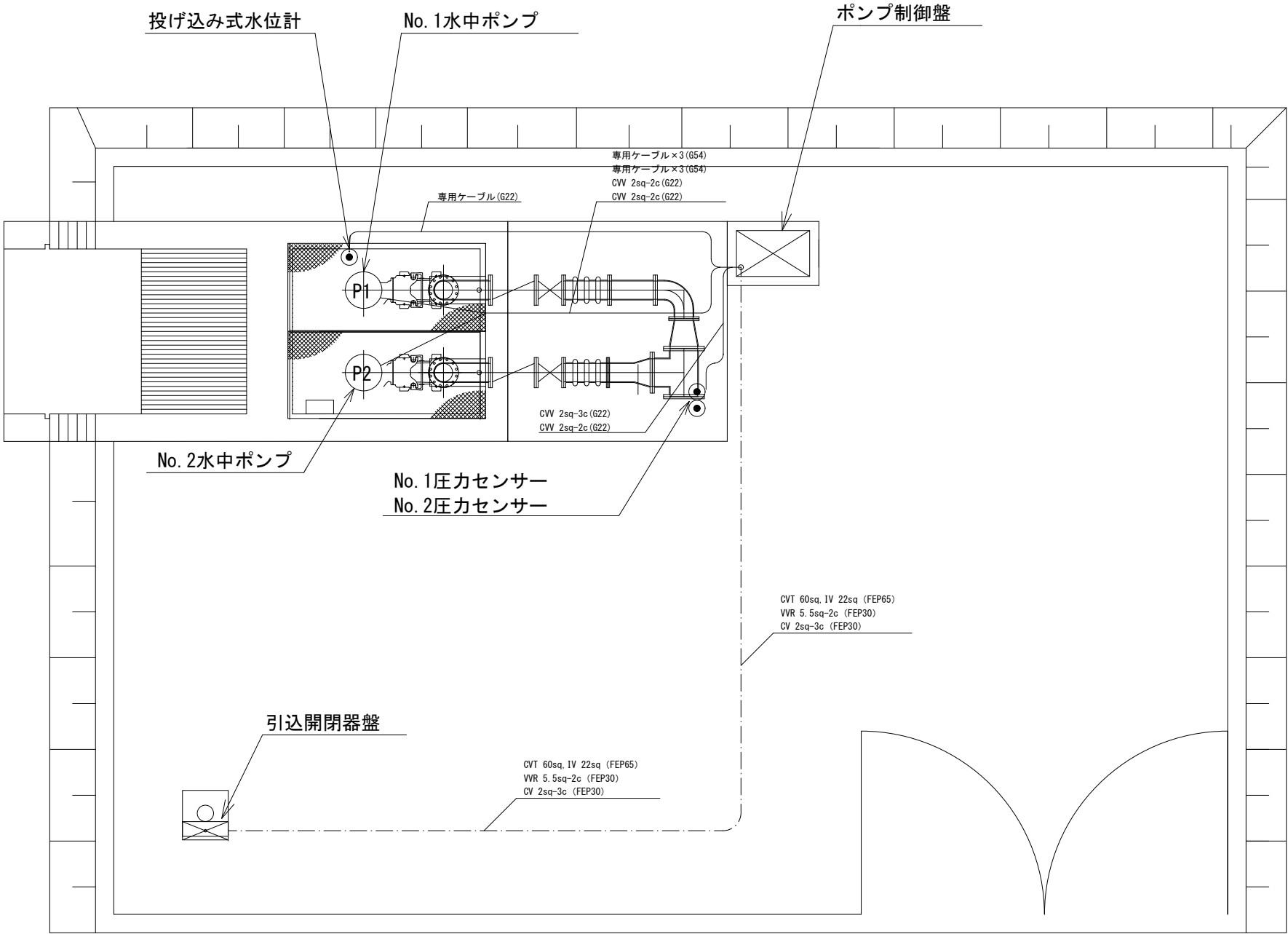
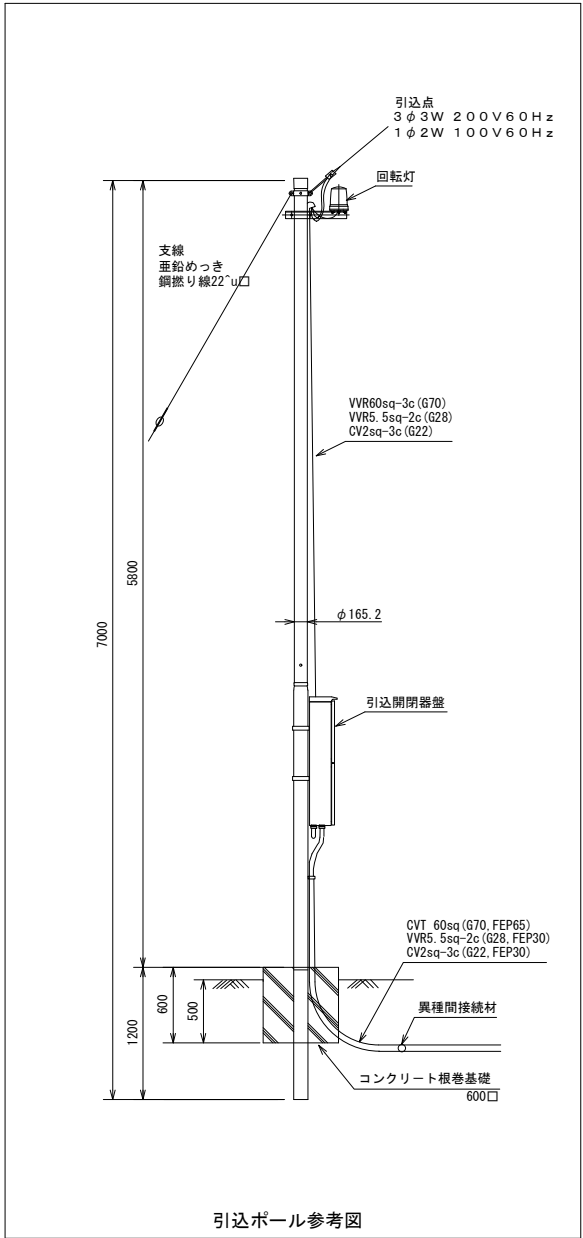
記 号	記 入 文 字	備 考
N P	引 込 開 閉 器 盤	
O 1	動力電源	
O 2	動力電源 避雷器	
O 3	電灯電源	
O 4	電灯電源 避雷器	

キャビネット仕様			
形 式	屋外用		
ボデー	SUS304	t1.5	
ドア	SUS304	t1.5	
基 板	木板 計器部	t25	スイッチ部 t15
塗装色	ライトベージュ（5Y7/1）		
I P	保護等級 IP44		
質 量	製品質量 37.8kg		

NO	記 号	名 称	形 式	仕 様	メーカー	注	個数	備 考
1		SUSキャビネット	SOMS-251B	横600×縦1200 深さ200	日東工業		1	屋外壁掛形 SUS 5Y7/1
2	ELCB01	漏電遮断器	EW250EAG -3P200K	3P 200AT 100/200mA	富士電機		1	
3	ELCB02	漏電遮断器	EW50AAG -2P030K	2P 30AT 30mA	富士電機		1	
4	MCCB01	配線用遮断器	BW50SAS -3P050	3P ノットリフ	富士電機		1	
5	MCCB02	配線用遮断器	BW50SAS -2P050	2P ノットリフ	富士電機		1	
6	SPD01	避雷器	CN5732	10kA クラスⅡ	富士電機		1	
7	SPD02	避雷器	CN5712	10kA クラスⅡ	富士電機		1	
8		端子カバー	BW9BTAA-L3	3P用	富士電機		1	
9		端子カバー	BW9BTAA-L2	2P用	富士電機		2	
10		端子カバー	BW9BT6A-L3	3P用	富士電機		1	

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事		
図面名	ポンプ制御盤姿図（2/2） （浅川3号揚水機場、南豊崎4号排水機場）		
作成年月日			
縮尺	S=1:5	図面番号	参1-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

動力引込図及び動力配線図
(浅川 3 号揚水機場) S=1:30



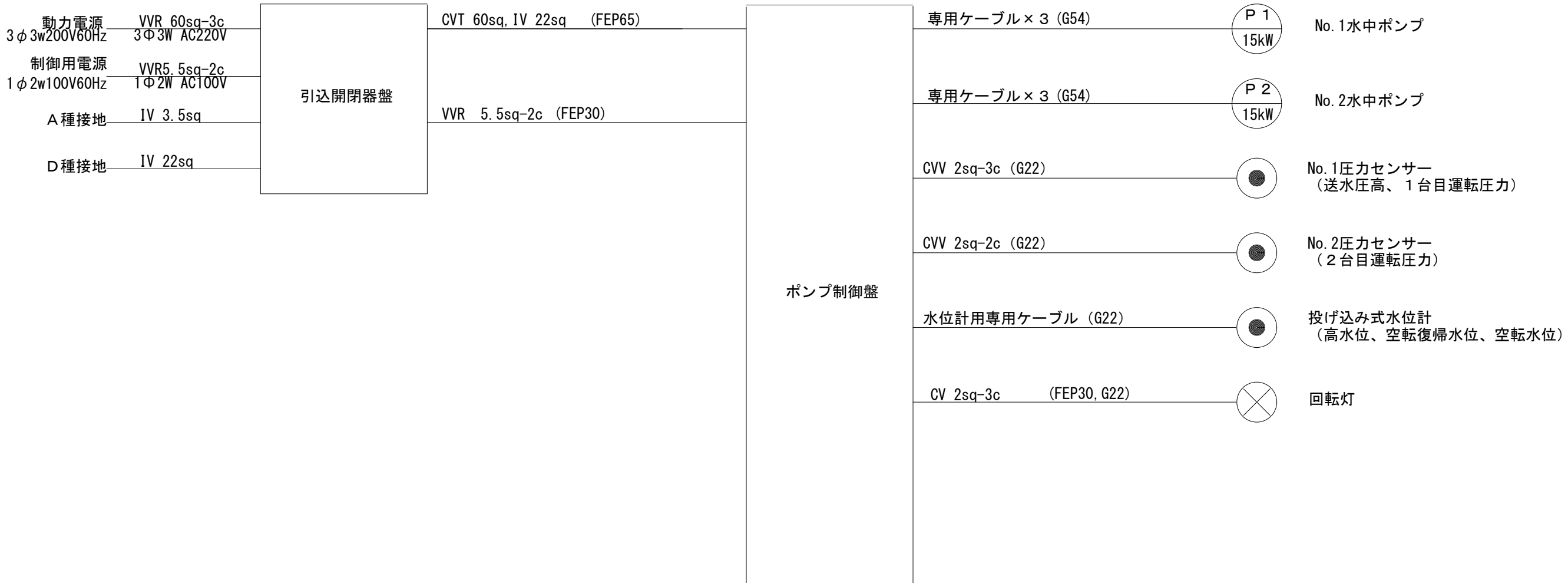
配線記号凡例	
———	床隠ぺい管内配線
———	架空配線
———	露出管内配線
———	地中管内配線
———	ビット配線
———	ダクト配線

配線・配管表

自	至	配線種別	配管種別	
			露出	地中
引込点	引込開閉器盤	VVR 60sq-3c	G70	
		VVR 5.5sq-2c	G28	
引込開閉器盤	ポンプ制御盤	CVT 60sq, IV 22sq	G70	FEP65
		VVR 5.5sq-2c	G28	FEP30
ポンプ制御盤	No. 1 水中ポンプ	専用ケーブル×3	G54	
	No. 2 水中ポンプ	専用ケーブル×3	G54	
	No. 1 圧力センサー	CVV 2sq-3c	G22	
	No. 2 圧力センサー	CVV 2sq-2c	G22	
	投げ込み式水位計	専用ケーブル	G22	
	回転灯	CV 2sq-3c	G22	FEP30

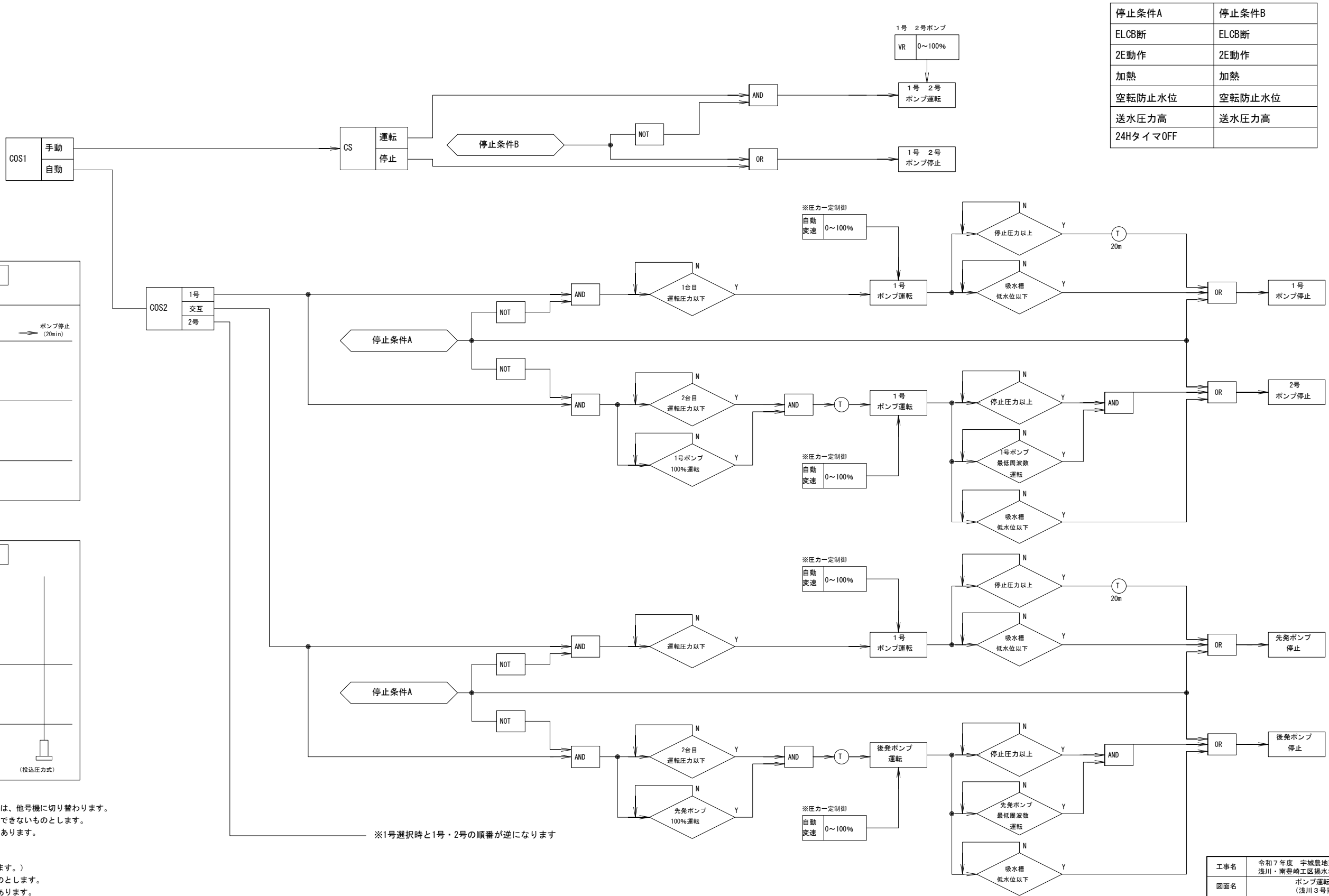
工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事		
図面名	動力引込図及び動力配線図 （浅川3号揚水機場）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	参2
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

配線系統図
(浅川 3 号揚水機場) S=Non Scale



工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事		
図面名	配線系統図 (浅川3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	Non Scale	図面番号	参3
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

ポンプ運転フロー図
(浅川3号揚水機場) S=Non Scale

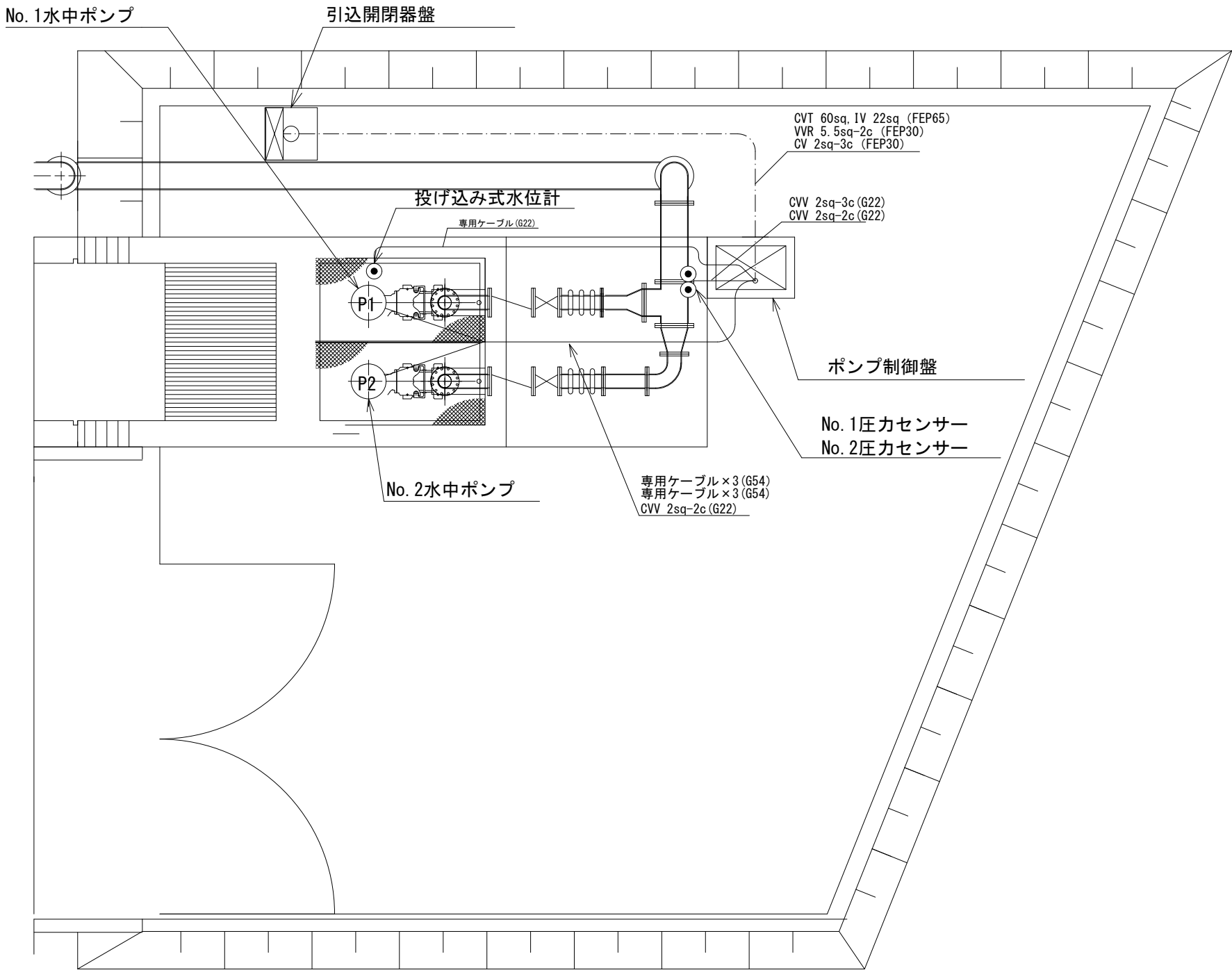
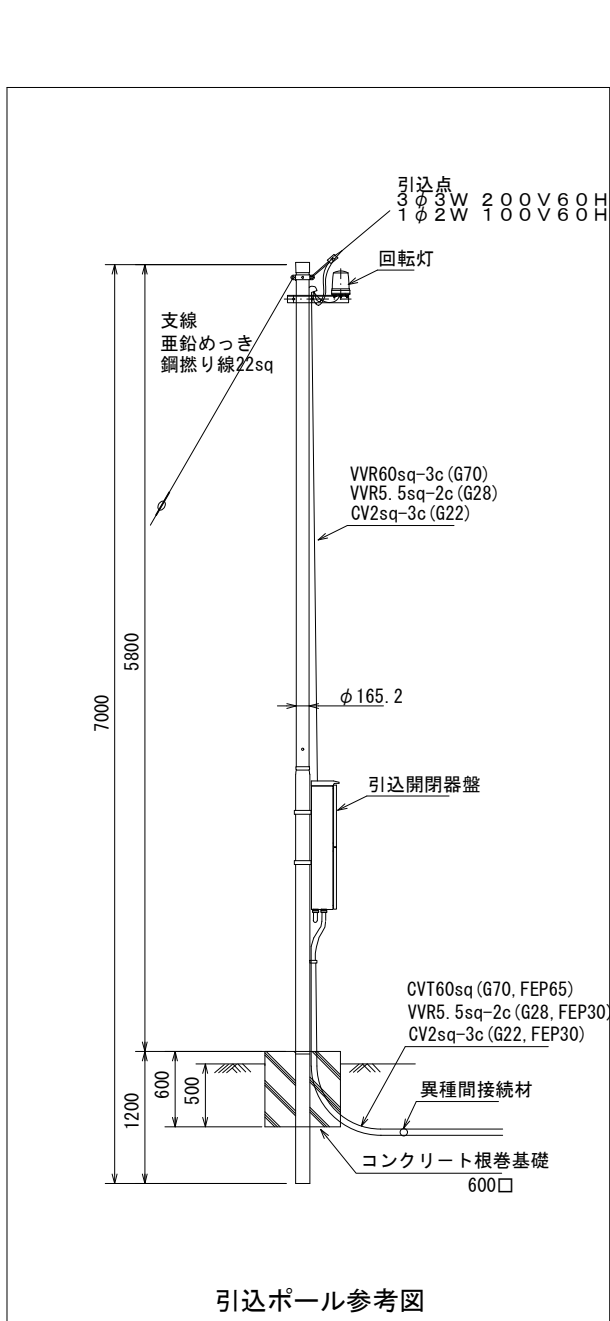


- ※1 自動運転時は、ポンプ故障・インバータ故障は、他号機に切り替わります。
※2 自動選択は、VRでのインバータ周波数調整はできないものとします。
※3 目標圧力値・最低周波数は変更する可能性があります。
※4 タイマーは現地調整可能なものとします。
※5 圧力調節計制御出力／INV周波数
(最低周波数以下は最低周波数運転となります。)
※6 COS (切替スイッチ) は、運転中に操作しないものとします。
運転中に操作すると機器が故障する恐れがあります。
※7 2台目のポンプが運転する条件は、
「1台目ポンプ100%運転」かつ「目標圧力以下」にて運転するものとします。

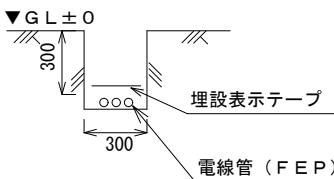
※1号選択時と1号・2号の順番が逆になります

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その3) 工事		
図面名	ポンプ運転フロー図 (浅川3号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	Non Scale	図面番号	参4
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

動力引込図及び動力配線図
(南豊崎 4 号揚水機場) S=1:30



標準掘削図 S=Non Scale



配線記号凡例

- 床隠ぺい管内配線
- 架空配線
- 露出管内配線
- 地中管内配線
- ビット配線
- ダクト配線

配線・配管表

自	至	配線種別	配管種別	
			露出	地中
引込点	引込開閉器盤	VVR 60sq-3c	G70	
		VVR 5.5sq-2c	G28	
引込開閉器盤	ポンプ制御盤	CVT 60sq, IV 22sq	G70	FEP65
		VVR 5.5sq-2c	G28	FEP30
ポンプ制御盤	No. 1 水中ポンプ	専用ケーブル × 3	G54	
	No. 2 水中ポンプ	専用ケーブル × 3	G54	
	No. 1 圧力センサー	CVV 2sq-3c	G22	
	No. 2 圧力センサー	CVV 2sq-2c	G22	
	投げ込み式水位計	専用ケーブル	G22	
	回転灯	CV 2sq-3c	G22	FEP30

工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その3）工事		
図面名	動力引込図及び動力配線図 （南豊崎4号揚水機場）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	参5
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

配線系統図

(南豊崎 4 号揚水機場)

S=Non Scale



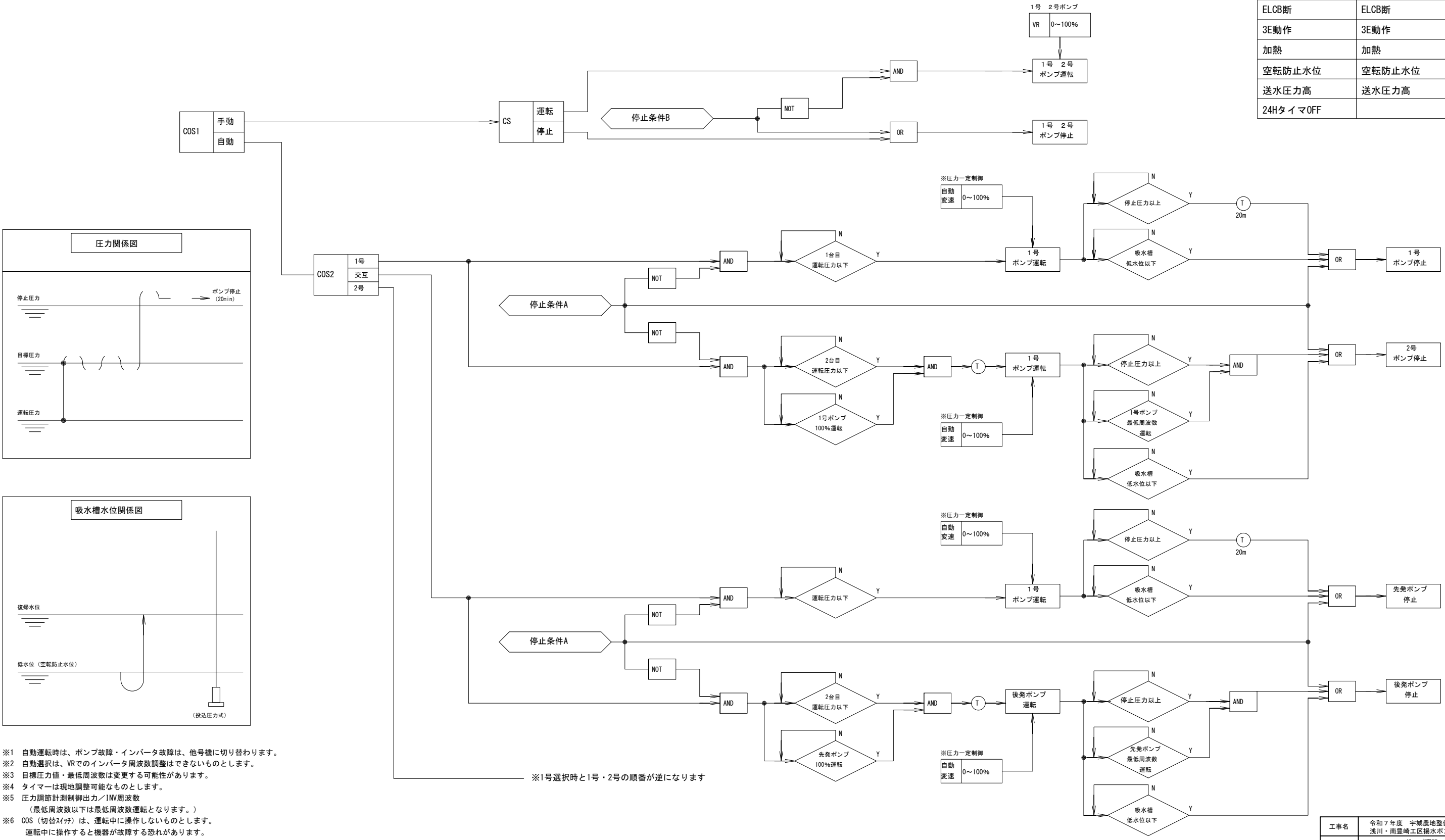
工事名	令和 7 年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ (その 3) 工事		
図面名	配線系統図 (南豊崎 4 号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	Non Scale	図面番号	参 6
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

ポンプ運転フロー図

(南豊崎 4 号揚水機場)

S=Non Scale

停止条件A	停止条件B
ELCB断	ELCB断
3E動作	3E動作
加熱	加熱
空転防止水位	空転防止水位
送水圧力高	送水圧力高
24HタイマOFF	



- ※1 自動運転時は、ポンプ故障・インバータ故障は、他号機に切り替わります。
- ※2 自動選択は、VRでのインバータ周波数調整はできないものとします。
- ※3 目標圧力値・最低周波数は変更する可能性があります。
- ※4 タイマーは現地調整可能なものとします。
- ※5 圧力調節計制御出力1INV周波数
(最低周波数以下は最低周波数運転となります。)
- ※6 COS (切替スイッチ) は、運転中に操作しないものとします。
運転中に操作すると機器が故障する恐れがあります。
- ※7 2台目のポンプが運転する条件は、
「1台目ポンプ100%運転」かつ「目標圧力以下」にて運転するものとします。

※1号選択時と1号・2号の順番が逆になります

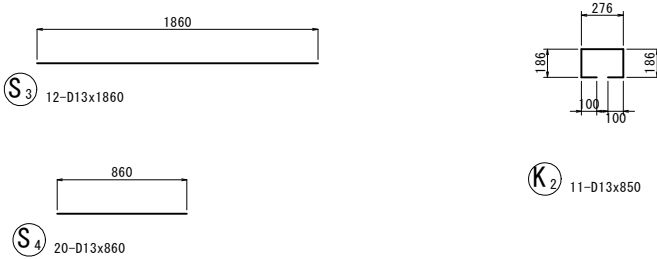
工事名	令和7年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ(その3)工事		
図面名	ポンプ運転フロー図 (南豊崎4号揚水機場)		
作成年月日			
縮尺	Non Scale	図面番号	参7
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		

鉄筋加工図

(浅川 3 号揚水機場、南豊崎 4 号揚水機場)_{S=1 : 25}

制御盤基礎部

加工図



鉄筋表

図号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備 考
S3	D13	1860	12	0.995	1.851	22	――
S4	D13	860	20	0.995	0.856	17	――
K2	D13	850	11	0.995	0.846	9	□
					D13	48 kg	
合 計							48 kg

工事名	令和 7 年度 宇城農地整備事業 浅川・南豊崎工区揚水ポンプ（その 3）工事		
図面名	鉄筋加工図 （浅川 3 号揚水機場、南豊崎 4 号揚水機場）		
作成年月日			
縮尺	S=1:25	図面番号	参8
会社名			
事業所名	九州農政局宇城農地整備事業所		